取扱説明書

はじめに
設置と準備
ふだんの使いかた
便利な機能
その他

BSチューナー内蔵
S-VHSビデオカセットレコーダー

型名 **HR-VFG1**

S-VHS BS Gコード®

このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

● ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（4〜7ページ）は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

LPT0523-001A

主な特長

他社製テレビ、4 台のビクター製ビデオも操作できる
液晶リモコン .... ☞14

地域番号を入力するだけで放送局を自動で設定する
地域番号チャンネルプリセット ... ☞29

反射波などで起こるゴーストを低減できる
ゴーストリダクションチューナー .... ☞40

時報に合わせて時計を自動調整
ぴったりクロック .... ☞45

S-VHS テープで、5 倍モード録画できる
5 倍モード .... ☞50

電話のプッシュホン感覚で簡単に録画予約できる
G コード予約＊ .... ☞52

24 時間以内の番組を本体表示窓で予約できる
本日簡単予約（よやクルダイヤル） ...... ☞56

録画した番組を検索・頭出しできる
ビデオナビゲーション.......... ☞60

音声の録音レベルが調節できる
音声録音レベルコントロール ..... ☞78

なめらかにスロー再生できる
プロフェッショナルスロー再生 ...... ☞79

CM 部分を自動的にカットして録画する
オート CM カット .... ☞83

テープに最適な画質で録画する
テープレベルアップ .... ☞84

録画したテープに映像と音声を挿入できる
インサート編集 .... ☞88

ナレーションや BGM を追加して録音できる
アフレコ編集 .... ☞90

デジタル放送などの録画予約が簡単にできる
BS デジタルリンク予約 ...... ☞100

幼児のいたずらからビデオデッキを守る
チャイルドロック .... ☞103

＊G コード（又は G-CODE）は、ジェムスター社の登録商標です。
＊G コードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

この取扱説明書の見かた

●設置や接続、リモコンの準備がお済みでないときは：
「設置と準備」「リモコンの使いかた」をご覧ください。
●ビデオをご覧になりたい、番組を録画したい、録画予約をしたいときは：
「ふだんの使いかた」をご覧ください。
●もっといろいろな機能を使いたいときは：**「便利な機能」**をご覧ください。

■**本文中では､おもにリモコンのボタンを使って説明しています。**
■**操作手順の中のボタン名称については[ ]で囲っています。**
例　メニューボタン→[メニュー]

■**本文中の記号の見かた**

ご注意　操作上の注意などが書かれています。

機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

参照ページや参照項目を示しています。

キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

もくじ

最初にお読みください

設置と接続をするときは

ここからお読みください。

- UHF/VHF アンテナやテレビと接続します ..... ☞21
- チャンネルの設定をします ..... ☞28
- 時計を合わせます ..... ☞45

ビデオを見る

テレビ番組を録画する ..... ☞50
録画予約する ..... ☞52 ～ 57

基本操作を説明します。

こんなことできるのかな？

そんなときにお読みください。

- 番組の検索（ビデオナビゲーション） ..... ☞60
- コマーシャルを飛ばして見る ..... ☞83
- ビデオテープのコピーを作ります ..... ☞86
- 録画したテープに映像と音声を挿入する ..... ☞88
- ナレーションや BGM を追加する ..... ☞90
- BSデジタルチューナー／内蔵テレビとの接続 ..... ☞92、93

困ったときは…

ここをお読みください。 ..... ☞104、105

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

● 注意(警告を含む) が必要なことを示す記号

一般的注意

手がはさまれる

● してはいけない行為(禁止行為)を示す記号

禁止

水場での使用禁止

接触禁止

分解禁止

ぬれ手禁止

水ぬれ禁止

● 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号

一般的指示

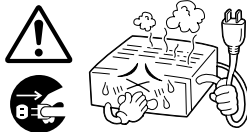
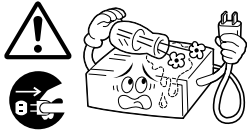
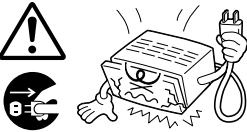
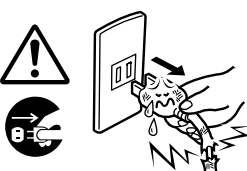
プラグをコンセントから抜く

お断り

● この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

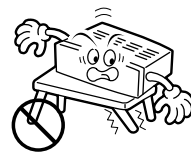
万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

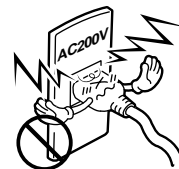
■ 火災や感電の原因となります。

● 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

● 内部に水や物が入ってしまったとき。

● 落としたり、キャビネットが破損したとき。

● 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

■ このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。

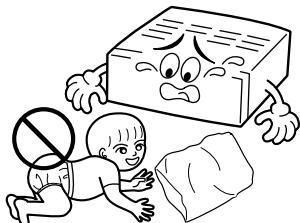
■ お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

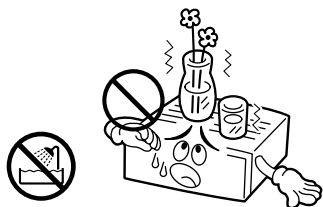
不安定な場所に置かない

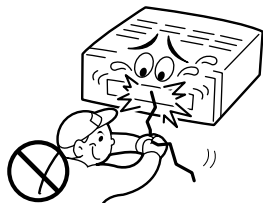
■ ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧(交流 100V)以外で使用しない

■ 火災や感電の原因となります。

⚠警告

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

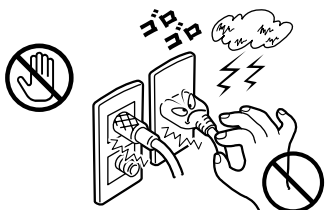
■ 頭からかぶると窒息の原因となります。

この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

内部に物を入れない

■ 通風孔やカセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

ぬらさない

■ 火災や感電の原因となります。
■ 風呂場では使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

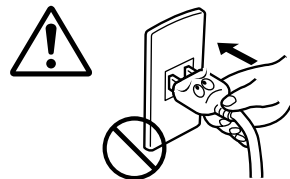
■ 感電の原因となります。

電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

■ 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

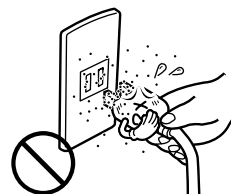
■ 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

電源コードを傷つけない

■ 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
・電源コードを加工しない。
・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
・電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
・電源コードを熱器具に近づけない。

電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

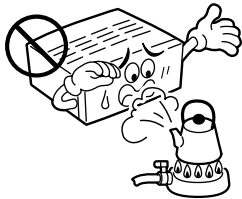
■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、ヒーター、ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい機器をつながない
[電源コンセント(ACアウトレット)付機種]

■ 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

次のような所には置かない

■ 火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

■ 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

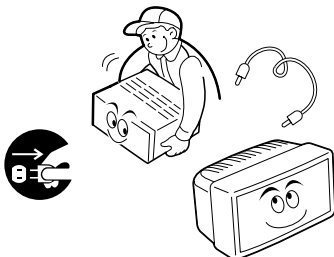
通風孔をふさがない

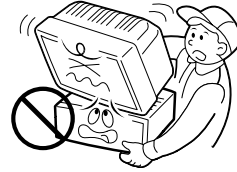
■ 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- じゅうたんや布団などの上に置かない。
- テーブルクロスなどを掛けない。
- 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。

■ ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

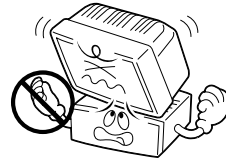
移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

■ 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
■ カセットテープも取り出しておいてください。

この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

■ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

カセットの出し入れ口に手を入れない

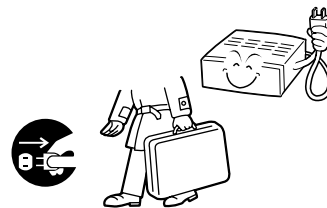
■ 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

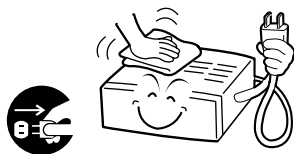
■ テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー（キャビネット）が変形して、内部の部品が破損・故障し、火災や感電の原因となることがあります。

電気機器の上や下に重ねて置かない

■ お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したりして、火災の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

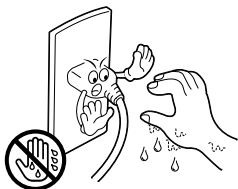
■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

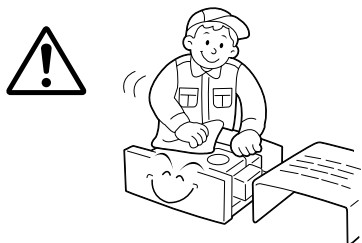
■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

■ 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

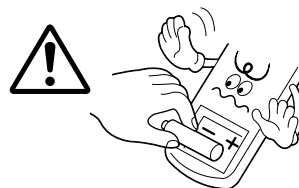
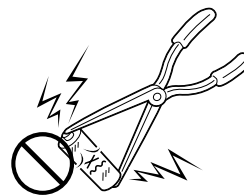
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

■ 感電の原因となることがあります。

1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

■ 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。

■ 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

- 電池はプラス(＋)とマイナス(－)の表示通り入れる。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

- 電池(電池ケース)のプラス(＋)、マイナス(－)をショートさせない
- 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

■ もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

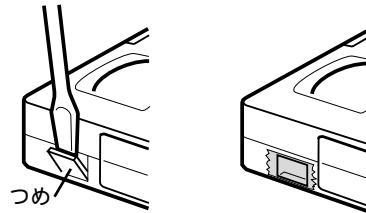
使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

大切な録画の前に

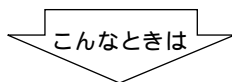
■ テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
■ 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
■ 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。
■ 万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

大切な記録を消さないために

■ 大切な録画済みテープは、誤消去を防ぐため、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。
■ ふたたび録画するときは、セロハンテープを二重に貼ってください。

きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

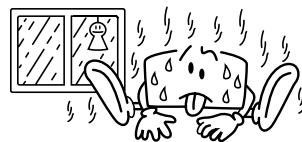
■ 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

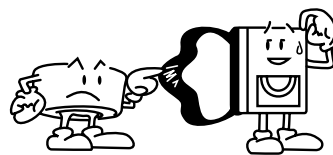
■ こんな症状になったら

● テープを再生すると、ザラザラした画面になる
● 映像が不鮮明、または映らない
● 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU 1が表示される。(画面表示はメニューの「オンスクリーン」(**18**ページ参照)が「切」に設定されていると表示されません。)

● 乾式の**クリーニングカセットTCL-SD**を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ ヘッドの汚れの原因

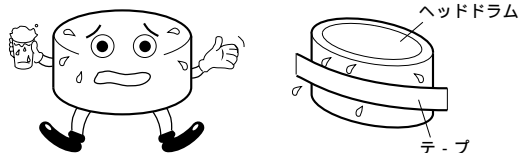
● 高温・多湿(梅雨時期など)

● 空気中のほこり

● テープの傷、汚れ

● 長時間の使用など

■ クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは

お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(**106**〜**107**ページ)にご相談ください。

つゆつきにご注意

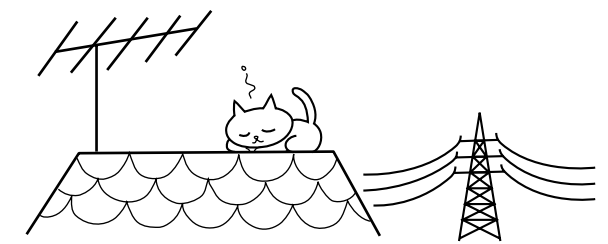
■ **つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。
■ **つゆつきが発生すると**
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付き、それにテープが張り付いて、テープやビデオを傷めてしまいます。
■ **次のようなときにつゆつきになりやすい**ので、ご注意ください。
・ ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
・ 急に部屋を暖房したとき
・ エアコンなどの冷風が直接当たるところ
・ 湿気の多いところ
■ **つゆつきになりそうなときは、**あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。
■ 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

キャビネットのお手入れは

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。
■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

アンテナは

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
■ アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ビデオカセットテープは

■ ビデオカセットは S-VHS、VHS タイプをお使いください。
■ 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。
■ ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。
■ ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。
■ テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。
■ 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

ビデオカセットテープの保管は

■ 次のような所はさけて保管してください。
・ 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
・ 直射日光が当たるところやストーブの近く
・ 磁気の発生するところ
■ 落としたり衝撃を与えないでください。
■ テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。
■ ケースに入れて、立てて保管してください。

各部の名称

(☞ ページ)の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。

本体前面

❶ **電源ボタン**

❷ **リモコン受光部**

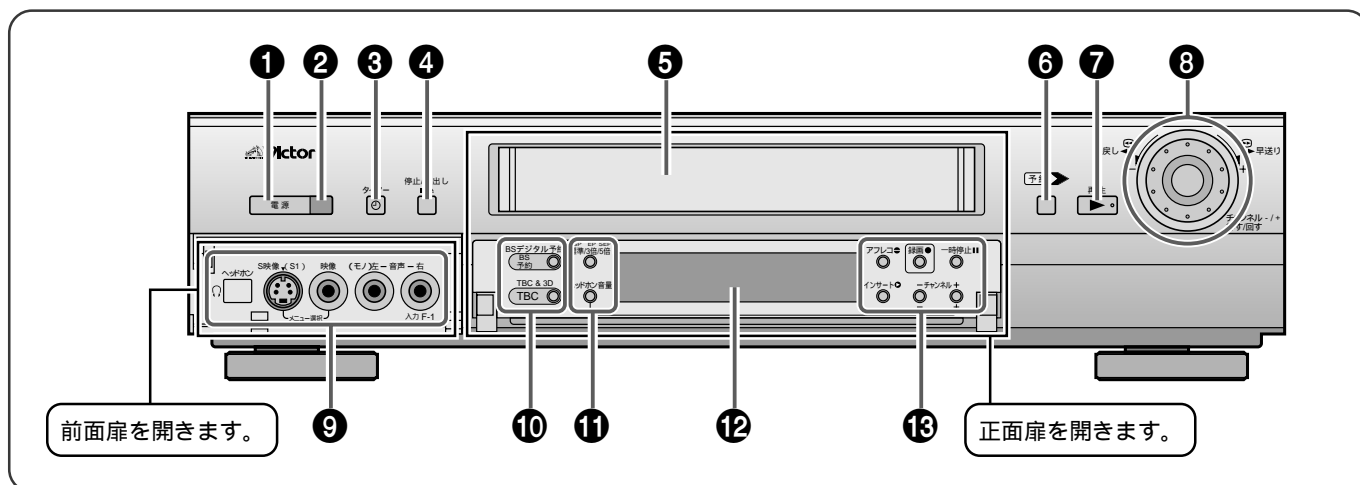
❸ **タイマー(◴)ボタン**
録画予約を設定/解除します。

❹ **停止/取出し(■/⏏)ボタン**
再生や録画を止めるときに押します。
停止中に押すと、テープを取り出すことができます。

❺ **カセット挿入口**

❻ **予約ボタン** (☞**56**ページ)
録画予約を設定/解除します。本日簡単予約するときに押します。

❼ **再生(▶)ボタン**
テープの再生を始めます。

❽ **ダイヤル**

ダイヤルを回す
ダイヤルを回すと、ビデオ操作モードによって次の機能があります。
ビデオカセットがない時:
電源を入れてからダイヤルを回すとチャンネルを切り換えることができます。
再生一時停止時:
ダイヤルを回すと、1フレームずつのコマ送りをします。ダイヤルを押すと再生に戻ります。
再生/スロー再生/シャトルサーチ時:
ダイヤルを回すと、可変速再生します。
停止状態:
右に回すと早送り、左に回すと巻戻しします。

ダイヤルを押す(プッシュスイッチ)
ビデオ操作モードによって次の機能があります。
再生/スロー再生/シャトルサーチ時:
ダイヤルを押すと再生一時停止になります。
再度押すと通常再生に戻ります。
停止/早送り/巻戻し/録画一時停止時:
ダイヤルを押すと、本体表示窓のチャンネル表示が点滅(5秒間)し、チャンネル切り換えモードになり、ダイヤルを回してチャンネルを変えます。点滅が終わるとチャンネルを切り換えることはできません。チャンネル表示が点滅中に再度押すと、点灯に変わり、チャンネル切り換えモードが終了します。

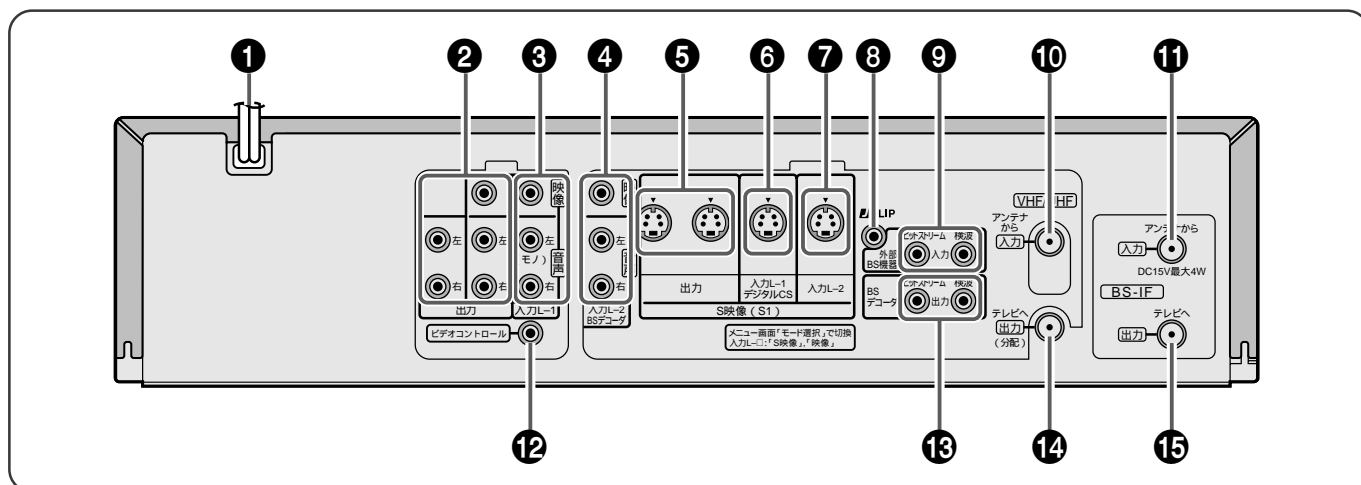
❾ **映像/音声入力(F-1)端子**
お手持ちのビデオカメラなどの映像をダビングしたいときにお使いください。S映像と映像の入力切換は、モード選択メニューで設定してください。
ヘッドホン端子 (☞**76**ページ)
テープ編集をするときや、深夜ステレオ放送をひとりで楽しむときに便利です。

❿ **BSデジタル予約ボタンとランプ** (☞**100～102**ページ)
お持ちのBSデジタルチューナーなどにタイマー機能が付いているときにご利用になれます。
TBC&3Dボタンとランプ (☞**80**ページ)
再生画像の横揺れや画面の曲がりを補正するときに押します。

⓫ **標準/3倍/5倍ボタン**
録画スピードを設定するときに押します。
ヘッドホン音量ボタン(☞**76**ページ)
音声をヘッドホンで聞くときに押すと、音量レベルがテレビ画面に表示され、チャンネル+/-ボタンで音量を調節できます。

⓬ **本体表示窓** (☞**13**ページ)

⓭ **アフレコ(⏏)ボタン** (☞**90**ページ)
アフレコするときに使います。
録画(●)ボタン (☞**51**ページ)
録画を始めます。録画中に、くり返し押すと、録画時間を30分単位で設定できます。
一時停止(II)ボタン (☞**47**ページ)
再生中や録画中に押すと、一時停止します。
再生中に2秒以上押し続けると、スロー再生を始めます。
一時停止中に、くり返し押すと、コマ送り再生ができます。
インサート(▷)ボタン (☞**88**ページ)
映像をインサートするときに使います。
チャンネル+/-ボタン (☞**50**、**76**ページ)
チャンネル切換、ヘッドホン音量を調節するときに使います。

本体背面

❶ **電源コード**（☞**21**ページ）
壁のコンセントに電源コードの先端にある電源プラグをつなぎます。

❷ **映像／音声出力端子**（☞**21**、**87**ページ）
テレビ（または他の映像機器）の映像/音声入力端子とつなぎます。

❸ **入力L-1映像／音声入力端子**（☞**86**、**100**、**102**ページ）
お手持ちのBSデジタルチューナーやビデオデッキなどの映像機器をつないでお使いください。

❹ **入力L-2映像／**
音声入力端子（BSデコーダ入力）（☞**94**ページ）
BSデコーダーの映像/音声出力端子とつないでお使いください。

❺ **S映像（S1）出力端子**（☞**21**、**87**ページ）
テレビ（または他の映像機器）のS映像入力端子とつなぎます。

❻ **入力L-1デジタルCS S映像（S1）入力端子（☞86ページ）**
外部ビデオ機器のS映像出力端子とつないでお使いください。使用するときは、モード選択メニューで「S映像」に設定してください。

❼ **入力L-2S映像入力端子**
BSデコーダーをご使用にならないときは、外部ビデオ機器のS映像出力端子とつないでお使いください。使用するときは、モード選択メニューで「S映像」に設定してください。

❽ **JLIP端子**
パソコン接続キットHS-V5KITなどを接続します。詳しい説明は、パソコン接続キット（JLIPビデオプロデューサー）の取扱説明書をご覧ください。

❾ **外部BS端子**（☞**94**ページ）
検波入力端子： BS内蔵テレビなどの検波出力端子とつなぎます。
ビットストリーム入力端子： BS内蔵テレビなどのビットストリーム出力端子とつなぎます。

❿ **アンテナ入力端子**（☞**21**ページ）
VHF/UHFアンテナをつなぎます。

⓫ **BSアンテナ入力端子**（☞**23**ページ）
BSアンテナをつなぎます。

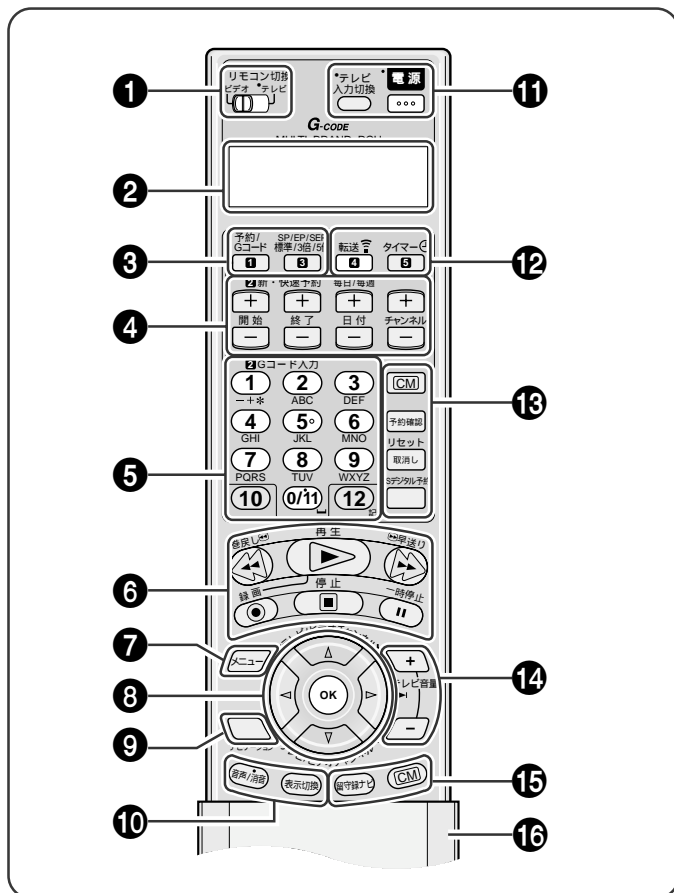
⓬ **ビデオコントロール端子**（☞**100**ページ）
お手持ちのBSデジタルチューナーやBSデジタルテレビなどのビデオリモートコントローラー端子とモノラルミニプラグ3.5φ（別売）をつないで外部BSデジタル機器から予約録画をする際にお使いください。

⓭ **BSデコーダ端子**（☞**94**ページ）
検波出力端子： BSデコーダーの検波入力端子とつなぎます。
ビットストリーム出力端子： BSデコーダーのビットストリーム入力端子とつなぎます。

⓮ **アンテナ出力端子**（☞**21**ページ）
テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。

⓯ **BSアンテナ出力端子**（☞**23**ページ）
BS内蔵テレビのBSアンテナ入力端子とつなぎます。

各部の名称（つづき）

リモコン　（テレビ）または（ビデオ／テレビ）：リモコン切換スイッチ（①）の位置を示します。

❶ **リモコン切換（ビデオ／テレビ）スイッチ**
上のイラストで「白く」なっているボタンは、ビデオ操作とテレビ操作の両方に使用できます。
- **ビデオ側**：ビデオを操作します。
- **テレビ側**：テレビを操作します。

❷ **液晶表示窓**
通常は操作できる機器を「VTR A〜D」または「TV」と表示しています。Gコード予約をするときは、入力したGコード番号、快速録画予約設定表示と録画スピード「SP(標準)」「EP(3倍)」「SEP(5倍)」を表示します。

❸ **予約/Gコードボタン**
Gコード予約または新･快速予約を始めるときに使います。
標準/3倍/5倍ボタン
録画スピードを設定するときに押します。

❹ **新･快速予約ボタン**（☞**54**ページ）
開始＋/−ボタン：録画開始時刻を入力します。
終了＋/−ボタン：録画終了時刻を入力します。
日付＋/−ボタン：録画日を入力します。
チャンネル+/−ボタン：録画チャンネルを選びます。

❺ **数字ボタン（1〜9、0/11）**
Gコードボタンを押したあとで、数字入力ボタンとして働きます。
記憶ボタン（12）（☞**35**、**37**ページ）
チャンネルを記憶させたいときに押します。
テレビチャンネルボタン（1〜12）
リモコン切換を「テレビ」側にしたあとで、テレビのチャンネルを選びます。

❻ **テープ操作ボタン**
巻戻し（◀◀/⏪）、再生（▶）、早送り（▶▶/⏩）、録画（●）、停止（■）、一時停止（❙❙）

❼ **メニューボタン**
メニュー画面を表示します。

❽ **メニュー操作ボタン**
メニュー（▲／▼／◀／▶／OK）ボタン（☞**17**ページ）
頭出し再生（⏮／⏭）ボタン（☞**74**ページ）
可変速再生（≪／≫）ボタン（☞**79**ページ）
テレビ/ビデオチャンネル＋／−ボタン**（ビデオ／テレビ）**

❾ **ナビゲーションボタン**
リモコン切換で「ビデオ」を選択したときに、録画した番組のタイトル画面が表示されます。

❿ **音声／消音ボタン（テレビ／ビデオ）**（☞**75**ページ）
聞きたい音声を選びます。
テレビに切換えた時は、音声をミュート（消音）します。
表示切換ボタン（☞**49**ページ）
テープ残量や時計表示を見たいときに押すと、本体表示窓やテレビ画面の表示が切り換わります。

⓫ **入力切換（テレビ）**
テレビの入力切換ができます。
電源ボタン（テレビ／ビデオ）
本機またはテレビの電源を入/切します。

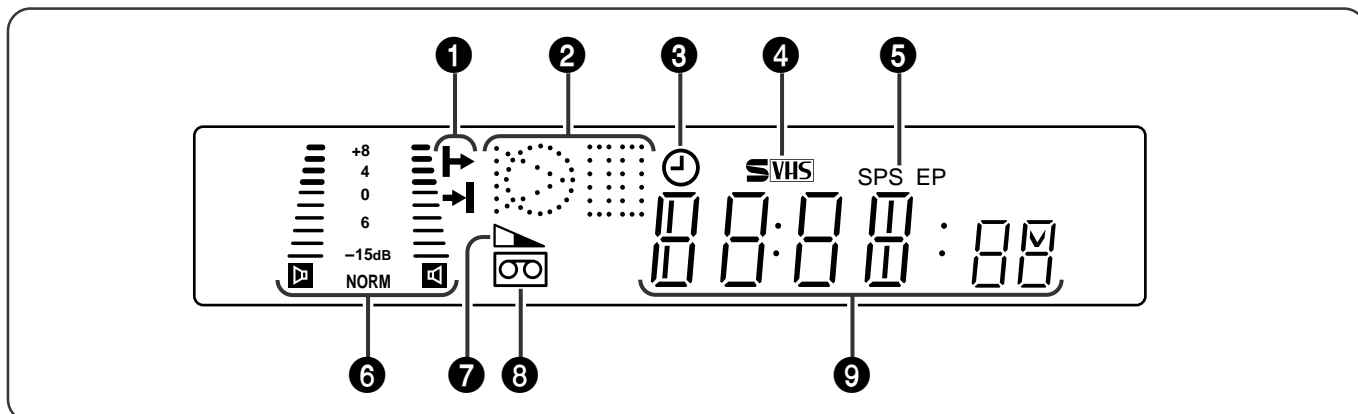
⓬ **転送ボタン（📶）**
Gコード番号や新･快速録画予約で設定した内容を本体に転送するときに押します。
タイマー（⏲）ボタン
予約録画を設定/解除します。

⓭ **CMボタン**（☞**83**ページ）
再生中に押すと、30秒間分単位で（最長2分間分まで）早送りします。
録画する前に押すと、録画中にコマーシャルを自動的にカットして録画します。
予約確認ボタン（☞**58**、**59**ページ）
録画予約を確認したいときに押します。
取消し／リセットボタン
予約を取消したいときに押します。（☞**59**ページ）
チャンネルスキップを設定したいときに押します。（☞**34**ページ）
テープカウンターをリセットするときに押します。（☞**49**ページ）
Gコード予約のときに、番号を消して入力し直したいときに押します。
BSデジタル予約ボタン（☞**100**〜**102**ページ）
モード選択メニューの「BSデジタル予約切換」で設定されたモードで録画予約するときに使います。

⓮ **テレビ音量調節＋／−ボタン（テレビ）**

⓯ **留守録ナビボタン**（☞**74**ページ）
録画予約終了後に、押すだけで自動的に電源が入り、頭出しをして再生できます。
CMボタン（⓭と同じです）

⓰ **リモコンカバー**

本体表示窓

❶ **開始/終了時刻表示**
表示窓で録画予約の確認をしているときに、開始時刻がカウンターに表示されているときは「⊢」、終了時刻が表示されているときは「→|」が表示されます。

❷ **テープ走行表示**
▷： 再生中に点灯します。
○： 録画中に点灯します。ワンタッチタイマー録画中は点滅します。
⏸： 一時停止中に点灯します。
▷： アフレコ中に○が点滅します。
▷： インサート中に点灯します。

❸ **タイマー(◴)表示**
予約録画待機中のときに点灯します。

❹ **S-VHS表示**
S-VHSモードで記録ができるときに点灯します。

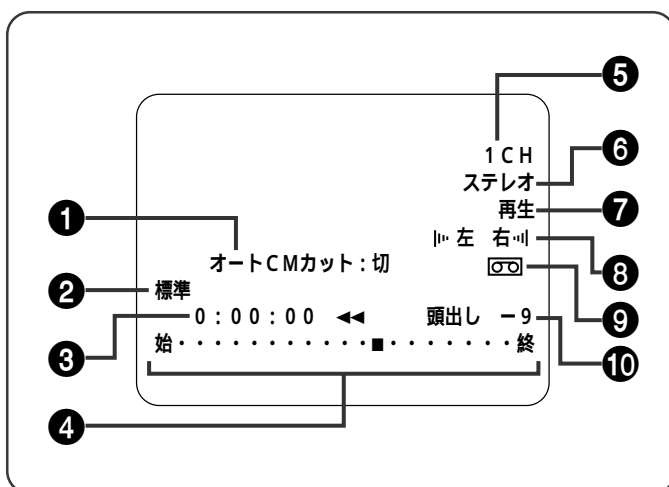
❺ **録画スピード(SP／EP／SEP)表示**
SP ： 録画スピードが「SP(標準)」のとき点灯します。
EP ： 録画スピードが「EP(3倍)」のとき点灯します。
SEP ： 録画スピードが「SEP(5倍)」のとき点灯します。

❻ **音量レベルインジケーター表示**
入力される音量レベルを表示します。
▷ ◁ ：Hi-Fi 音声を選択中に点灯します。
NORM ：ノーマル音声を選択中または、再生中に点灯します。

❼ **テープ残量(◺)表示**
テープ残量が表示されているときに点灯します。

❽ **カセット(▭)表示**
本機の中にカセットが入っているときに点灯します。

❾ **カウンター／チャンネル表示**
テープの走行時間、残量、時計やチャンネル番号などが表示されます。

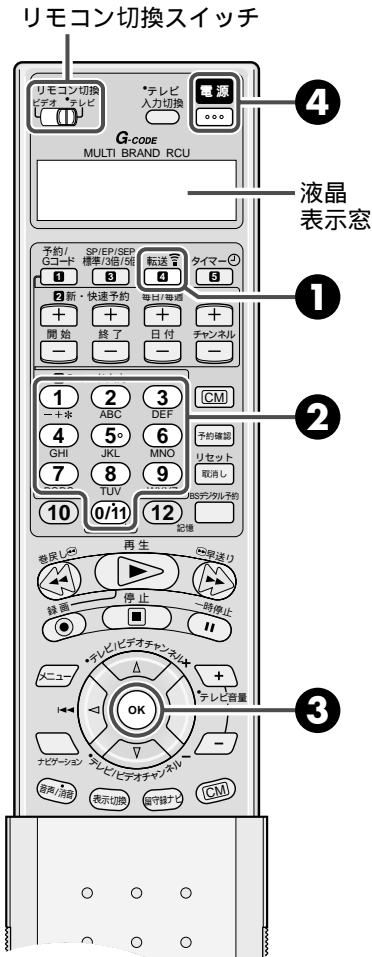
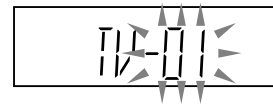
テレビ画面表示

❶ **オートCMカット**(☞**83**ページ)
❷ **録画スピード**
❸ **カウンター**
❹ **テープ走行位置**
❺ **チャンネル番号**
❻ **受信放送の音声**
❼ **テープ走行**
❽ **音声出力**(☞**75**ページ)
❾ **カセットの有無**
❿ **頭出し番号**(☞**74**ページ)

● メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示される内容です。上の表示が同時にすべて表示されることはありません。

リモコンの使いかた

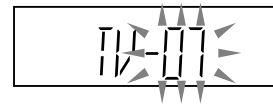
本機のリモコンで、国内メーカー 12 社のテレビを操作できます。
お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作（電源の入 / 切、チャンネル切換、外部入力の切換、消音（ミュート）、音量の調節）ができるようになっています。
他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。

他社のテレビを操作できるようにする

準備 テレビの電源を切っておきます。
リモコン切換スイッチを「テレビ」にします。

❶ [転送]を3秒以上押す

リモコン液晶表示窓

❷ 数字ボタンを押し、メーカー番号（2桁）を入力する

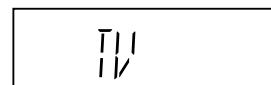
数字の0は[0/11]を押します。

リモコン液晶表示窓

- 東芝製のときは[0/11]と[7]の順に押します。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13、15または16
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

❸ [OK]を押す

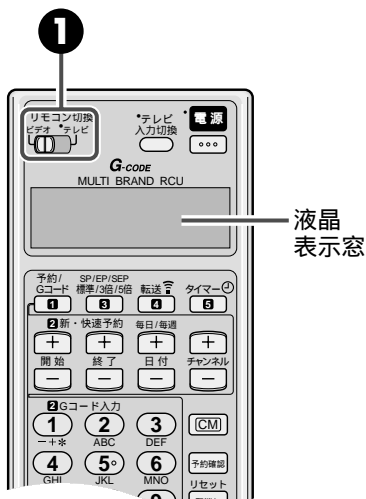
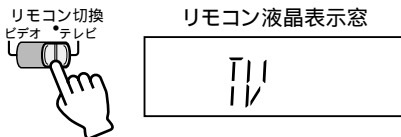
リモコン液晶表示窓

❹ [電源]を押す

- 電源ボタンを押して、設定した機器の電源が入れば、設定は完了です。テレビの設定で電源が入らないときは、もう 1 度、手順❶から❹の操作をしてみてください。
- 松下製、三洋製またはフナイのテレビをお使いのときは、もうひとつのメーカー番号を入力してみてください。
- テレビによっては、操作できないものがあります。

- **リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をもう1度やり直してください。**

本機のリモコンは、テレビ、ビデオを操作することができます。
操作するときには液晶表示窓に、操作できる機器（TV、VTR A,B,CまたはVTR D）が表示されます。

テレビとビデオの切り換え

❶ リモコン切換スイッチを[テレビ]または[ビデオ]にする

テレビを操作する場合

ビデオを操作する場合

- 「テレビ」側の位置でも、「ビデオの基本操作」、「タイマー予約」や「Gコード予約」の操作、「メニューを呼び出す」操作は切り換えずに行うことができます。

2 台以上のビクター製ビデオデッキを操作する

準備 リモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

リモコン切換スイッチ

❶ [転送]を3秒以上押す

リモコン液晶表示窓

❷ [1]から[4]のうちの1つを押す

[1]:「Aコード」に変更する
[2]:「Bコード」に変更する
[3]:「Cコード」に変更する
[4]:「Dコード」に変更する

❸ [OK]を押す

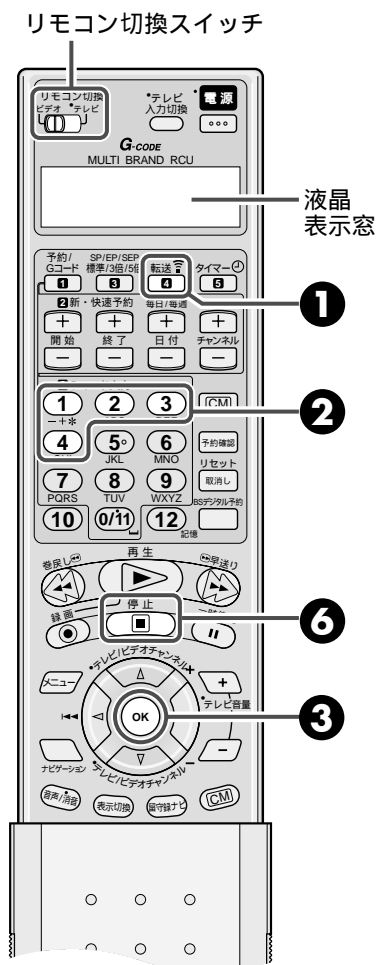
リモコン液晶表示窓

❹ 本体の[電源]を押して、電源を切る

❺ 本体の[再生]を5秒以上押す

- 本体表示窓に現在設定されている本体のリモコンコードが表示される。

❻ 本体に向けて、リモコンの[停止]を押す

- リモコンで設定したコードが点滅して本体に設定されます。

メニューの使いかた

メニュー画面一覧

メインメニュー

＊ メニュー ＊

モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

モード選択画面（1ページ目）

（☞18ページ）

＊ モード選択 ＊ ［1／3］

S-VHS ET	切
テープレベルアップ	入
インテリジェントピクチャー	オートピクチャー
映像入力F－1	映像
映像入力L－1	映像
映像入力L－2	映像
ぴったり録画	切
次ページへ	

選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

・お買い上げ時の設定を変えるときに使用する画面です。

時計合わせ画面

（☞45ページ）

＊ 時計合わせ ＊

AM－－：－－

1月 1日 2001年

ぴったり 3チャンネル

設定［▲／▼］ 移動［OK］ 終了［メニュー］

・ビデオ本体の時計を合わせるときに使用する画面です。

録音レベルコントロール

（☞78ページ）

＊ 録音レベルコントロール ＊

MIN ----------■---------- MAX

変更［▲／▼］ メニューへ［OK］
終了［メニュー］

・入力ソースの録音レベルを設定するときに使用する画面です。

モード選択画面（2ページ目）

（☞18、19ページ）

前ページへ ［2／3］

オートタイマー	切
オンスクリーン	オート
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二カ国語音声録音	主
次ページへ	

選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

・お買い上げ時の設定を変えるときに使用する画面です。

チャンネル合わせ画面

（☞28～41ページ）

＊ チャンネル合わせ ＊

一括チャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整

選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

・受信チャンネルを設定するときに使用する画面です。

JLIP ID設定画面

＊ JLIP ID設定 ＊

ID番号

1

設定［▲／▼］ ［0－9］ 終了［メニュー］

・JLIP ID設定するときに使用する画面です。

モード選択画面（3ページ目）

（☞19ページ）

前ページへ ［3／3］

BS独立音声	切
BSアンテナ電源	切
映像設定	シャープ
GRT録画ロック	切
ディスプレイオフ	切
BSデジタル予約切換	ビデオコントロール

選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

・お買い上げ時の設定を変えるときに使用する画面です。

ガイドチャンネル合わせ画面

（☞42～44ページ）

＊ ガイドチャンネル合わせ ＊

ガイドチャンネル ： 42
チャンネル表示 ： 1

ガイドチャンネル設定［▲／▼］ ［0－9］
チャンネル表示変更／記憶［OK］
終了［メニュー］

・ガイドチャンネルを設定するときに使用する画面です。

ビデオナビゲーション画面

（☞60～73ページ）

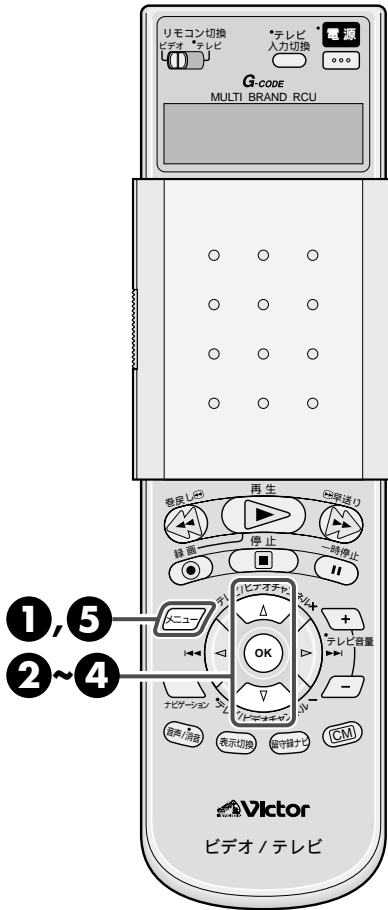
＊ ビデオナビゲーション ＊

ライブラリの変更
ソート
ブランクサーチ
メモリ確認
ナビゲーション ：入

選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

・番組検索などをしたいときに使用する画面です。

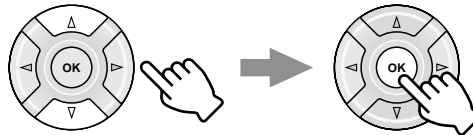
お買い上げの時の設定を変える

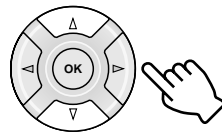
準備
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶,❺ メニュー
❷~❹

ビデオ／テレビ

❶ [メニュー]を押して、「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽]を押して、「モード選択」画面を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [△／▽]を押して、「オンスクリーン」を選ぶ

前ページへ	[2／3]
オートタイマー	切
オンスクリーン	オート
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二カ国語音声録音	主
次ページへ	

選択［▲／▼］設定［OK］終了［メニュー］

❹ [OK]を押して、「切」を選ぶ

前ページへ	[2／3]
オートタイマー	切
オンスクリーン	切
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二カ国語音声録音	主
次ページへ	

選択［▲／▼］設定［OK］終了［メニュー］

❺ [メニュー]を押して、終了する

メニュー画面が消えます。

メモ

メニュー画面について
- 何も操作をしないと、約3分でメニュー画面は消えます。

メニューの使いかた（つづき）

モード選択の設定内容について

メニューの「モード選択」は、3 ページ構成で画質調整やオンスクリーンの設定などを決めるときに使います。
ここでは、設定の内容とお買い上げ時の状態を説明します。

（網掛け）お買い上げ時の設定状態です。

項　目	設定内容	
S-VHS ET（☞**81**ページ参照）	VHSテープにS-VHSの画質で記録するときに設定します。	
	切（お買い上げ時）	**：通常は「切」に設定しておきます。**
	入	**：VHSテープにS-VHSの画質で記録します。**
テープレベルアップ（☞**84**ページ参照）	よりよい画質で録画・再生したいときに使います。テープに合わせた最適な画質で録画・再生することができます。	
	入（お買い上げ時）	**：テープに合わせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。**
	切	**：この機能を使用しません。**
インテリジェントピクチャー	再生する映像に合わせて、画質を変更したいときに設定します。	
	オートピクチャー（お買い上げ時）	**：通常はこのまま使います。**
	スタンダード	**：「テープレベルアップ」が「入」のときは「オートピクチャー」と表示されます。「切」のときは「スタンダード」と表示されます。**
	ダビング	**：ダビングするときに使います。**
	ソフト	**：レンタルビデオなどでノイズがめだつとき使います。**
	アニメ	**：アニメーションなどを再生するときに使います。**
映像入力F-1	前面映像入力(F-1)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。	
	映像（お買い上げ時）	**：前面の映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「映像」にします。**
	S映像	**：前面のS映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。**
映像入力L-1	背面映像入力(L-1)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。	
	映像（お買い上げ時）	**：背面の映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「映像」にします。**
	S映像	**：背面のS映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。**
映像入力L-2	背面映像入力(L-2)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。	
	映像（お買い上げ時）	**：背面の映像入力端子(L-2)の信号を入力するときは「映像」にします。**
	S映像	**：背面のS映像入力端子(L-2)の信号を入力するときは「S映像」にします。**
ぴったり録画	録画予約実行中に、テープ残量が少なくなると、自動的に録画スピードを「3倍（EP）」に変えるか、変えないかの設定をします。	
	切（お買い上げ時）	**：この機能を使用しません。**
	入	**：録画スピードが「標準（SP）」で録画予約された番組を録画中にテープが足りなくなると途中で自動的に「3倍（EP）」に切り換わり、録画切れを防ぎます。**
オートタイマー	録画予約待機状態にする操作方法を設定します。	
	切（お買い上げ時）	**：録画予約待機状態にするときは、タイマーボタン（◷）を押します。**
	入	**：電源ボタンで電源を切ると、自動的に録画予約待機状態になります。**
オンスクリーン	テレビ画面にカウンターなどの表示をするか、しないかの設定をします。	
	オート（お買い上げ時）	**：ビデオ操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。**
	入	**：常にカウンター（または残量/時計）を表示します。**
	切	**：ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。**

項　目	設定内容	
S-VHSテープ記録	S-VHSテープに記録する方式を変えるときに使います。	
	S-VHS	**：S-VHSテープにはS-VHS記録、VHSテープにはVHS記録します。**
	VHS	**：S-VHSテープにVHS記録するときは「VHS」を選びます。**
Vスタビライズ	テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。	
	切	**：通常は「切」にしておきます。**
	入	**：この機能を使うときにだけ選びます。**
ブルーバック	放送のないチャンネルを青い画面（ブルーバック）にするか、しないかの設定をします。	
	入	**：放送のないチャンネルをブルーバックにします。**
	切	**：電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。**
ミックス音声 （☞**75**ページ参照）	ノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。	
	切	**：通常は「切」にしておきます。**
	入	**：ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。**
ニカ国語音声録音	主音声（日本語）と副音声（英語など）の両方を録音したいときに使います。	
	主	**：二重音声放送の主音声だけを録音します。**
	主＊副	**：二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。**
BS独立音声	BS放送の独立音声を聞きたいときに設定します。	
	切	**：通常は「切」にしておきます。**
	入	**：BS放送の独立音声を聞きたいときに設定します。**
BSアンテナ電源 （☞**24**ページ参照）	本機に接続されたBSアンテナに電源を供給するか、しないかの設定をします。	
	切	**：本機からBSアンテナに電源を供給しないときに選びます。**
	入	**：本機からBSアンテナに電源を供給するときに選びます。**
映像設定	本機で再生する映像の画質を設定します。	
	シャープ	**：再生する映像の輪郭をクッキリさせます。通常は「シャープ」にしてください。**
	ノーマル	**：ノイズが目立つときは「ノーマル」にします。**
GRT録画ロック	録画中にゴーストを低減した状態をロックし、安定した状態で録画したいときに設定します。	
	切	**：通常は「切」にします。**
	入	**：録画中のゴースト低減動作を設定します。録画開始約1分後の状態でロックします。**
ディスプレイオフ （☞**85**ページ参照）	本機の電源が「切」のとき、本体表示窓の表示を点灯するか消すかを設定します。	
	切	**：点灯します。**
	入	**：消灯します。**
BSデジタル予約切換 （☞**100～102**ページ参照）	BS／CSデジタルチューナーから録画予約するとき、ビデオコントロール端子を使用するか、しないかの設定をします。	
	ビデオコントロール	**：ビデオコントロール端子を使用して、録画予約をするときに選びます。**
	入力L-1	**：ビデオコントロール端子を使用しないで、録画予約するときに選びます。**

停電や電源プラグを抜いたりしたときは
- お買い上げ時の設定にもどります。
- BSアンテナ電源およびBSデジタル予約切換の設定のみ記憶されます。

設置と準備の進めかた

設置と準備の進めかた

お客様ご自身で、本機の接続をされるときには、次の順序に従ってください。

❶ 付属品を確かめる

❷ 本機にアンテナとテレビをつなぐ
（☞**21**ページ）

❸ 本機のリモコンの設定をする
（お持ちの機器を操作できるように設定します）
・テレビのメーカー（☞**14**ページ）
・ビデオデッキのリモコンコード
（☞**15**ページ）

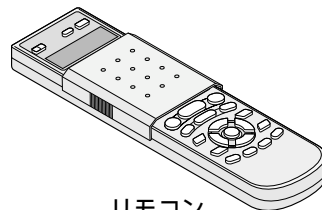
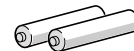
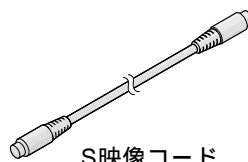
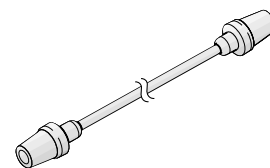
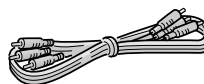
❹ 受信チャンネルを設定する
（☞**28**〜**41**ページ）

❺ ガイドチャンネルを設定する
（☞**42**〜**44**ページ）

❻ 日付と時刻を設定する
（☞**45**ページ）

これで設置と準備が終わりました

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

リモコン

**単3乾電池（2本）
（リモコン動作確認用）**

**S映像コード
（1.2 m）**

**アンテナコード
（1.2m）**

**映像／音声コード
（1.2m）**

乾電池の入れかた
リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。

乾電池交換の目安は
リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

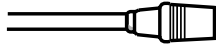
ちょっとひと言…

乾電池についてのご注意
- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を取り出し、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。

乾電池を交換するときは
- 単3乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください(使用済みのものを混ぜないでください)。
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

アンテナとテレビをつなぐ

1 テレビから アンテナ線をはずす

ケーブルの形状によっては、UHF/VHF混合器（別売VZ-84）、UHF/VHF分波器（別売VZ-81）、アンテナ変換器（別売VZ-71A）などが必要になります。
（☞22ページ）

75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）

壁のアンテナ端子から

2 外したアンテナ線を本機につなぐ

3 付属のアンテナコードで本機とテレビをつなぐ

テレビ

（黄）（白）（赤）

映像／音声入力端子へ

S映像入力端子へ

本機に付属の映像／音声コード

本機に付属のS映像コード

（黄）

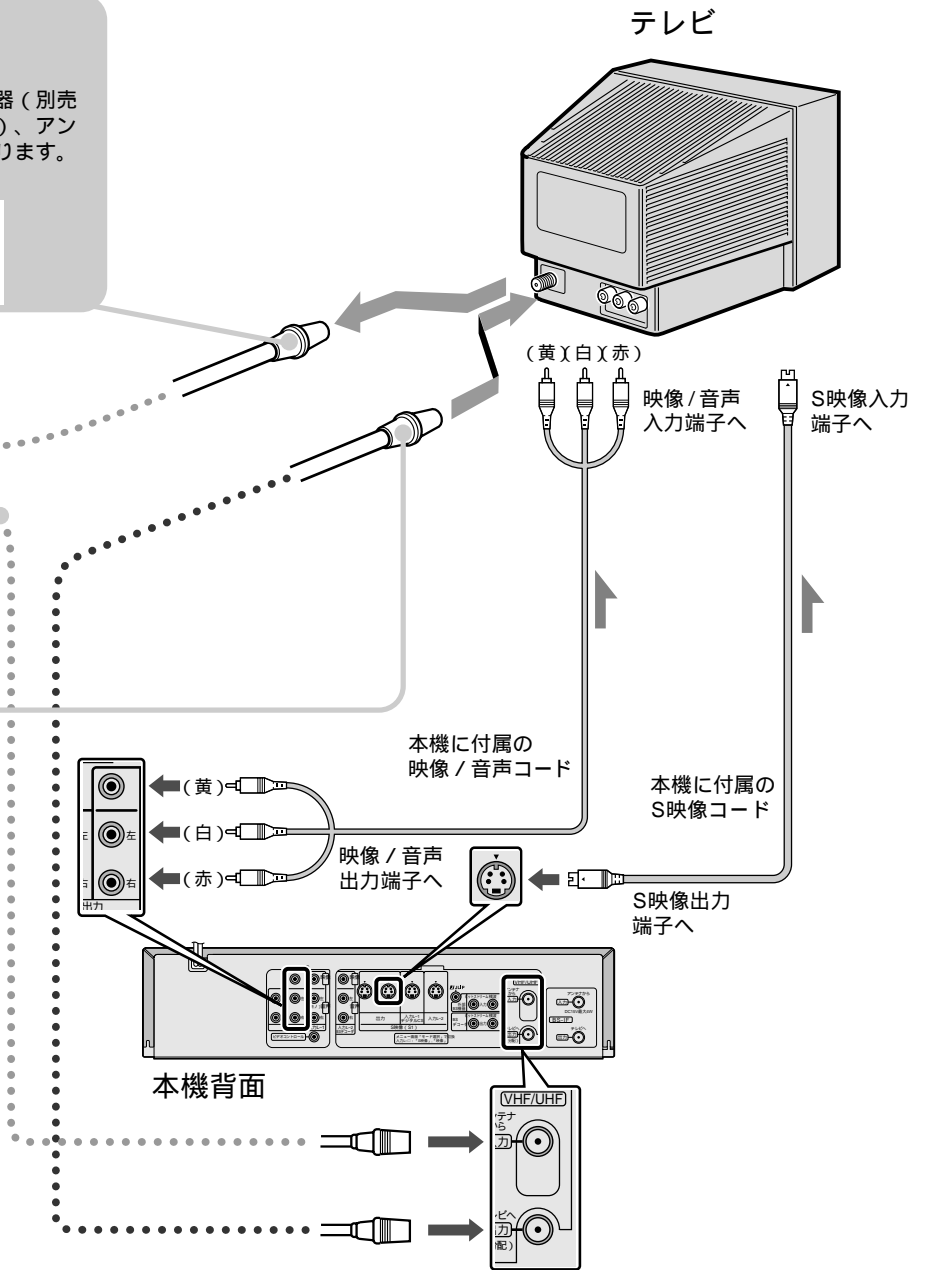
（白）

（赤）

映像／音声出力端子へ

S映像出力端子へ

本機背面

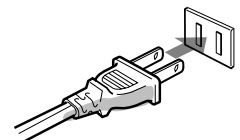
VHF/UHF

設置と準備

● **テレビに映像入力端子がないとき**
別売のRFコンバーター（RF-VD550）をご使用ください。
詳細はRFコンバーター（RF-VD550）の取扱説明書をご覧ください。

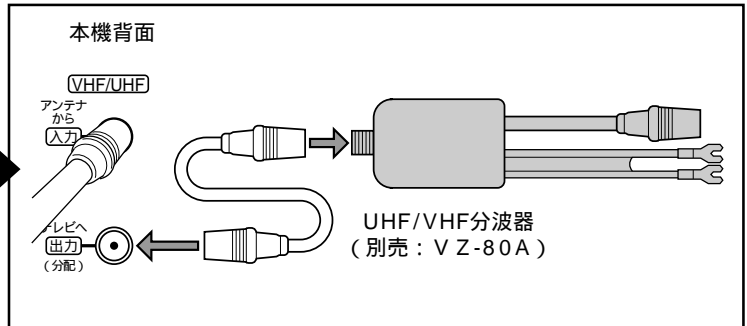
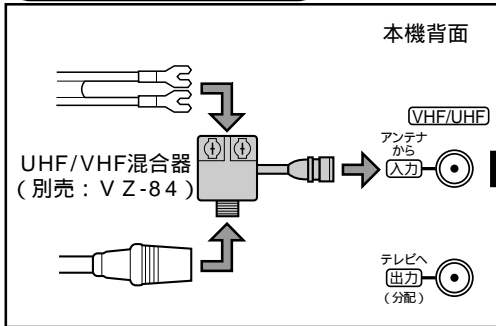
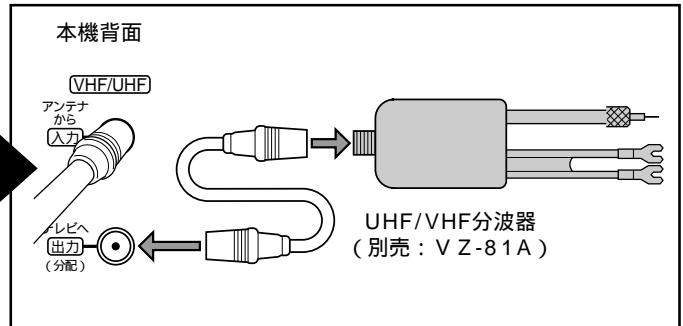
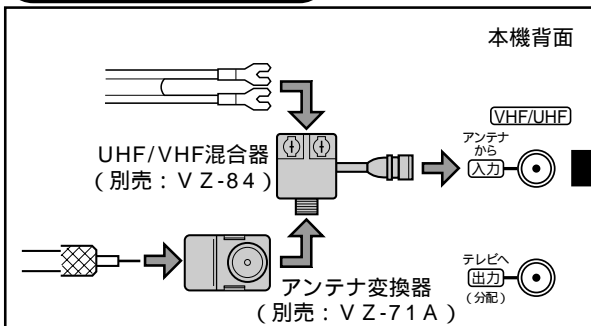
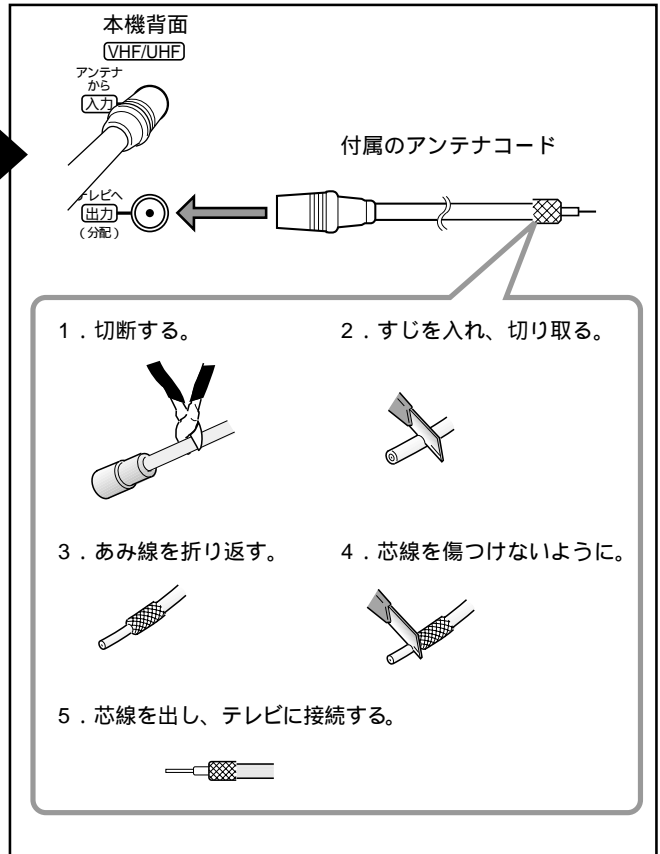
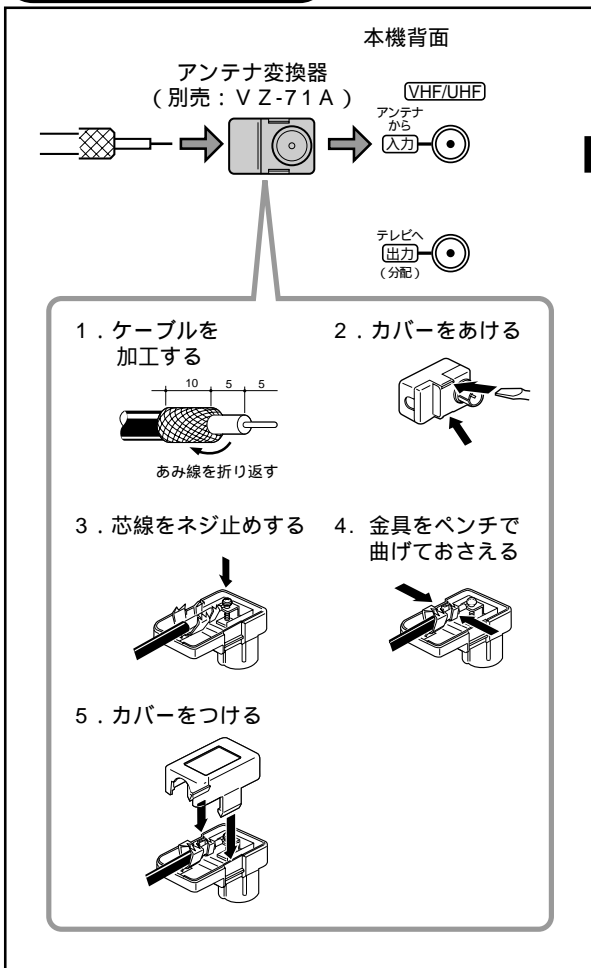
ビデオを見るときは
テレビで1チャンネルまたは2チャンネル（別売のRFコンバーターのビデオチャンネル切り換えスイッチで選ばれているチャンネル）を選びます。

● **テレビに映像入力端子があるとき**
付属の映像/音声コードでテレビとつなぐ
テレビに映像入力端子があるときには、付属の映像/音声コードで、S映像入力端子があるときには、付属のS映像コードで、本機とテレビをつないでください。

ビデオを見るときは
本機をつないでいるテレビの「外部入力」を選びます。
選びかたは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

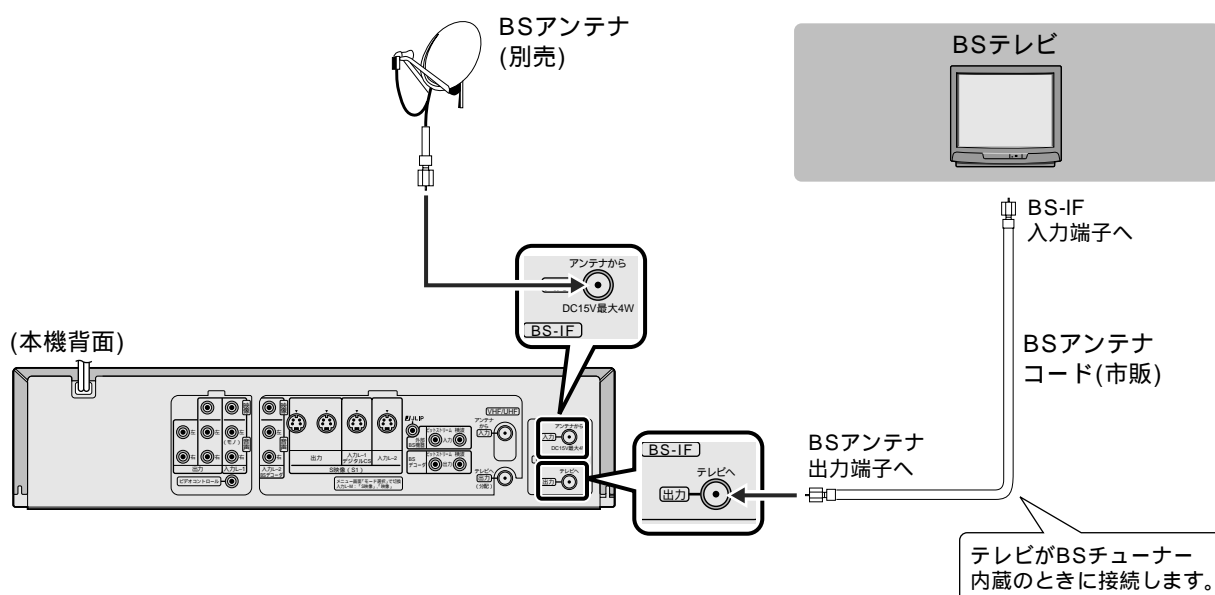
電源プラグはすべての接続が終わってから、壁のコンセントに差し込みます

アンテナとテレビをつなぐ（つづき）

アンテナ線の接続について

75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）

BS アンテナをつなぐ

BS（衛星）アナログ放送について

BS(衛星)アナログ放送を受信するには、専用のBSアンテナ（別売）が必要になります。

アンテナコネクターのつなぎかた

接続が終わったら、以下の設定をしてください。（☞24 ～ 27 ページ参照）

1. メニューで「BS アンテナ電源」を設定する
2. 放送されている BS チャンネルを選ぶ
3. BS アンテナの向きを調節する

- BSとVHF/UHFの電波が混合されているときは、分波器が必要になります。
  サービス取扱所や家の工務店、管理人の方などにお問い合わせください。
- BSアンテナの設置については、BSアンテナの取扱説明書も合わせてご覧ください。

BS アンテナをつなぐ（つづき）

BSアンテナに電源を供給する

BSアンテナの接続後に、以下の設定が必要になります。
BSアンテナの電源を本機から供給するかどうかを設定します。

準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「モード選択」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [△／▽] を押して「次ページへ」を選ぶ

前ページへ	[2/3]
オートタイマー	切
オンスクリーン	オート
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二カ国語音声録音	主
次ページへ	

選択［▲／▼］設定［OK］終了［メニュー］

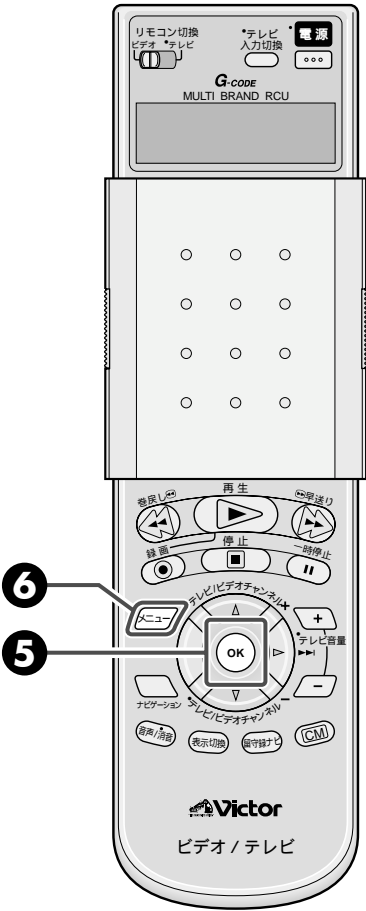
- 自動的に次ページに変わります。

❹ [△／▽] を押して「BSアンテナ電源」を選ぶ

前ページへ	[3/3]
BS独立音声	切
BSアンテナ電源	切
映像設定	シャープ
GRT録画ロック	切
ディスプレイオフ	切
BSデジタル予約切換	ビデオコントロール

選択［▲／▼］設定［OK］終了［メニュー］

分波器などをお使いのとき

- 本機の他にもBS機器を使っていて、分波器などをお使いのときは、本機にBSアンテナを接続して、メニューの「BSアンテナ電源」を「入」に、他機の設定は「切」にしてお使いください。

❺ [OK]を押して「入」を選ぶ

● 押すたびに、設定の「入／切」が切り換わります。

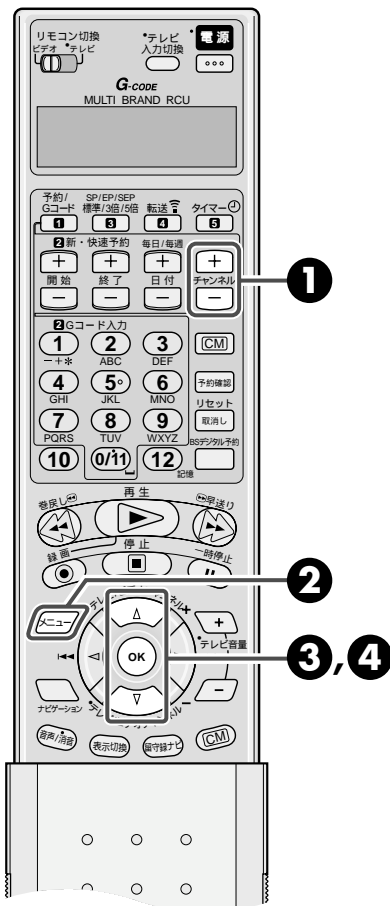
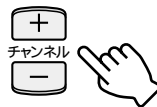
切： BS 放送を共同受信しているとき（マンションなど)。
本機からは BS アンテナに電源を供給しません。
入： BS 放送を個別で受信しているとき。
本機から BS アンテナに電源を供給します。

❻ [メニュー]を押して、終了する

● メニュー画面が消えます。

BSアンテナの向きを調節する

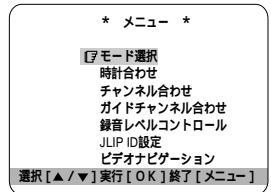
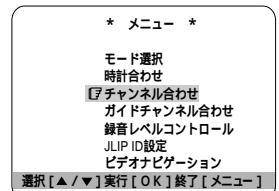
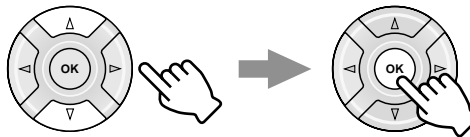
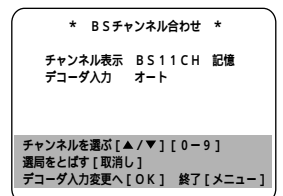
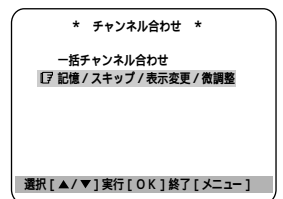
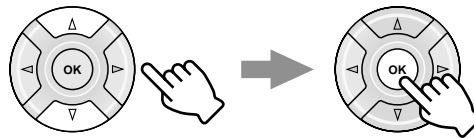
BS入力レベルの表示を見ながら、BSアンテナが正しく衛星の方向をむくように調節してください。BSアンテナの取扱説明書もご覧ください。

準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶ [チャンネル＋／－]を押して、放送のあるBSチャンネルを選ぶ

- 本体のダイヤルでも操作できます。
（☞10、50ページ参照）

❷ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [△ ／▽] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❹ [△ ／▽]を押して「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

BS 放送が受信しにくい天候

- 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着したりすると、電波が弱くなり一時的に画面や音声に雑音が入ったり、ひどい場合には、まったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるものでBSアンテナや本機の故障ではありません。

❺ [OK]を2回押す

● BS番組をうまく受信していないと、ノイズ画面になります。

● OKボタンを3回押すと、手順❹の下の画面に戻ります。そのときは、もう1度OKボタンを2回押します。

❻ テレビ画面で確認しながら、BSアンテナの向きを調節する

＊ BSアンテナ合わせ ＊

チャンネル表示　BS11CH　記憶
デコーダ入力　　オート
BS入力レベル　228

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
BSチャンネル合わせへ［OK］
終了［メニュー］

● BS入力レベルの数値が最大になるように、調節します。

● BS 番組をうまく受信していないと、この画面になりません。

❼ [OK]を押して、調節を終了する

❽ [メニュー]を押して、終了する

● メニュー画面が消えます。

BS 入力レベルの表示について

● BS入力レベルの表示は、信号と雑音の比を目安として表したもので、電波の強さを示しているわけではありません。映像がきれいに映っていれば、レベルの大小は関係ありません。

受信チャンネルを設定する

受信チャンネル設定の流れ

本機は、お住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。

☞30〜33ページの「一括チャンネル合わせの地域番号表」に、お住まいの地域が記載されていますか？

記載されている場合は ▼

地域番号を入力する
（☞29ページ参照）

▼

一覧表どおりに、全部の放送局が受信できたら、チャンネル設定は終了です。

▼

- **不要なチャンネルを飛ばしたいとき：** ☞34ページの操作をしてください。
- **新たにチャンネルを追加したいとき：** ☞36ページの操作をしてください。
- **チャンネル表示を変更したいとき：** ☞38ページの操作をしてください。
- **ゴーストが出たり、映りが悪いとき：** ☞40ページの操作をしてください。

記載されていない場合は ▼

受信できる放送局をひとつずつ設定する
（☞36ページ参照）

CATVをご覧になるときは

CATV放送のチャンネルは「一括チャンネル合わせ」（☞29ページ参照）では、設定されません。CATV放送のチャンネルを本機で受信したいときは、36〜37ページの操作をしてください。

- お買い上げ時には、CATV放送のチャンネルは受信できない状態になっています。
- CATV放送は、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- CATV放送をご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
- スクランブル方式など有料のCATV放送のときは、受信契約に加え、ホームターミナル（アダプター）の使用が必要になります。
- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は前面外部入力1「F-1」、背面外部入力「L-1」またはビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）にします。
- 詳しくは、CATV放送会社にお問い合わせください。

地域番号を入力して受信チャンネルを自動的に設定する（一括チャンネル合わせ）

本機はお住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。また、Gコード録画予約をするためのガイドチャンネルも自動的に設定されます。

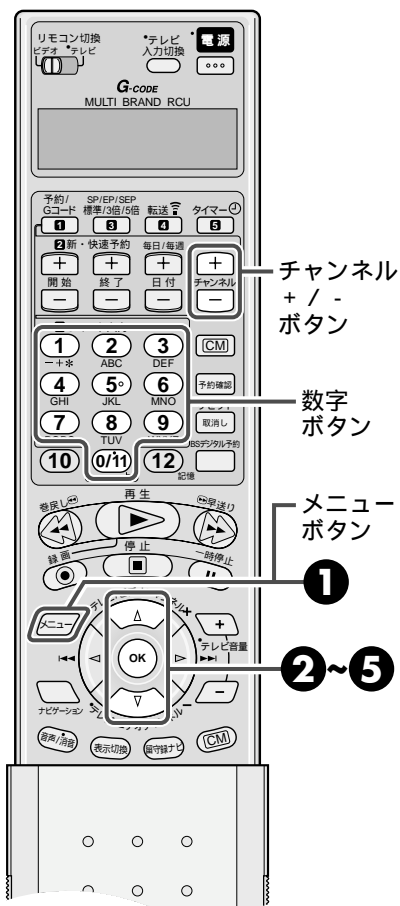
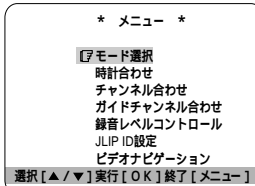
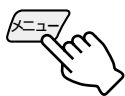
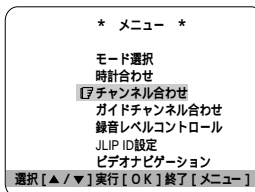
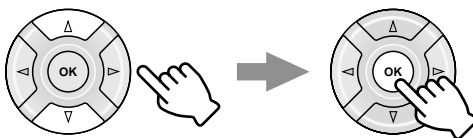
準備 お住まいの地域の地域番号をお確かめください。（☞**30**～**33**ページ）
お住まいの地域番号が無いときには、お近くの地域番号を入力するか、**36**ページをご覧ください。

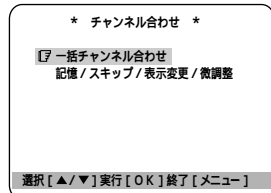
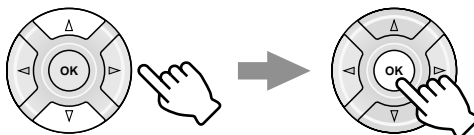
チャンネル＋／－ボタン
数字ボタン
メニューボタン
❶
❷～❺

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

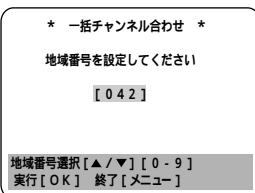
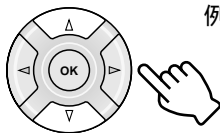
＊ メニュー ＊
☞モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
☞チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [△／▽]を押して「一括チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

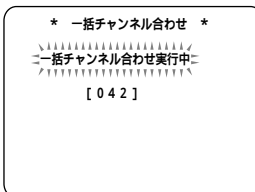
＊ チャンネル合わせ ＊
☞一括チャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❹ [△／▽]を押して、地域番号を選ぶ

- 押し続けると、早く変わります。
- 数字ボタンでも選択できます。
  例 地域番号が042のとき
  [**0/11**]、[**4**]、[**2**]の順に押す。

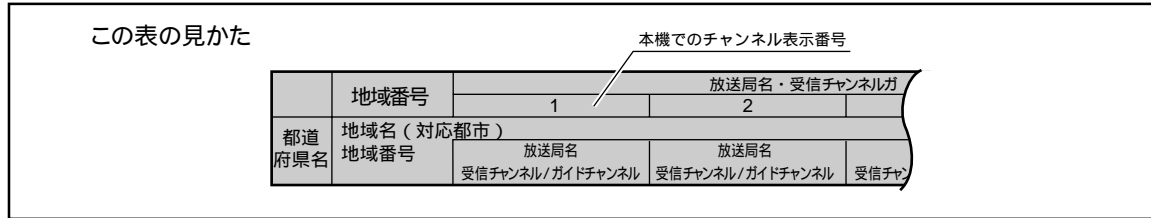
＊ 一括チャンネル合わせ ＊
地域番号を設定してください
[042]
地域番号選択［▲／▼］［0－9］
実行［OK］ 終了［メニュー］

❺ [OK]を押す

- 「一括チャンネル合わせ」が実行されます。
- [チャンネル＋／－]で放送のないチャンネルは選べなくなります。

＊ 一括チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ実行中
[042]

途中でやめたくなったら...
メニューボタンを押します。

地域番号一覧表

この表は「受信チャンネルを設定する」（☞29 ページ）の手順❹で入力する地域番号表です。
お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。（☞36 ページ）
また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。
G コードを使って録画の予約をするために必要になります。（実際のチャンネルとは異なる場合があります。）

この表の見かた

（2001年7月現在）

	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別） 001	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90
	小樽 002		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17
	旭川 003		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
	名寄 004			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80		札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35		北海道放送 10/1		NHK教育 12/90
	稚内 005		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35		札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1		
	室蘭 006		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17
	苫小牧 007		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17
	函館 008		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35		NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
	帯広 009		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5		NHK教育 12/90
	釧路 010		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	
	網走 011	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35		NHK教育 12/90
	北見 012		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1	
青森	青森（弘前） 013	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38
	八戸 014		岩手めんこい 29/33		青森朝日 31/34			NHK教育 7/90		NHK総合 9/80		青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
	むつ 015				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38		青森放送 10/1		NHK教育 12/90
岩手	盛岡 016				NHK総合 4/80		岩手放送 6/6		NHK教育 8/90	岩手朝日 31/20	テレビ岩手 35/35		岩手めんこい 33/33
	釜石 017		NHK総合 2/80				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
	二戸 018		岩手放送 2/6			NHK総合 5/80			岩手めんこい 29/33	岩手朝日 61/20	テレビ岩手 37/35		NHK教育 12/90
宮城	仙台 019	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		宮城テレビ 34/34			仙台放送 12/12
	石巻 020	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		宮城テレビ 55/34			仙台放送 57/12
	気仙沼 021		NHK総合 2/80		東北放送 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32		宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田 022		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31				NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
	大館 023				NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90				秋田テレビ 57/37
	大曲 024		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31				NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37
山形	山形 025		さくらんぼテレビ 30/30		NHK教育 4/90		テレビユー山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10		山形テレビ 38/38
	鶴岡（酒田） 026	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30	NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビユー山形 22/36				山形テレビ 39/38
	米沢 027		さくらんぼテレビ 60/30		NHK教育 50/90		テレビユー山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10		山形テレビ 58/38

	地域番号		放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
福島	福島(郡山)	028		NHK教育 2/90		テレビュー福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11	
福島	いわき	029		テレビュー福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33		福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90		福島放送 60/35
福島	会津若松	030	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビュー福島 47/31		福島テレビ 6/11		福島中央 37/33		福島放送 41/35		
茨城	水戸(勝田)	031	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4		TBS 40/6		フジテレビ 38/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
茨城	日立	032	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮	033	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12
栃木	矢板	034	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
群馬			(伊勢崎・高崎)											
群馬	前橋	035	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
群馬	桐生	036	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBS 37/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
埼玉			(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)											
埼玉	浦和	037	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
埼玉	熊谷	038	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	テレビ埼玉 28/38	テレビ東京 17/12
埼玉	秩父	039	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 61/12
千葉			(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)											
千葉	千葉	040	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
千葉	銚子	041	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	千葉テレビ 39/46	テレビ東京 61/12
東京			(昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)											
東京	23区	042	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	テレビ神奈川 42/42	テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
東京	八王子	043	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
東京	多摩	044	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBS 24/6		フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
神奈川			(横浜の一部)											
神奈川	＊横浜1	045	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12
神奈川			(横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀)											
神奈川	＊横浜2	046	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12
神奈川	平塚(茅ヶ崎)	047	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12
神奈川	秦野	048	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10	テレビ神奈川 61/42	テレビ東京 59/12
神奈川	小田原	049	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 46/42	テレビ東京 62/12
山梨	甲府	050	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		山梨放送 5/5		テレビ山梨 37/37					
長野	長野1	051		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 48/11	
長野	長野2	052		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11/11	
長野	松本	053		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11	
長野	飯田	054			NHK教育 3/90	NHK総合 4/80	テレビ信州 42/30	信越放送 6/11		長野放送 40/38		長野朝日 44/20		
長野	岡谷・諏訪	055				NHK総合 4/80	テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20		
新潟	新潟(長岡)	056			新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5			NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90
新潟	上越	057	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29		新潟テレビ21 37/21		新潟総合TV 33/35		新潟放送 10/5		
富山	富山	058	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32
富山	高岡	059	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 44/34		NHK教育 46/90		チューリップTV 42/32
石川	金沢(小松)	060		石川テレビ 37/37		NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		北陸朝日 25/25
石川	七尾	061	テレビ金沢 57/33		北陸朝日 59/25		NHK教育 5/90		石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6	

次ページへ続く

＊横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜2」をお選びください。
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜1」をお選びください。

受信チャンネルを設定する（つづき）

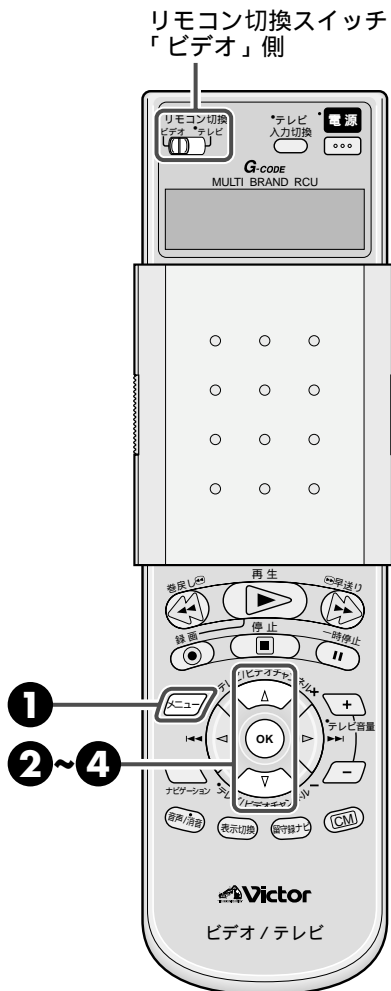
映らないときは、お近くの地域番号もためしてください。

	地域番号		放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
福井	福井	062			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39
福井	敦賀	063						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90
岐阜	岐阜（大垣）	064	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
岐阜	高山	065		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	中京テレビ 26/35	東海テレビ 8/1		岐阜放送 38/37		名古屋テレビ 12/11
岐阜	中津川	066				NHK総合 4/80		名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37	NHK教育 12/90
静岡			（清水・焼津）											
静岡	静岡	067		NHK教育 2/90	静岡第1 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11	
静岡	浜松	068		静岡第1 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35
静岡	富士（富士宮）	069		NHK教育 54/90	静岡第1 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11	
静岡	三島・沼津	070		NHK教育 51/90	静岡第1 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11	
静岡	島田	071	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第1 48/31			静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35
静岡	藤枝	072	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第1 24/31			静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35
愛知			（安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田）											
愛知	名古屋	073	東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		中部日本放送 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
愛知	豊橋（豊川）	074	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11	テレビ愛知 52/25
愛知	豊田	075	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11	テレビ愛知 49/25
三重			（鈴鹿・松坂・四日市）											
三重	津	076	東海テレビ 1/1		NHK総合 31/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	三重テレビ 33/33	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
三重	伊勢	077	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90	三重テレビ 59//33	名古屋テレビ 61/11	
三重	名張	078	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90	三重テレビ 58/33	名古屋テレビ 56/11	
滋賀	大津	079		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	びわ湖放送 30/30	NHK教育 46/90
滋賀	彦根	080		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	びわ湖放送 56/30	NHK教育 50/90
京都	京都（宇治）	081		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
京都	舞鶴	082		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
京都	福知山	083		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
大阪			（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）											
大阪	大阪	084		NHK総合 2/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	テレビ大阪 19/19	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
兵庫	神戸	085		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8		読売テレビ 24/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 26/90
兵庫	神戸灘	086		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8		読売テレビ 60/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 50/90
兵庫	川西	087		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8		読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90
兵庫	三木	088		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
兵庫	姫路	089		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
兵庫	明石（加古川）	090		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 49/90
奈良	奈良（橿原）	091		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/ー	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
奈良	五條	092		NHK総合 43/80	奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4		朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10		NHK教育 45/90
和歌山	和歌山	093		NHK総合 32/80	テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4		朝日放送 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10		NHK教育 26/90
和歌山	海南・田辺	094		NHK総合 50/80	テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
鳥取	鳥取	095	日本海テレビ 1/1		NHK総合 3/80	NHK 教育 4/90				山陰中央 24/34		山陰放送 22/10		
島根	松江	096	日本海テレビ 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34		山陰放送 10/10		NHK教育 12/90
島根	浜田	097		NHK総合 2/80	日本海テレビ 54/1		山陰放送 5/10			山陰中央 58/34	NHK教育 9/90			

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山(倉敷) 098	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
岡山	津山 099		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90
岡山	笠岡 100		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35	
広島	広島 101	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12
広島	福山 102	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12	
広島	尾道 103	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
広島	呉 104	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12			テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80	
山口	山口 105	(徳山・防府) NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
山口	下関 106	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9		
山口	宇部 107	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11	
山口	岩国 108	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島 109	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 38/90
香川	高松 110	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11	
香川	丸亀 111	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	
愛媛	松山 112		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35
愛媛	新居浜 113		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29	
愛媛	今治 114		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10		
愛媛	宇和島 115	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10		
高知	高知 116				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		高知さんさんテレビ 40/40
福岡	福岡 117	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37
福岡	久留米 118	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37
福岡	大牟田 119	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37
福岡	北九州 120		九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9		NHK教育 12/90
福岡	行橋 121		九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀 122		NHK教育 40/90	九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37
長崎	長崎 123	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37	
長崎	佐世保 124		NHK教育 2/90		長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5		テレビ長崎 35/37
長崎	諫早 125	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本(八代) 126		NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22		テレビ熊本 34/34		NHK総合 9/80		熊本放送 11/11	
大分	大分(別府) 127			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 36/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90
大分	中津 128			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90
宮崎	宮崎(都城) 129						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
宮崎	延岡 130		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35				
鹿児島	鹿児島 131	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30	
鹿児島	阿久根 132		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90
鹿児島	鹿屋 133		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇(沖縄) 134		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90

不要な放送局を受信できないようにする（チャンネルスキップ）

不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを飛ばしたいときに設定します。

準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

リモコン切換スイッチ
「ビデオ」側

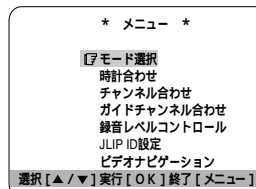
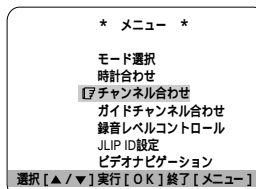
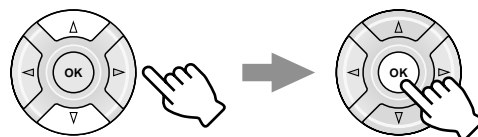
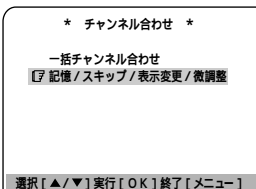
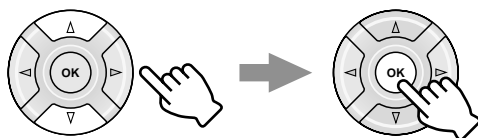
❶
❷~❹

❶ ［メニュー］を押して「メニュー」画面を表示させる

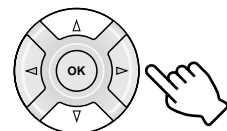
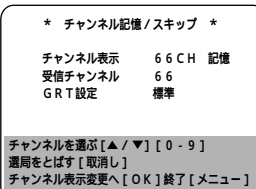
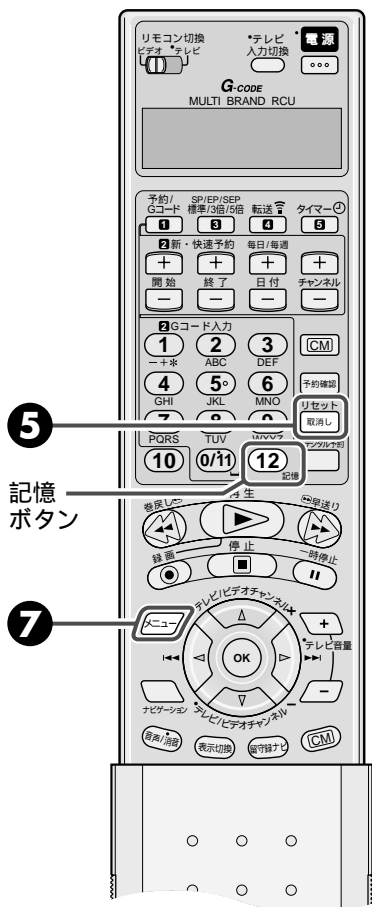
＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ ［△／▽］を押して「チャンネル合わせ」を選び、［OK］を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ ［△／▽］を押して「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、［OK］を押す

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

- テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、メニュー画面と重なって映ります。

❹ ［△／▽］で飛ばしたいチャンネルを選ぶ

- 数字ボタンでも選択できます。

- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が、メニュー画面と重なって映ります。

❺ ［取消し／リセット］を押して、スキップ設定をする

＊　チャンネル記憶／スキップ　＊

チャンネル表示　　６６ＣＨ　スキップ
受信チャンネル　　６６
ＧＲＴ設定　　　　標準

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
スキップをやめる［記憶］
チャンネル表示変更へ［ＯＫ］終了［メニュー］

❻ 他の放送局もスキップするときは、手順の❹と❺をくり返す

❼ ［メニュー］を押して、終了する

● メニュー画面が消えます。

誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには

❶「不要な放送局を受信できないようにする」の手順❶から❸までを行う

❷ △／▽ ボタンを押し、受信したい放送局を選ぶ

❸ 記憶ボタンを押す

❹ メニューボタンを押し、メニュー操作を終了する

● チャンネル表示を変更したいときは、☞38ページをご覧ください。

● 受信の状態があまり良くないときは、「微調整」をしてください。（☞40ページ）

● 放送局を新たに記憶させたときは、その放送局のガイドチャンネルも設定してください。（☞42〜44ページ）

放送局をひとつずつ設定する

次のようなときには、ご自分で放送局をひとつずつ受信できるように設定してください。

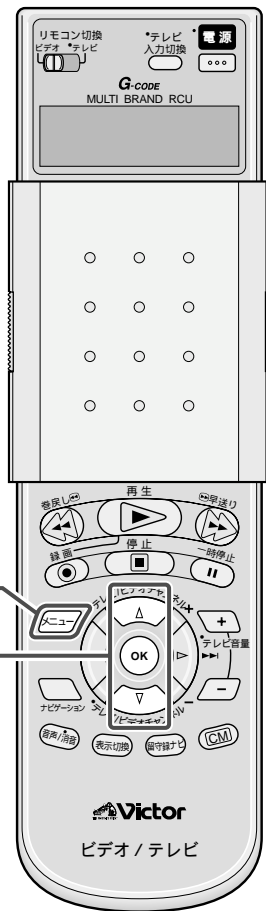
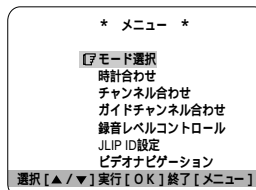
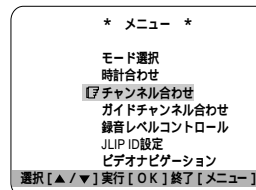
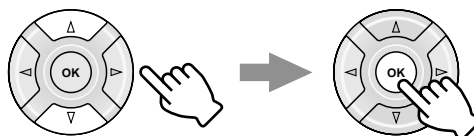
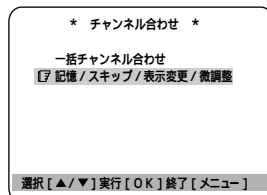
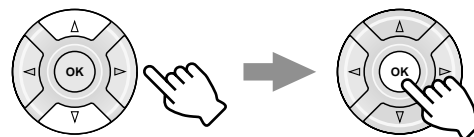
- 「一括チャンネル合わせ」では受信できない放送局があるとき(☞29ページ)
- テレビのチャンネルとチャンネル表示を合わせたいとき
- CATV放送のチャンネルを受信できるようにしたいとき

準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

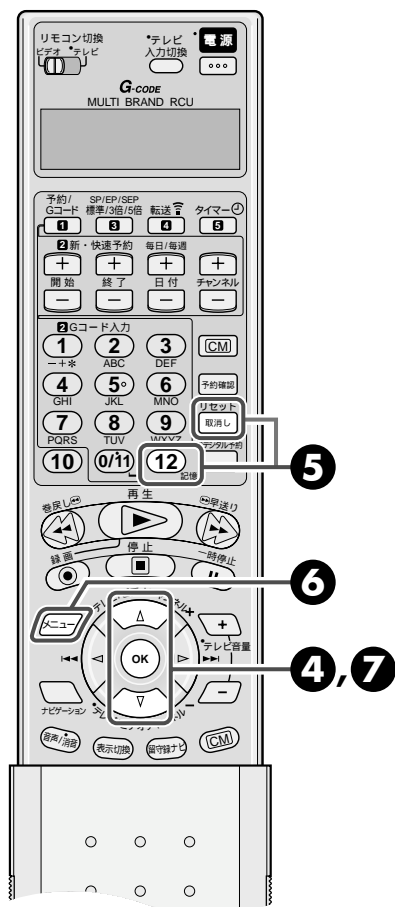
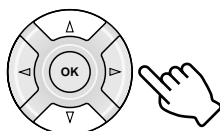
❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
☞モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
☞チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [△／▽]を押して「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

例：現在受信している放送局が 1 チャンネルのとき

- テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、「チャンネル記憶／スキップ」画面と重なって映ります。

必要なチャンネルを登録する

❹ [△／▽]を押して、チャンネル表示を順番に変え、ひとつひとつのチャンネルが映るか確認する

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

チャンネル表示　　1CH　記憶
受信チャンネル　　1
GRT設定　　　標準

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

1CH ➝ 2CH ➝ 3CH ···➝ 112CH ➝ 113CH

❺ 映るチャンネルは[記憶]を押して登録する、映らないチャンネルは[取消し]を押して削除する

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

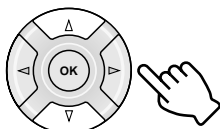
チャンネル表示　　2CH　スキップ
受信チャンネル　　2
GRT設定　　　標準

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
スキップをやめる［記憶］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

- [記憶]を押すと、チャンネル表示の右側に「記憶」を表示します。
- [取消し]を押すと、チャンネル表示の右側に「スキップ」を表示します。
- 1～113CHまで、ひとつづつ順番に設定してください。

❻ [メニュー]を押して、終了する

- メニュー画面が消えます。

❼ [△／▽]を押して、登録したチャンネルを確認する

- お好みのチャンネル番号に変えたいときは、☞**38**ページの操作をしてください。

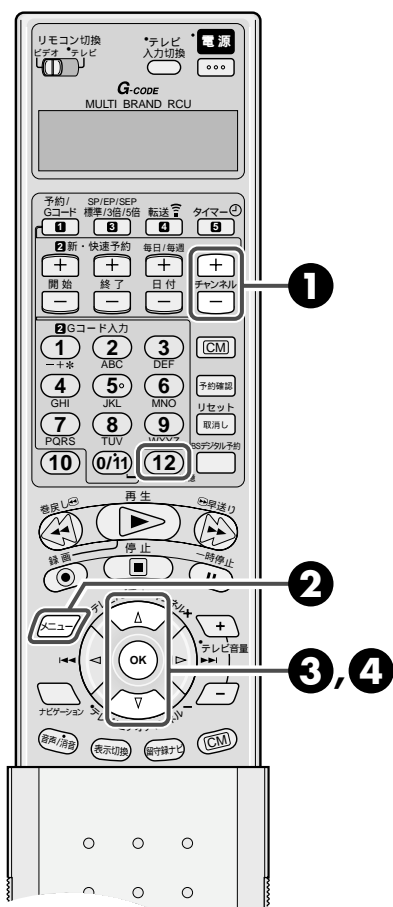
- 設定が完了したあとで、Gコード予約するためのガイドチャンネルも設定してください。（☞**42**～**44**ページ）

設置と準備

チャンネル表示を変更する

テレビと同じチャンネル表示に合わせたいときなどに設定してください。

準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

例 CATV放送の16チャンネル（C16チャンネル：本機での表示は66チャンネル）を、「7チャンネル」で見られるようにする。

❶ [チャンネル＋／－]を押して、「66チャンネル」を選ぶ

● 数字ボタンでも選べます。

❷ [メニュー]を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [△／▽]を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

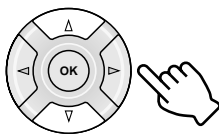
❹ [△／▽]を押して「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

❺ [OK]を1回押して、「チャンネル表示」に「☞」を表示させる

＊ チャンネル表示変更 ＊

☞チャンネル表示　　66CH
受信チャンネル　　66
GRT設定　　標準

チャンネル表示を変える［▲／▼］［0－9］
変えた内容を記憶する［記憶］
受信チャンネル変更へ［OK］終了［メニュー］

❻ [△ ／ ▽]を押して、「チャンネル表示」を「7」に変える

＊ チャンネル表示変更 ＊

☞チャンネル表示　　7CH
受信チャンネル　　66
GRT設定　　標準

チャンネル表示を変える［▲／▼］［0－9］
変えた内容を記憶する［記憶］
受信チャンネル変更へ［OK］終了［メニュー］

❼ [記憶] を押して、チャンネル番号を本機に記憶させる

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

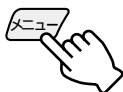
チャンネル表示　　7CH　記憶
受信チャンネル　　66
GRT設定　　標準

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

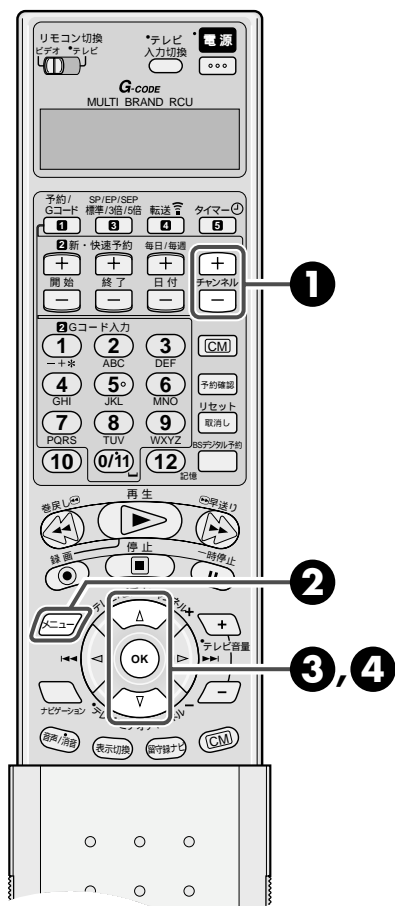
❽ [メニュー] を押して、終了する

- メニュー画面が消えます。
- 他のチャンネルも変更するときは、❶～❽の手順を繰り返します。

- 設定が完了したあとで、Gコード予約するためのガイドチャンネルも設定してください。
(☞**42**～**44**ページ)

設置と準備

ゴーストの出るチャンネルや映りの悪いチャンネルを調整する

本機にはゴーストやノイズの多いチャンネルをよりクリアーに調整する機能があります。

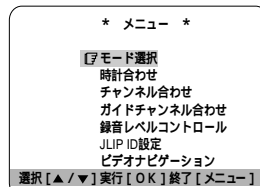
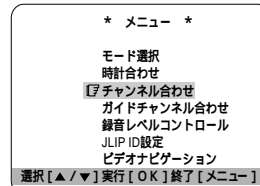
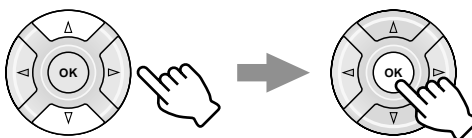
準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

1 [チャンネル＋／－]を押して、映りの悪いチャンネルを選ぶ

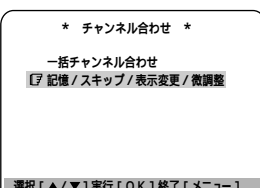
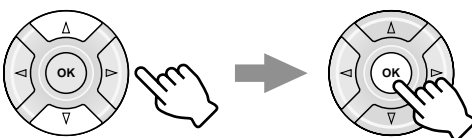
● 数字ボタンでも選べます。

2 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

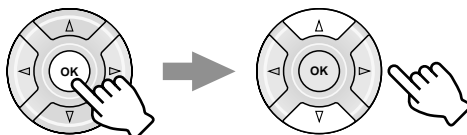
3 [△／▽] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

4 [△／▽]を押して「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

メモ

リモコンの数字ボタン（0〜9）でチャンネルを選ぶときは

数字ボタン（0～9）を押す。
例： 4チャンネルを選ぶときは4を押す。
例： 10チャンネルを選ぶときは1と0を続けて押す。

ゴーストの出るチャンネルを調整するとき

❺ [OK]を3回押して「GRT設定変更」を選び、[△／▽]を押して設定する

＊ GRT設定変更 ＊

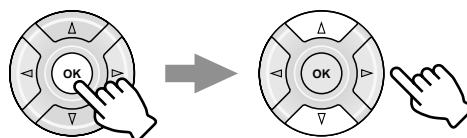
チャンネル表示　1CH
受信チャンネル　1
GRT設定　標準+NR

GRT設定を変える [▲/▼]
変えた内容を記憶する [記憶]
チャンネル微調整へ [OK] 終了 [メニュー]

GRT 設定

標準　　　：通常はこの設定でお使いください。
標準 +NR：画面がザラつくときに選択します。
切　　　　：ゴースト低減が不要なときに選択します。

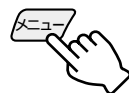
映りの悪いチャンネルを調整するとき

⑤ [OK]を4回押して「チャンネル微調整」を選び、[△／▽]で映像を見ながら微調整する

＊ チャンネル微調整 ＊

チャンネル表示　1CH
受信チャンネル　1
微調整　＊−−

微調整をする [▲/▼]
変えた内容を記憶する [記憶]
チャンネル記憶／スキップへ [OK]
終了 [メニュー]

❻ [記憶]を押して、変更した内容を記憶させる

❼ [メニュー]を押して、終了する

メニュー画面が消えます。

- BSチャンネルでは「GRT設定」を行うことはできません。
  BSチャンネルの映りが悪いときは、風などの影響により、BSアンテナの向きが変わってしまったことが原因として考えられます。
  このときは、BSアンテナの方向をもう1度調節し直してください。
  （☞**26**ページ）

ガイドチャンネルを設定する

Gコード予約をするためのチャンネル設定をする

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと、Gコードによる録画の予約ができなくなります。次のような操作をされたときは、ガイドチャンネルを設定し直す必要があります。

- 受信チャンネルをひとつずつ設定したとき(☞**36** ページ)
- 「一括チャンネル合わせ」のあとで、新たな放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変えたとき

準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
(本機からの映像をテレビ画面に映します。)
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

例 テレビ神奈川(42チャンネル)のチャンネル表示番号を7チャンネルに変えたとき

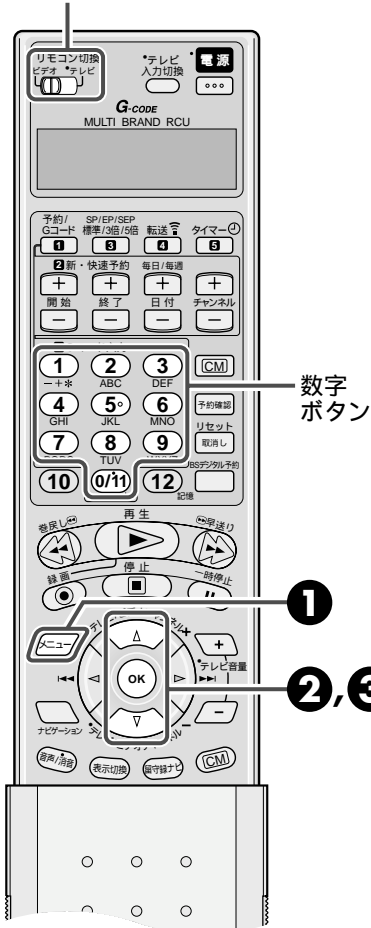
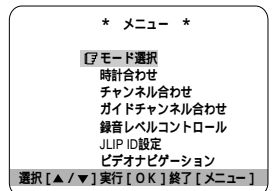
リモコン切換「ビデオ」側

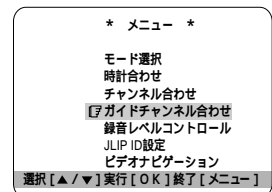
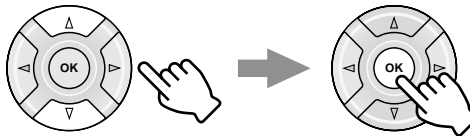
数字ボタン

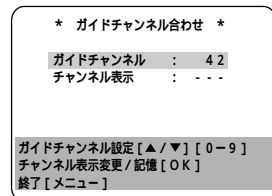
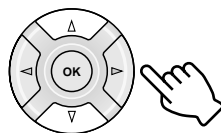
❶

❷,❸

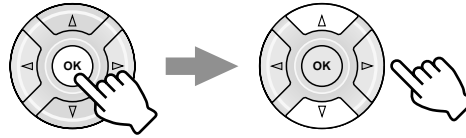
❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

❷ [△／▽]を押して「ガイドチャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

❸ [△ ／▽] を押して、設定したい放送局のガイドチャンネル番号「42」を選ぶ

- ガイドチャンネル一覧表を参照して入力します。(☞**44**ページ)
- 数字ボタンでも選択できます。

- ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。
- ガイドチャンネルやチャンネル表示を変更するときは、数字ボタン(0〜9)を使うこともできます。
  例：「10」と入力するには、1と0/11を押す。
  例：「102」と入力するには、1と0/11と2を押す。

❹ [OK]を押し、[△／▽]で設定したい放送局のチャンネル表示番号を選ぶ

● 数字ボタンでも選択できます。

＊ ガイドチャンネル合わせ ＊

ガイドチャンネル : 42
チャンネル表示 : 7

チャンネル表示設定 [▲／▼] [0−9]
ガイドチャンネル変更／記憶 [OK]
終了 [メニュー]

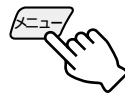
❺ [OK]を押して、変更を確定する

＊ ガイドチャンネル合わせ ＊

ガイドチャンネル : 42
チャンネル表示 : 7

ガイドチャンネル設定 [▲／▼] [0−9]
チャンネル表示変更／記憶 [OK]
終了 [メニュー]

❻ 他にも設定したい放送局があるときは、手順の❸〜❺をくり返す

❼ [メニュー]を押して、終了する

● メニュー画面が消えます。

Gコードインフォのガイドチャンネルを設定する

G コードインフォとは、将来に始められる放送です。その放送を G コードを使って録画予約するためには、Gコードインフォのためのガイドチャンネルを設定する必要があります。

録画予約の方法は G コード録画予約と同じです。(☞**52** ページ)

ただし、**G コードインフォのサービスが始まるまで使用できません。**

＊ Gコードインフォチャンネル合わせ ＊

インフォチャンネル : 102
チャンネル表示 : 6

インフォチャンネル設定 [▲／▼] [0−9]
チャンネル表示変更／記憶 [OK]
終了 [メニュー]

ガイドチャンネルを設定する（つづき）

ガイドチャンネル一覧表

（2001年7月現在）

地域	放送局	ガイドチャンネル
全国共通	NHK総合	80
	NHK教育	90
	BS1	71
	BS3	72
	BS5　WOWOW	73
	BS7　NHK衛星第1	74
	BS9　ハイビジョン放送	75
	BS11 NHK衛星第2	76
	BS13	77
	BS15	78

地域	放送局	ガイドチャンネル
CATV／CS放送	日本テレビケーブルニュース	40
	CSN1ムービーチャンネル	49
	チャンネルNECO	50
	ゴルフネットワーク	51
	CNN	81
	MTV	82
	スター・チャンネル	83
	スペースシャワーTV	84
	スポーツ・アイ	85
	衛星劇場	86
	GAORA（ガオラ）	87
	ホームチャンネル	88
	スカイ・A	89
	BBC	91
	ファミリー劇場	92
	スーパーチャンネル	93
	ザ・ゴルフ・チャンネル	94
	朝日ニュースター	99

●北海道・東北

地域	放送局	ガイドチャンネル
北海道	北海道放送（HBC）	1
	札幌テレビ（STV）	5
	テレビ北海道（TVH）	17
	北海道文化（UHB）	27
	北海道テレビ（HTB）	35
青森	青森放送（RAB）	1
	青森朝日（ABA）	34
	青森テレビ（ATV）	38
岩手	岩手放送（IBC）	6
	岩手朝日（IAT）	20
	めんこい（MIT）	33
	テレビ岩手（TVI）	35
秋田	秋田放送（ABS）	11
	秋田朝日（AAB）	31
	秋田テレビ（AKT）	37
宮城	東北放送（TBC）	1
	仙台放送（OX）	12
	東日本放送（KHB）	32
	宮城テレビ（MMT）	34
山形	山形放送（YBC）	10
	さくらんぼテレビ（SAY）	30
	テレビユー山形（TUY）	36
	山形テレビ（YTS）	38
福島	福島テレビ（FTV）	11
	テレビユー福島（TUF）	31
	福島中央（FCT）	33
	福島放送（KFB）	35

●関東・甲信越

地域	放送局	ガイドチャンネル
関東	日本テレビ（NTV）	4
	TBSテレビ（TBS）	6
	フジテレビ（CX）	8
	テレビ朝日（ANB）	10
	テレビ東京（TX）	12
	東京メトロポリタン（MXテレビ）	14
	放送大学	16
	テレビ埼玉（TVS）	38
	テレビ神奈川（TVK）	42
	千葉テレビ（CTC）	46
	群馬テレビ（GTV）	48
	とちぎテレビ（TTV）	23
新潟	新潟放送（BSN）	5
	新潟テレビ21（NT21）	21
	テレビ新潟（TNN）	29
	新潟総合（NST）	35
長野	信越放送（SBC）	11
	長野朝日（ABN）	20
	テレビ信州（TSB）	30
	長野放送（NBS）	38
山梨	山梨放送（YBS）	5
	テレビ山梨（UTY）	37

●中部

地域	放送局	ガイドチャンネル
静岡	静岡放送（SBS）	11
	静岡第一（SDT）	31
	静岡朝日テレビ(SATV)	33
	テレビ静岡（SUT）	35
中京	東海テレビ（THK）	1
	中部日本放送（CBC）	5
	名古屋テレビ（NBN）	11
	テレビ愛知（TVA）	25
	三重テレビ（MTV）	33
	中京テレビ（CTV）	35
	岐阜放送（GBS）	37
富山	北日本放送（KNB）	1
	チューリップTV（TUT）	32
	富山テレビ（T34）	34
石川	北陸放送（MRO）	6
	北陸朝日（HAB）	25
	テレビ金沢（KTK）	33
	石川テレビ（ITC）	37
福井	福井放送（FBC）	11
	福井テレビ（FTB）	39

●関西・中国

地域	放送局	ガイドチャンネル
関西	毎日放送（MBS）	4
	朝日放送（ABC）	6
	関西テレビ（KTV）	8
	読売テレビ（YTV）	10
	テレビ大阪（TVO）	19
	テレビ和歌山（WTV）	30
	びわ湖放送（BBC）	30
	京都テレビ（KBS）	34
	サンテレビ（SUN）	36
	奈良テレビ（TVN）	55
岡山	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち(TSC)	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
広島	中国放送（RCC）	4
	広島テレビ（HTV）	12
	テレビ新広島（TSS）	31
	広島ホーム（HOME）	35
鳥取島根	日本海テレビ（NKT）	1
	山陰放送（BSS）	10
	山陰中央（TSK）	34
山口	山口放送（KRY）	11
	山口朝日（YAB）	28
	テレビ山口（TYS）	38

●四国

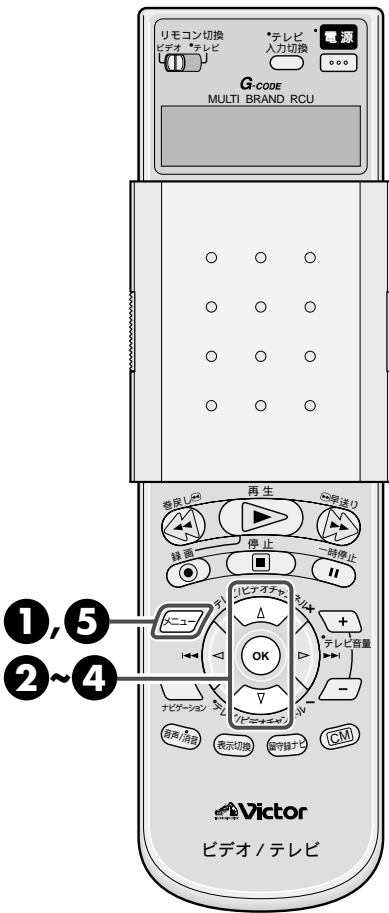
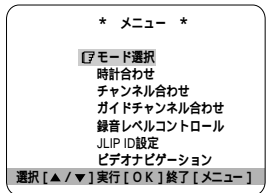
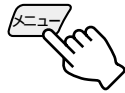
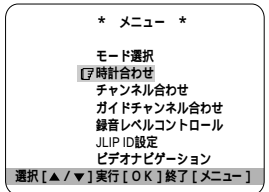
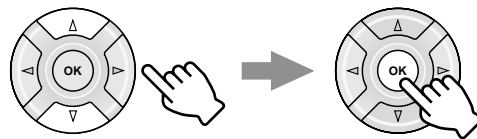
地域	放送局	ガイドチャンネル
香川	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち（TSC）	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
愛媛	南海放送（RNB）	10
	愛媛朝日（EAT）	25
	あいテレビ（ITV）	29
	愛媛放送（EBC）	37
徳島	四国放送（JRT）	1
高知	高知放送（RKC）	8
	テレビ高知（KUTV）	38
	さんさんテレビ（KSS）	40

●九州

地域	放送局	ガイドチャンネル
福岡	九州朝日（KBC）	1
	RKB毎日（RKB）	4
	テレビ西日本（TNC）	9
	TXN九州（TVQ）	19
	福岡放送（FBS）	37
大分	大分放送（OBS）	5
	大分朝日（OAB）	24
	テレビ大分（TOS）	36
佐賀	サガテレビ（STS）	36
長崎	長崎放送（NBC）	5
	長崎国際（NIB）	25
	長崎文化（NCC）	27
	テレビ長崎（KTN）	37
熊本	熊本放送（RKK）	11
	熊本朝日（KAB）	16
	熊本県民（KKT）	22
	テレビ熊本（TKU）	34
宮崎	宮崎放送（MRT）	10
	テレビ宮崎（UMK）	35
鹿児島	南日本放送（MBC）	1
	鹿児島読売テレビ(KYT)	30
	鹿児島放送（KKB）	32
	鹿児島テレビ（KTS）	38
沖縄	沖縄テレビ（OTV）	8
	琉球放送（RBC）	10
	琉球朝日（QAB）	28

日付と時刻を設定する

お買い上げ時には時計は設定されていません。正しい日付と時刻を設定してください。

例 2001年12月24日、午後5時30分に合わせる

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「時計合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ 時刻、日付、西暦を合わせる

[△/▽] を押して時刻を合わせ [OK] を押す

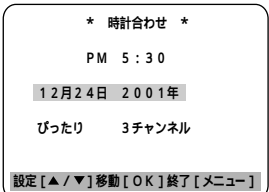
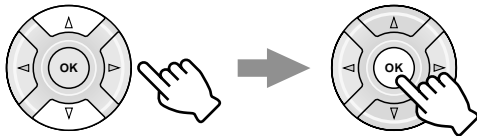
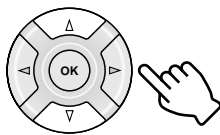
▼

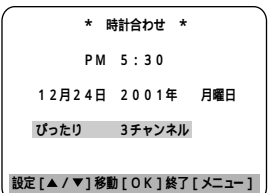
[△/▽] を押して日付を合わせ [OK] を押す

▼

[△/▽] を押して西暦を合わせ [OK] を押す

- [△/▽]は押し続けると早く変わります。
  時刻：30分単位で変わります
  日付：15日単位で変わります

＊ 時計合わせ ＊
PM 5：30
12月24日 2001年
ぴったり 3チャンネル
設定［▲／▼］移動［OK］終了［メニュー］

❹ [△／▽]でぴったりクロックのチャンネルを選ぶ

- 「一括チャンネル合わせ」(☞29ページ)を行ったあとは、自動的に設定されています。
- 自分で選ぶときは、NHK教育テレビを選びます。

＊ 時計合わせ ＊
PM 5：30
12月24日 2001年 月曜日
ぴったり 3チャンネル
設定［▲／▼］移動［OK］終了［メニュー］

❺ [メニュー]を押して、終了する

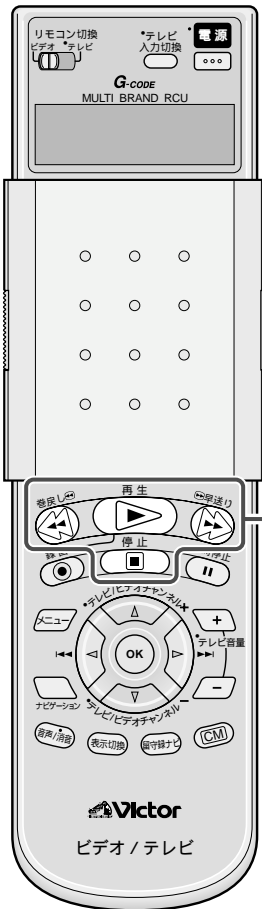
- 時計が動き始めます。

ぴったりクロックとは

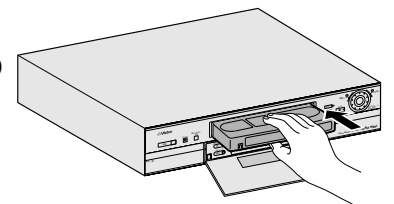
- 毎日7、12、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
- 平成13年2月現在、時報は1日1回、正午のみです。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
  - 番組編成で時報が放送されていないとき
  - 時報が放送されていないとき
  - 本機の電源が入っているとき
  - 現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
  - 時報のバックに音楽が入っているとき
- 高校野球シーズンなどは、時報が放送されないことがあり、現在時刻とのずれが生じます。
- ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わないことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれた状態で録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。

ビデオを見る

ビデオテープを再生してみましょう

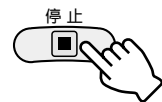
準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。（☞**14**～**15**、**20**～**21** ページ）
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

テープを入れる

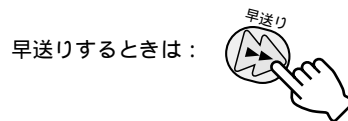
カセットの出し入れ口に手を入れないでください。手をはさまれて、けがの原因になることがあります。

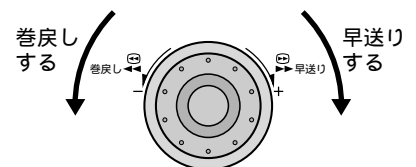
- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。
  ビデオナビゲーションについては、☞**60** ページをご覧ください。
- 表示窓のカウンターが「0:00:00」になります。
- つめのないカセットを入れると、自動的に再生が始まります。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

[再生]を押す

再生が始まります。

再生をやめる

早送り／巻戻しをする

停止中に

早送りするときは：

本体のダイヤルを回して早送り／巻戻しする

巻戻しするときは：

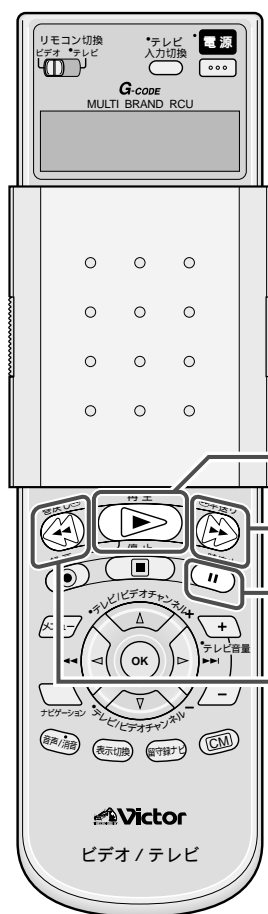
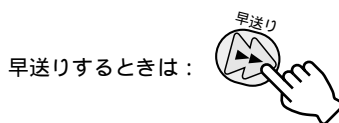
早送り／巻戻しを止めるには、停止(■)ボタンを押します。

- 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻き戻されます。
- メニューの「テープレベルアップ」が「入」になっているときは、再生するテープに合わせて、最適な映像をお楽しみいただけます。（☞**84**ページ）

映像を見ながら早送り／巻戻しする(シャトルサーチ)

再生中に

早送りするときは：

巻戻しするときは：

通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。
- ボタンを2秒以上押し続けると、押している間、早送り／巻戻しされます。指を離すと通常の再生に戻ります。

再生を一時停止する

再生中に

再生が一時停止されて、静止画がテレビ画面に映ります。
通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。

テープを取り出す

本体のボタンでのみ操作できます。

停止中に

コマ送りやスローで再生する

再生中に

- 1度だけ押すと、一時停止になり、静止画がテレビ画面に表示されます。(静止画再生)
- 2秒以上押し続けると、スローで再生されます。(スロー再生)

一時停止中に

- くり返し押すと、押すたびに映像が1コマずつコマ送りで再生されます。(コマ送り)

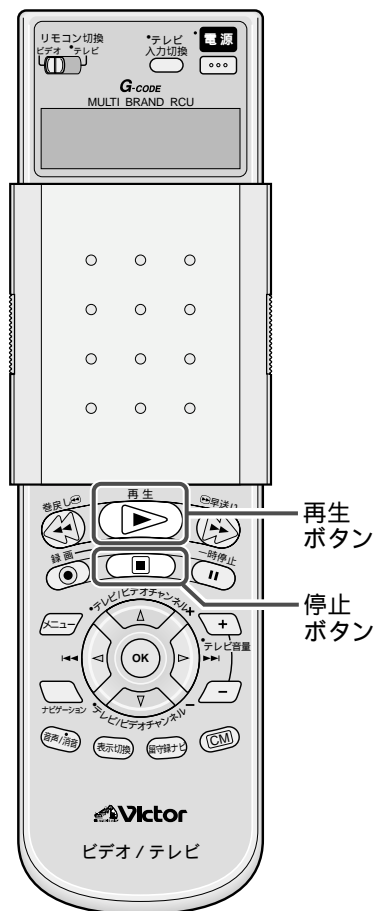
- **シャトルサーチ中、一時停止中は音声が出ません。1.5倍速再生中は音声が出ます。**
  (☞79ページ参照)
- **再生スピードが切り換わる部分では、画像が乱れることがあります。**

- 一時停止(静止画再生)またはスロー再生が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。

テープを繰り返し再生する（リピート再生）

[再生]を5秒以上押す

途中で止めるには、停止（■）ボタンを押します。

- 本体の表示窓の「▷」が点滅して、テープの再生を100回繰り返します。
- 録画スピードが5倍（SEP）で記録されたテープは、リピート再生できません。

テープを再生中に、映像が上下に揺れるときは

モード選択メニューのVスタビライズ（ビデオスタビライザー）を「入」にしてください。
（☞19ページ参照）
映像の上下の揺れが補正されます。

テープを見終わったあとは、必ず「Vスタビライズ」を「切」に戻してください。

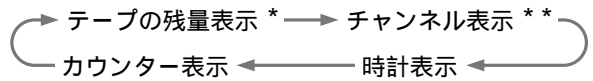
- 録画中、スロー再生中は、効果はありません。

テープの残り時間を調べる

本体の表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えてテープ残量を表示させます。

再生または録画中

表示切換ボタンを押すたびに、表示窓の表示が次のように切り換わります。

テープの残量表示 * → チャンネル表示 ** → 時計表示 → カウンター表示 → テープの残量表示

＊：テープの残量は少しの間テープを走行させないと表示されません。
＊＊：録画中のみ表示されます。

カウンターをリセットするには [取消し／リセット]を押す

本体の表示窓やテレビ画面のカウンターが、「0:00:00」に戻ります。

ふだんの使いかた

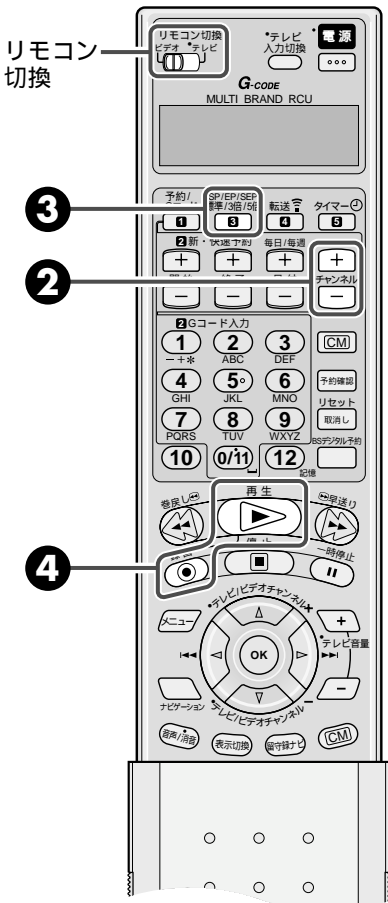
- テープの残量表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画スピードで計算されます。
- 使用されているテープによっては、テープの残量が正しく表示されていないことがあります。
- カウンターや残量表示などをテレビ画面に出したくないときは、モード選択メニューで「オンスクリーン」を「切」にしてください。(☞**18**ページ)
- テープの残量を計算中は、カウンターの表示が「ーーーー」になったり、点滅したりすることがあります。

- **電源プラグを抜き差ししたり、停電があったときは、カウンターが「0:00:00」、テープ残量が「ーーーー」になります。**

番組を録画する

録画する

BSデジタル放送の番組を録画するときは、☞92、100〜102ページをご覧ください。

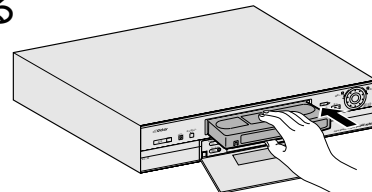
準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。（☞**14**〜**15**、**20**〜**22**ページ）
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶ つめのついたテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。
  ビデオナビゲーションについては、☞**60**ページをご覧ください。
- 表示窓のカウンターが「0:00:00」になります。
- つめのないカセットを入れると、自動的に再生が始まります。

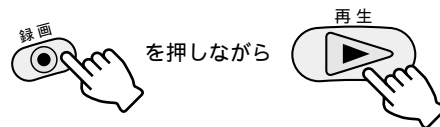
テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

❷ [チャンネル＋／－]を押して、番組を選ぶ

❸ [標準／3倍／5倍]を押して、録画スピードを選ぶ

SP/EP/SEP
標準/3倍/5倍

- 押すたびに、録画スピードが「標準(SP)」、「3倍(EP)」、「5倍(SEP)」に切り換わります。
  標準（SP）　：画質を重視するとき
  3倍（EP）　：3倍長く録画するとき
  5倍（SEP）：5倍長く録画するとき（S-VHS記録時のみ）

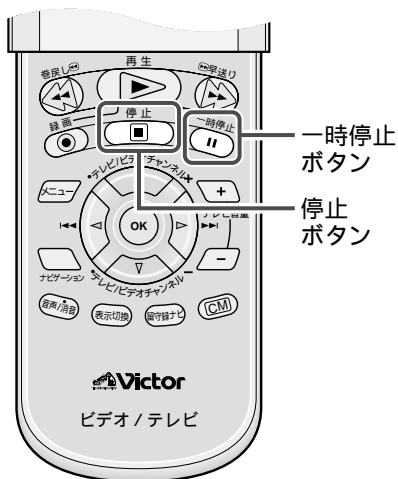
❹ [録画]を押しながら、[再生]を押す

を押しながら

- 本体で操作するときは、録画(●)ボタンを押します。

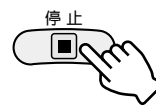
本機で5倍モード記録されたテープは、本機で再生してください

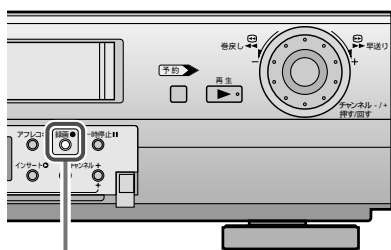
> **5倍モード**
> 5倍モードが使用できるのは、S-VHS記録のみです。S-VHSの120分テープをおすすめします。210分などの長時間テープでは、テープの始めや終わりの部分で画像が乱れることがあります。
> VHS記録およびS-VHS ET 記録時は、5倍モードを使用できません。録画スピードの SEP（5倍）を選択することもできません。また、S-VHS本来の画質は得られません。

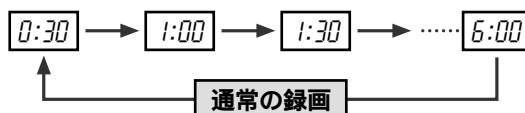
- **大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。**
- **万一本機およびテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。**

リモコンの数字ボタン（0〜9）でチャンネルを選ぶときは
① リモコンのビデオボタンを押す。
② 数字ボタン（**0**〜**9**）を押す。
例： 4チャンネルを選ぶときは4を押す。
例： 10チャンネルを選ぶときは
1、0/11と続けて押す。
例： 外部入力を選ぶときは
0/11を押す。強制的に「L-1」入力に切り換わります。

録画を一時停止する

録画が一時停止されます。
再び録画を始めるには、再生（▶）ボタンを押します。

録画をやめる

録画時間を設定する（ワンタッチタイマー録画）

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。

録画中に

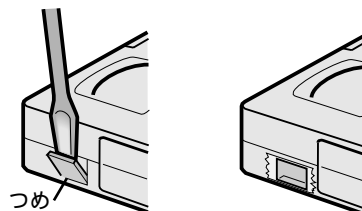
押すたびに、録画時間（最長6時間まで）が30分単位で延長されます。表示窓に録画時間が表示さます。

録画を途中でやめるには、停止（■）ボタンを押します。

録画中に別の番組を見る（裏番組録画）

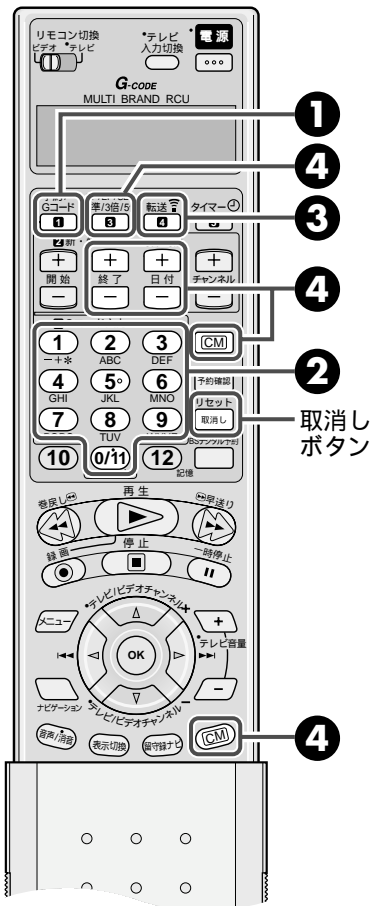
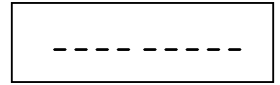
録画中に別の番組を見ることができます。録画には影響しません。

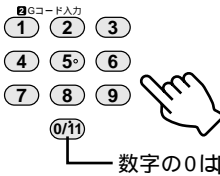
1. テレビの電源を入れる
2. テレビで見たい番組を選ぶ

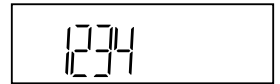
誤消去を防止するために

大切な記録を誤って消したくないときは、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。セロハンテープを二重に貼って穴をふさぐとふたたび録画できます。

- 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画中にテープの終わりまでくると、テープは停止して、本体表示窓の「○○」マークが点滅します。
- ワンタッチタイマー録画中にテープの終わりまでくると、電源が切れて、本体表示窓の「○○」マークが点滅します。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、ワンタッチタイマー録画が優先されますのでご注意ください。
- 二カ国語放送の主音声と副音声の両方の音を録音したいときは、メニューで「二カ国語音声録音」を「主*副」にしてください。（☞**19**ページ）
- メニューの「テープレベルアップ」が「入」になっているときは、録画するテープの品質レベルを測定して最適な画質で録画します。詳しくは「最適な画質で録画・再生をする」をご覧ください。（☞**84**ページ）

G コード録画予約をする

準備 ガイドチャンネル（☞**42**ページ）と時計（☞**45**ページ）の設定を先に行ってください。

❶ [予約/Gコード]を押す

リモコン液晶表示窓

❷ 数字ボタンを押し、G コードを入力する

リモコン液晶表示窓

● 番号を間違えたときは、「取消し」を押します。

数字の0は[0/11]を押します。

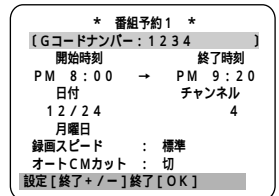
❸ [転送]を押す

● 転送が完了するとテレビ画面に確認画面が表示されます。

転送時に本体表示窓に「Err」や、テレビ画面に「ERROR」と表示されたときは、下のメモをご覧ください。メッセージが表示されたときには、それにしたがって確認してください。

＊ 番組予約1 ＊
［Gコードナンバー：1234 ］
開始時刻 終了時刻
PM 8：00 → PM 9：20
日付 チャンネル
12／24 4
月曜日
録画スピード ： 標準
オートCMカット ： 切
設定［終了＋／－］終了［OK］

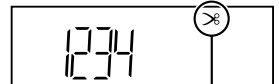
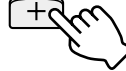
❹ 必要に応じて、次の設定をする

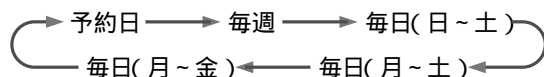
録画スピードを変更したいとき...

押すたびに、録画スピードがSP(標準)、EP(3倍)、SEP(5倍)に切り替わります。（転送前でも操作できます。）

5倍モード録画については、☞**55**ページの右下をご覧ください。

CMカットして録画したいとき...

押して、表示を「入」にします。転送ボタンを押す前に押すとCMカットマークが表示されます。外部入力録画やBSチャンネルの録画、録画スピードがSEP(5倍)のときはCMカットできません。（転送前でも操作できます。）

リモコン液晶表示窓

CMカット
マーク

同じ番組を毎日/毎週録画したいとき...

押すたびに次の様に変わります。（転送前でも操作できます。）

録画終了時刻を変えたいとき...

押すたびに1分単位で、押し続けると30分単位で延長または短縮できます。（転送後のみ操作できます。）

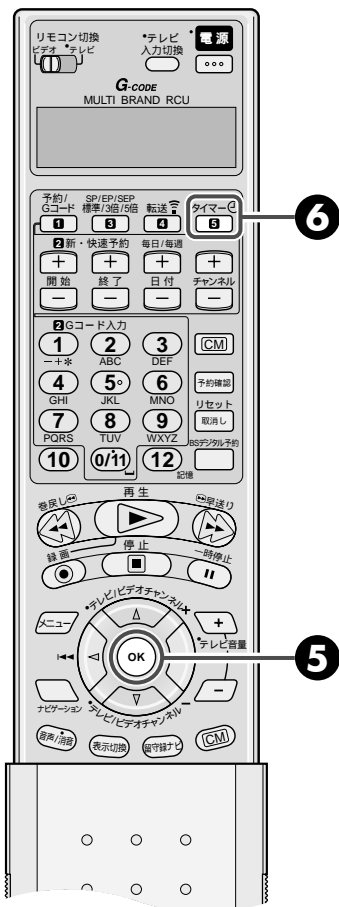
途中でやめたくなったら...

取消しボタンを押します。表示している予約が削除されます。

転送時に本体表示窓に「Err」と表示されたときは

● 次の点を確認してください。
- 番組の開始時刻が過ぎていないか
- Gコードが正しいか（Gコードを入力し直してください。）
- ガイドチャンネルの設定がされているか（☞**42**ページ）

● 転送時に本体表示窓に「FULL」、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示されたときは、すでに8予約分登録されています。

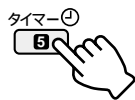
● 録画チャンネルが外部入力または、BSチャンネルのときは「オートCMカット」の設定はできません。

❺ [OK]を押し、予約内容を決める

番組予約を完了しました

タイマーを入れてください

5倍予約の時はS-VHSテープを入れてください

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順❶から❺をくり返します。
- 予約内容が重複しているときには、画面に「開始または終了時刻を変更してください」、本体表示窓は「Err」と表示され、録画予約の重複している内容が点滅します。

❻ [タイマー]を押し、本機を録画予約待機の状態にする

- 表示窓の「⏲」が点灯し、電源が切れる。(録画予約待機状態)
- ツメのないテープが入っていると、電源が切れて本体表示窓の「⏲」と「▭」表示が点滅します。

予約が重複しているとき(オーバーラッププログラム機能)

- 予約した時間などが以前登録した録画予約内容と重複しているときには、その場で修正することができます。

重複しているときは、右の画面が表示されて、しばらくすると予約の確認画面が表示されます。

開始または終了時刻を変更してください

予約の確認画面では、録画予約しようとしている番組と、以前登録された**録画予約の重複している内容が点滅表示**されます。

修正したい録画予約にカーソルを合わせて**OK**ボタンを押すと、選んだ録画予約が表示され、本体表示窓には予約番号(例:「P:1」)が表示されます。
表示された予約内容の開始時刻、終了時刻や録画日など必要な部分を修正します。(修正の手順は、次ページの「新・快速録画予約をする」の手順❷から手順❻と同じです。)

修正された録画予約内容は、もう1度重複していないか自動的に判定されます。この判定で重複しているときには再び点滅表示されます。重複していないときには、修正した内容で録画予約が登録されて、このページの手順❺に戻ります。

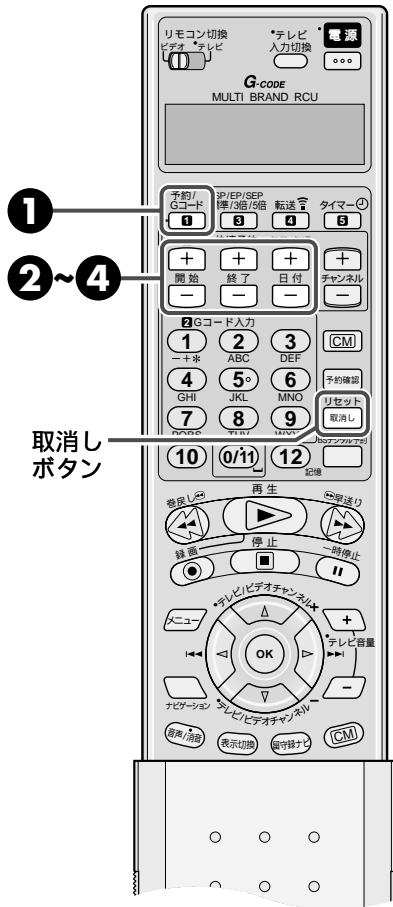
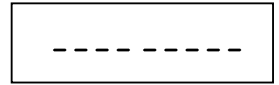
Gコード予約のときの注意

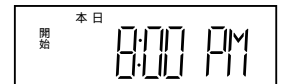
- Gコードで録画の予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
- 1ヶ月以内の番組を8つまで予約できます。
- 「ぴったり録画」を「入」に設定すると、録画スピードを「標準(SP)」に設定していても、録画実行中にテープ残量が少なくなったとき、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画されることがあります。(☞**18**ページ)
  このとき録画スピードの変わり目では映像が乱れます。
- 予約中に3分以上放置すると、自動的に予約モードを解除します。

オーバーラッププログラム機能について

- 「Gコード録画予約または新・快速録画予約」と「本日簡単予約」の予約が重複したとき、オーバーラッププログラム機能は働きません。

新・快速録画予約をする

例 西暦2001年12月24日午後8時から午後9時20分まで4チャンネルを標準モードで予約する

❶ [予約/Gコード]を押す

リモコン液晶表示窓

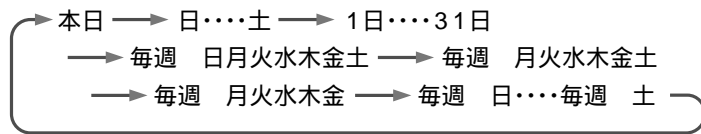
❷ [開始＋/－] を押し、録画の開始時刻を設定する

- 押すたびに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❸ [終了＋/－] を押し、録画の終了時刻を設定する

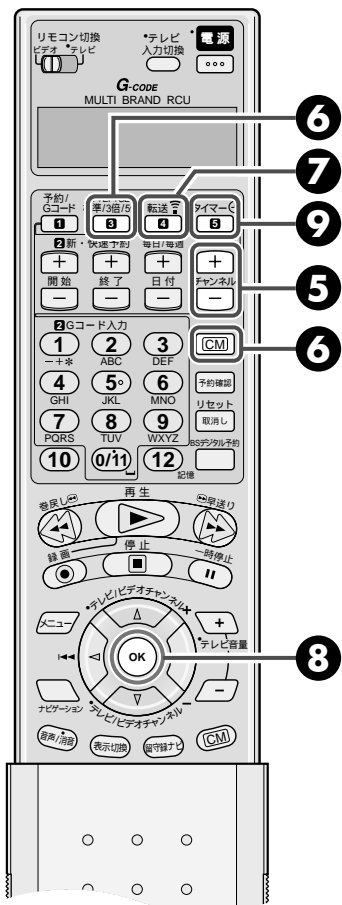
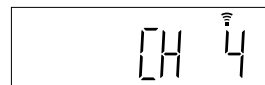
- 押すたびに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❹ [日付＋/－]を押し、録画日を設定する

- 押すたびに、

本日 → 日‥‥土 → 1日‥‥31日
→ 毎週　日月火水木金土 → 毎週　月火水木金土
→ 毎週　月火水木金 → 毎週　日‥‥毎週　土

- 押し続けると速く変わります。

メモ **途中でやめたくなったら...**
予約／Gコードボタンを押します。

予約のときの注意
- 1ヶ月以内の番組を8つまで予約できます。
- 予約中に60秒以上放置しますと自動的に予約モードを解除します。
- すでに予約が8つぶん登録されているときに、リモコンから予約内容を転送すると、本体表示窓に「FULL」、画面に「予約がいっぱいです」と表示されます。

5 [チャンネル＋/ー]を押し、チャンネルを選ぶ

- 本体前面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」を表示させます。
- 本体背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「L-1」または「L-2」を表示させます。

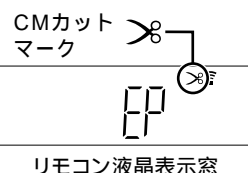
6 必要に応じて録画に必要な設定をする

録画スピードを変更したいとき...

押すたびに、録画スピードがSP(標準)、EP(3倍)、SEP(5倍)に切り替わります。

CMカットして録画したいとき...

押して、表示を「入」にします。この時CMカットマークが表示されます。外部入力録画やBSチャンネルの録画、録画スピードがSEP(5倍)のときはCMカットできません。

リモコン液晶表示窓

7 [転送]を押し、予約内容を送る

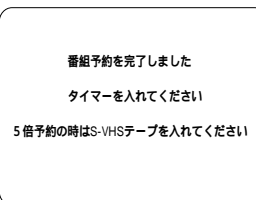
転送ボタンを押す前に予約確認ボタンを押すたびに予約内容（日付、開始時刻→終了時刻→チャンネル→録画スピードの順に）を確認できます。予約した内容を確認したいときは、テレビの電源を入れてください。転送した後に、予約内容がテレビ画面に表示されます。

8 [OK]を押し、予約内容を決める

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順❶から❽をくり返します。
- 予約内容が重複しているときには、画面に「開始または終了時刻を変更してください」、本体表示窓は「Err」と表示され、録画予約の重複している内容が点滅します。

番組予約を完了しました

タイマーを入れてください

5倍予約の時はS-VHSテープを入れてください

9 [タイマー]を押し、本機を録画予約待機の状態にする

- 表示窓の「⊙」が点灯し、電源が切れる。（録画予約待機状態）
- ツメのないテープが入っていると、電源が切れて本体表示窓の「⊙」マークと「[OO]」マークが点滅します。

録画予約のときの注意

- 「ぴったり録画」を「入」に設定すると、録画スピードを「標準（SP）」に設定していても、録画実行中にテープ残量が少なくなったとき、自動的に「3倍（EP）」に切り換わって録画されることがあります。（☞18ページ参照）
  このとき録画スピードの変わり目では映像が乱れます。
- 録画チャンネルが外部入力または、BSチャンネルのときは「オートCMカット」の設定はできません。

5倍モード録画について

録画スピードのSEP（5倍）は、S-VHSテープを入れたときだけ使用できます。VHSテープを入れ、録画予約待機状態にしたとき、SEPモードの予約があると、本体表示窓に「EP」の点滅でお知らせします。テープをS-VHSテープに入れ換えるか、SEP（5倍）の設定を変更してください。VHSテープで5倍モード予約をすると、強制的にEP（3倍）で録画されますので、テープの残量不足にご注意ください。

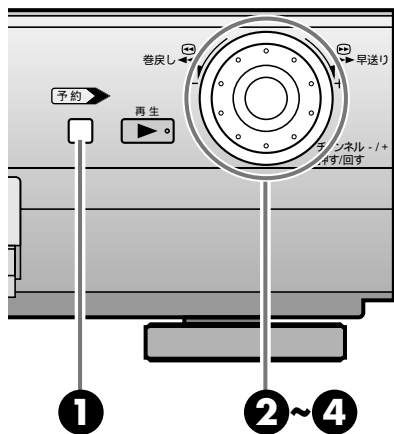
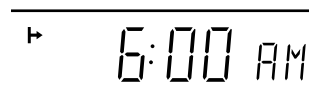
本日簡単予約のしかた

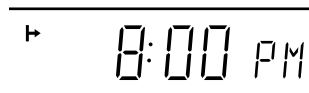
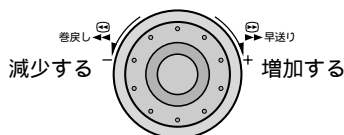
24時間以内に放送される番組を本体で予約する（よやクルダイヤル）

24時間以内の予約を、本体のダイヤルで簡単に予約できます。（電源が「切」でも予約できます。）

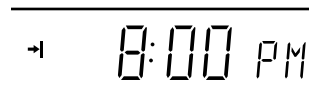
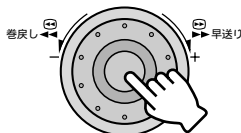
準備 ● リモコンの標準/3倍/5倍ボタンを押して、録画スピードを選択しておきます。

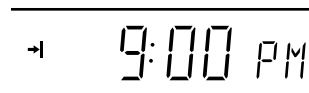
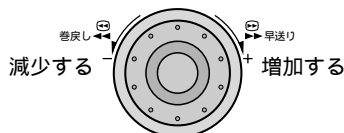
❶ [予約]を押す

6:00 AM

❷ [ダイヤル]を回して、「開始時刻」を合わせる

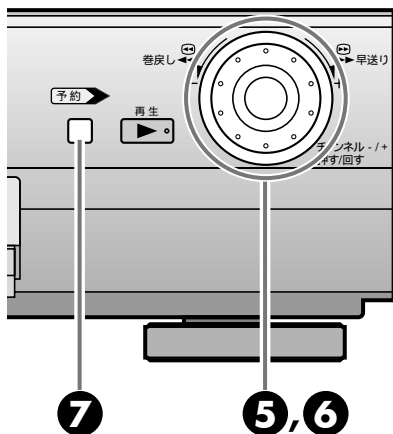
● 1クリック5分単位で増減します。

❸ [ダイヤル]を押す

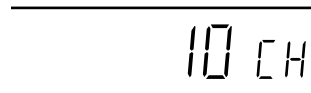
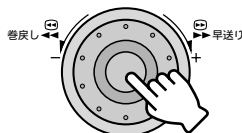
● 「開始時刻」が確定します。

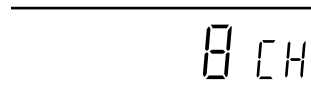
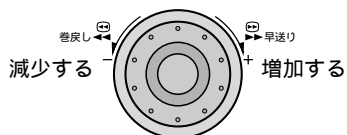
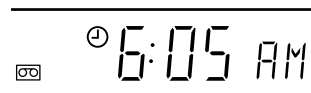
8:00 PM

❹ [ダイヤル]を回して、「終了時刻」を合わせる

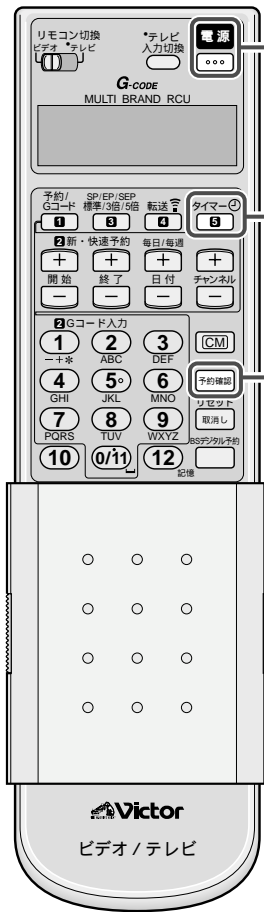
● 1クリック5分単位で増減します。

予約できないとき

以下の場合は、予約できません。

- タイマー録画中
- タイマー予約待機中
- モード選択メニューのディスプレイオフが「入」のとき（☞**19**、**85**ページ）
- メニュー画面表示中
- 時計が未設定のとき（☞**45**ページ）

5 [ダイヤル]を押す

- 「終了時刻」が確定します。

6 [ダイヤル]を回して、チャンネルを選ぶ

- 1クリックで1チャンネル単位で増減します。

7 [予約]を押し、本機を予約待機の状態にする

予約を確認するには

本機ではメニューの「オートタイマー」の設定により、予約待機状態の解除方法が異なります。設定に合わせて次の方法で解除してください。

❶ オートタイマーの設定に応じて予約待機を解除する

オートタイマーで設定した内容によって、操作方法が異なります。(☞**18**ページ)

「切」：［タイマー］を押し、［電源］を押す

- 本体表示窓の「◷」表示が消えます。

「入」：［電源］を押して、電源を入れる

- 本体表示窓の「◷」表示が消えます。

❷ ［予約確認］を押して、「予約確認画面」を表示させる

- 録画予約内容が一覧表示されます。
- Gコード予約の毎週予約のみ、実行されるまでは1回目の日付が表示されます。

予約	開始時刻	終了時刻	CH	日付
1	AM11:00	0:00	113	12/24
2	PM 9:00	10:00	12	毎週木曜
3	AM 0:00	1:00	1	毎週月曜
4	PM 8:00	11:30	L-1	12/24
5				
6				
7				
8				

予約修正［予約確認］

❸ ［予約確認］を押して、予約内容の詳細を表示させる

- 押すたびに録画予約内容が順番に表示されます。
- 全てを表示すると、元のテレビ画面に戻ります。

＊ 番組予約1 ＊

開始時刻 AM11:00 → 終了時刻 PM 0:00

日付 12/24　チャンネル 113

月曜日

録画スピード ： 標準

オートCMカット ： 入

次の予約［予約確認］

❹ ［タイマー］または［電源］を押して、予約待機にする

- 手順❶で押したボタンと同じボタンを押してください。
- 本体表示窓の「◷」が点灯し、電源が切れます。

本体表示窓で予約内容を確認するには

本機の電源が入っていなくてもできます。

1. **予約確認**ボタンを押す
   本体の表示窓には「P1P8」と表示されます。
2. **予約確認**ボタンを押して、確認したい予約の録画予約番号を表示させる
   予約確認ボタンを押すたびに「P1」、「P2」と送られます。
3. **OK** ボタンを押して予約内容を表示させる
   OK ボタンを押すたびに、表示される内容が次の順番で切り換わります。

開始時刻 → 終了時刻 → 日付 → チャンネル → オートCMカットの入／切 → 録画予約番号 →（開始時刻へ戻る）

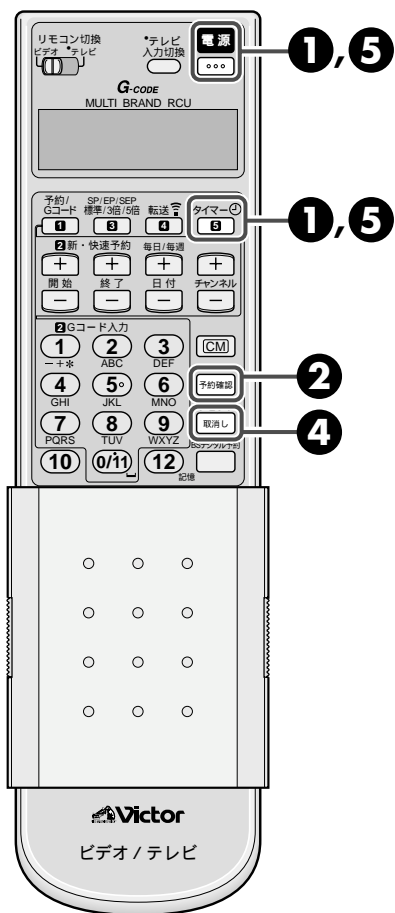
途中でやめたくなったら...

予約確認ボタンを押して元のテレビ画面が表示されるまで押します。

「毎日」と「毎週」の確認は画面で

- 予約内容の「毎日」または「毎週」の設定は本体表示窓には表示されませんので、テレビ画面に詳細内容を表示させて確認してください。

予約を変更・取消しするには

本機ではメニューの「オートタイマー」の設定により、予約待機状態の解除方法が異なります。設定に合わせて次の方法で解除してください。

❶ オートタイマーの設定に応じて予約待機を解除する

オートタイマーで設定した内容によって、操作方法が異なります。(☞**18**ページ)

「切」：［タイマー］を押し、［電源］を押す

- 本体表示窓の「⏲」表示が消えます。

「入」：［電源］を押して、電源を入れる

- 本体表示窓の「⏲」表示が消えます。

❷ ［予約確認］を押して、変更したい予約内容を表示させる

＊ 番組予約1 ＊

開始時刻		終了時刻
AM11:00	→	PM 0:00
日付		チャンネル
12／24		113
月曜日		

録画スピード ： 標準
オートCMカット ： 入
次の予約［予約確認］

- 「予約を確認するには」の手順❷と❸をご覧ください。

❸ 必要に応じて、設定を変更する

- 「新・快速録画予約をする」(☞**54**～**55**ページ)の手順❷～❻を参照してください。

❹ 必要に応じて［取消し］を押して、録画予約を取り消す

- 表示中の録画予約が取り消され、次の予約内容が表示されます。

❺ ［タイマー］または［電源］を押して、予約待機にする

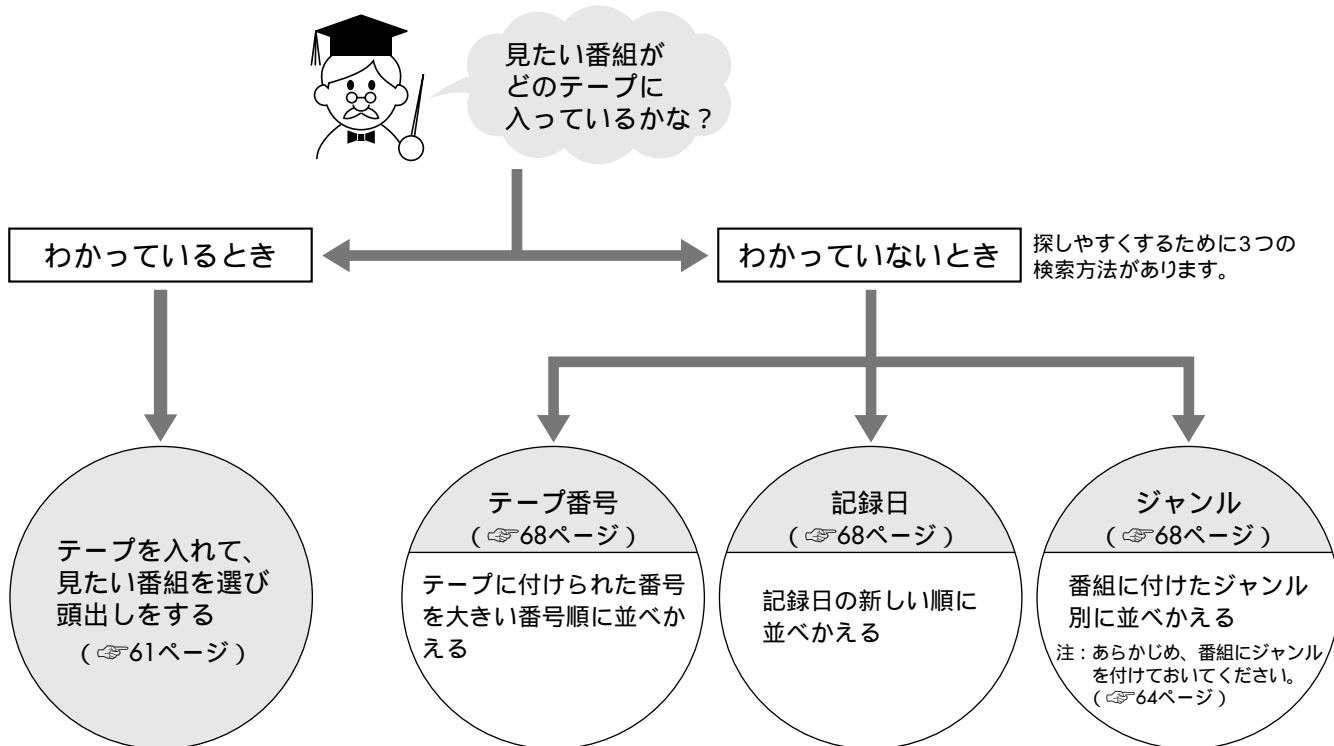
- 手順❶で押したボタンと同じボタンを押してください。
- 本体表示窓の「⏲」が点灯し、電源が切れます。

途中でやめたくなったら...

予約確認ボタンを押して元のテレビ画面が表示されるまで押します。

ビデオナビゲーションを使う

ビデオナビゲーションとは

本機で録画すると、テープにテープ番号が付けられ、番組の情報(日付、録画開始時刻、チャンネル、録画スピード)が本機のメモリーに記憶されます。番組情報を画面に表示して、見たい番組の頭出しができます。また、日付などの代わりに、テープや番組に名前を付けたり、番組にジャンルを付けることができます。

次のようなこともできます。

- **テープのブランク部分を探して録画したいとき ：【ブランクサーチ】(☞62 ページ)**
- **テープタイトルや番組タイトルに名前を付けたいとき ：【タイトル変更】(☞64 ページ)**
- **番組にジャンルを付けたいとき ：【ジャンル変更】(☞64 ページ)**
- **本機にメモリーされた番組の情報を消したいとき ：【テープデータ削除】(☞70 ページ)**

- **タイトルとして日付などをメモリーするため、本機で録画する前に、時計合わせをしておいてください。(☞45ページ)**
- **見たいテープを探すために、本機で録画したテープには、テープ番号を記載しておいてください。**
- **本機で録画したテープのみ、ビデオナビゲーション機能が使えます。(別のHR-VFG1では使えません。)**

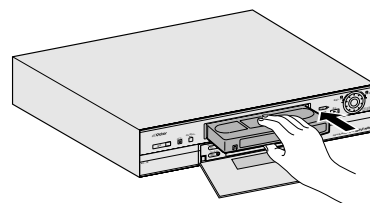
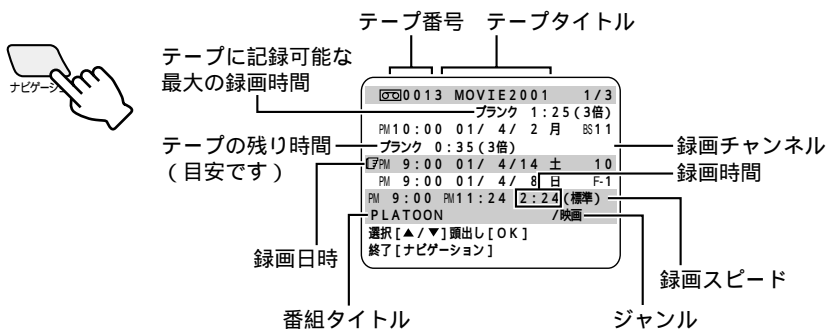
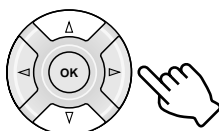
- 本機のメモリーに番組情報を記録するためには、
  S-VHS/VHS 記録（標準）：5 分以上
  S-VHS/VHS 記録（3 倍）：15 分以上
  S-VHS 記録（5 倍）　　：25 分以上
  録画してください。
- 使用するテープによっては、ビデオナビゲーション機能が正常に動作しないことがあります。
- 番組情報は本機のメモリーに記憶されます。万一、本機のメモリーが故障して番組情報が消えた場合、復元することはできません。

見たい番組を探す(ナビゲーション検索)

本機で録画したテープに、どのような番組内容が録画されているか今すぐ知りたいときに便利です。見たい番組を選んで、自動的に頭出しする機能です。

準備
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶ 録画したテープを入れる

- 表示窓の「----」が点滅し、数秒間テープが動き、テープ番号の検索をしています。

❷ [ナビゲーション]を押して、番組タイトルの画面を表示させる

❸ [△/▽]を押して、見たい番組を選ぶ

0013 MOVIE2001 1/3
ブランク 1:25 (3倍)
PM10:00 01/ 4/ 2 月 BS11
ブランク 0:35 (3倍)
PM 9:00 01/ 4/14 土 10
PM 9:00 01/ 4/ 8 日 F-1
PM 9:00→PM11:24 2:24 (標準)
PLATOON /映画
選択 [▲/▼] 頭出し [OK]
終了 [ナビゲーション]

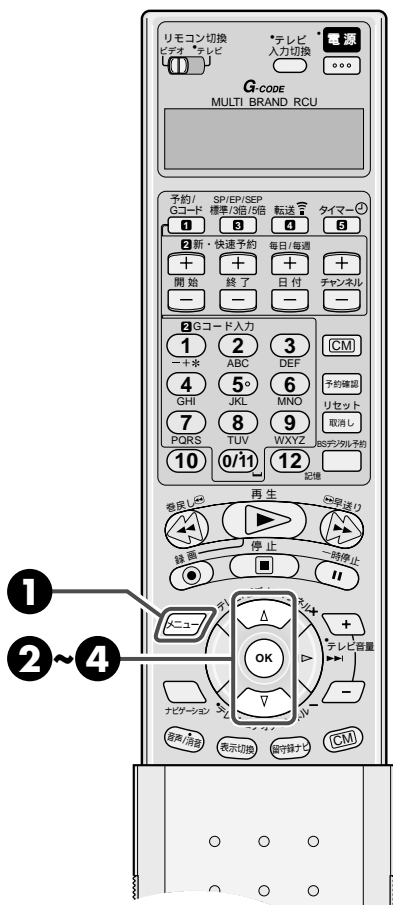
❹ [OK]を押して、番組の頭出しをして再生する

- テープ番号がみつからないときは、「[テープ]----」を表示します。このとき、テープを巻戻し方向へ頭出し再生してください。(☞**74**ページ)
  再生が始まったら停止ボタンを押し手順❷から操作してください。
- 再生または番組の頭出し中などに、1本のテープに2つのテープ番号がみつかると、テープを取り出すときに、テープ番号を1つ(テープ番号の小さいほう)にまとめます。
- 手順❷で、ナビゲーションボタンを押したとき、テープ内の番組情報を検索しているため、番組タイトル画面を表示するまでに、少し時間がかかることがあります。

ビデオナビゲーションを使う（つづき）

テープのブランク部分を探して録画する（ブランクサーチ）

テープの残りのブランクや番組タイトルのブランク部分を探して録画することができます。

準備
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶ ［メニュー］を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
- モード選択
- 時計合わせ
- チャンネル合わせ
- ガイドチャンネル合わせ
- 録音レベルコントロール
- JLIP ID設定
- ビデオナビゲーション

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

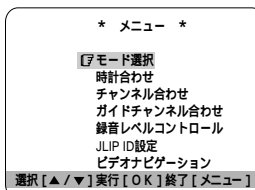
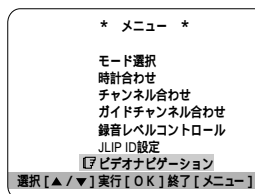
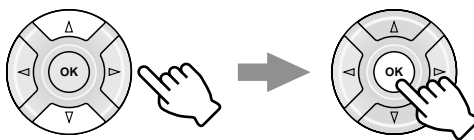
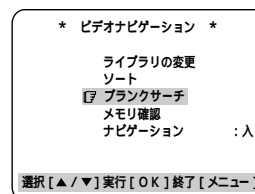
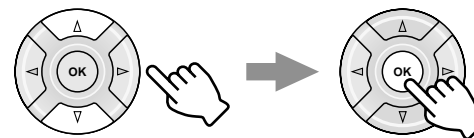
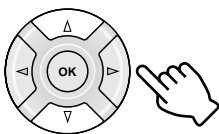
❷ ［△／▽］を押して「ビデオナビゲーション」を選び、［OK］を押す

＊ メニュー ＊
- モード選択
- 時計合わせ
- チャンネル合わせ
- ガイドチャンネル合わせ
- 録音レベルコントロール
- JLIP ID設定
- ビデオナビゲーション

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

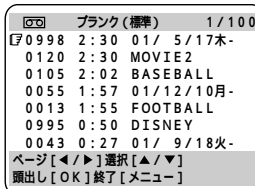
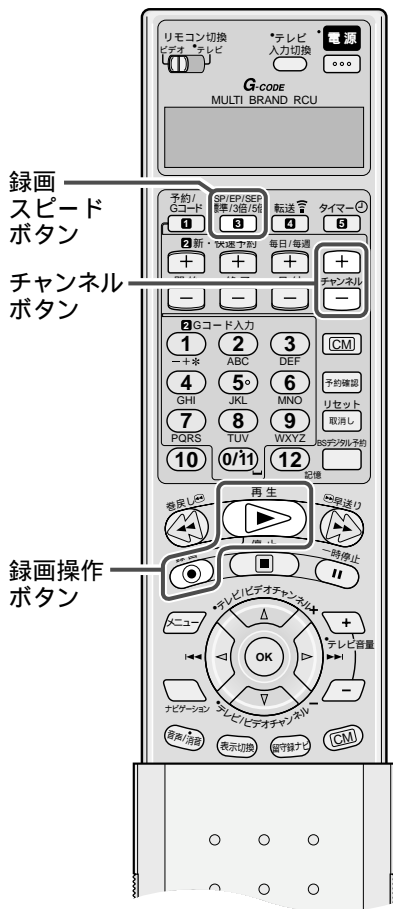
❸ ［△／▽］を押して「ブランクサーチ」を選び、［OK］を押す

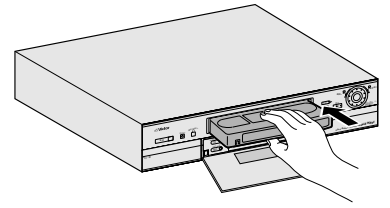
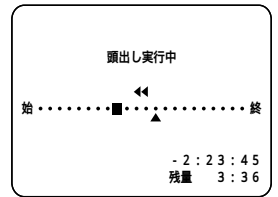
＊ ビデオナビゲーション ＊
- ライブラリの変更
- ソート
- ブランクサーチ
- メモリ確認
- ナビゲーション ：入

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❹ ［△／▽］を押して録画したいテープを探し、［OK］を押す

- ブランク時間が同じ場合は、テープ番号の大きい順に表示します。

ブランク（標準） 1／100

```
0998 2:30 01／ 5/17木－
0120 2:30 MOVIE2
0105 2:02 BASEBALL
0055 1:57 01/12/10月－
0013 1:55 FOOTBALL
0995 0:50 DISNEY
0043 0:27 01／ 9/18火－
```

ページ［◀／▶］選択［▲／▼］
頭出し［OK］終了［メニュー］

❺ 手順❹で探したテープを入れる

- 表示窓の「----」が点滅し、数秒間テープが動き、テープ番号の検索をします。

❻ 自動的に頭出しを実行して停止する

❼ 録画する

- 50ページをご覧になり、必要な録画操作を行なってください。

タイトル/ジャンルを変更する（タイトル/ジャンル変更）

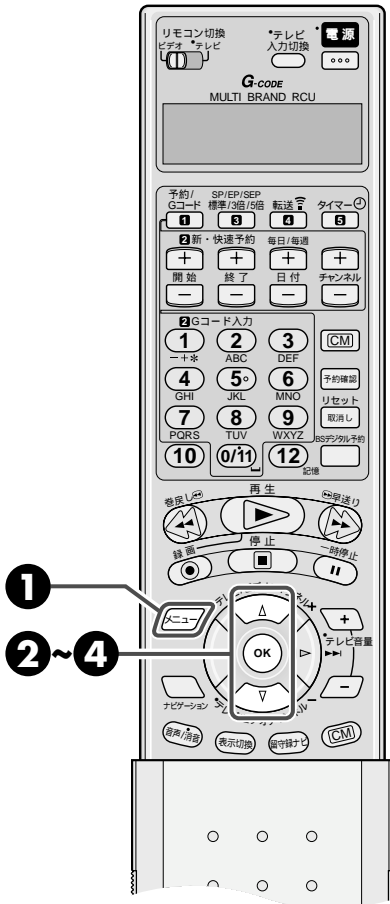
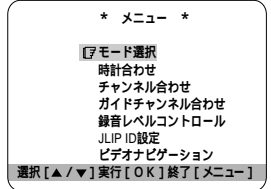
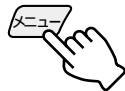
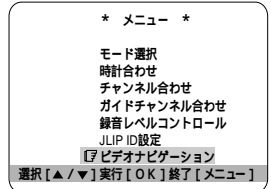
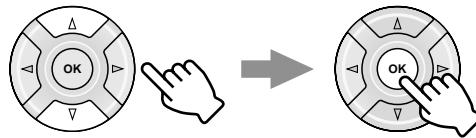
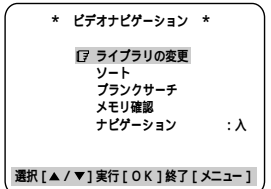
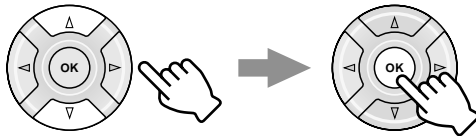
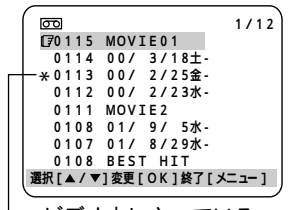
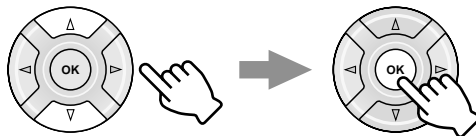
テープタイトルや番組タイトルに名前を付けることができます。
また、番組にジャンルを付けることもできます。

準備
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

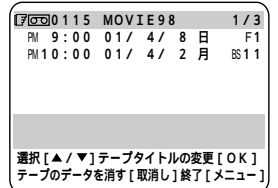
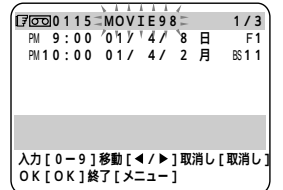
＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲/▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

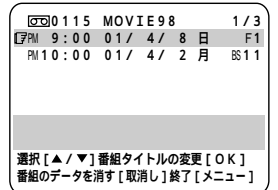
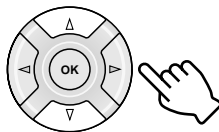
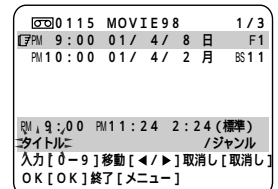
❷ [△／▽]を押して「ビデオナビゲーション」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲/▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

❸ [△／▽]を押して「ライブラリの変更」を選び、[OK]を押す

❹ [△／▽] を押してテープ番号を選び、[OK] を押す

ビデオ内に入っているテープのテープ番号に「＊」を表示します。

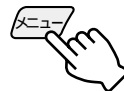
- 他のビデオで録画したテープには、タイトルの入力はできません。

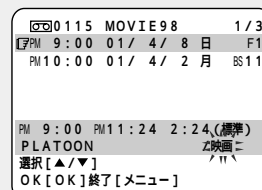
テープのタイトルを変更したいとき【テープタイトル変更】

❺ [△] を押して、一番上のテープ番号を選ぶ

❻ [OK]を押して、「テープタイトル入力」画面を表示させる

番組のタイトルを変更したいとき【番組タイトル変更】

⑤ [△ ／ ▽] を押して、タイトルを変更したい番組を選ぶ

⑥ [OK] を押して、「番組タイトル入力」画面を表示させる

❼ 数字ボタンを押して、文字を入力する

- 数字ボタンを使って入力します。詳しくは、次ページをご覧ください。
- ジャンルの変更は、下記のメモをご覧ください。

❽ [メニュー] を押して、メニュー操作を終了する

ジャンルを変更したいときは、
手順❼の操作後、

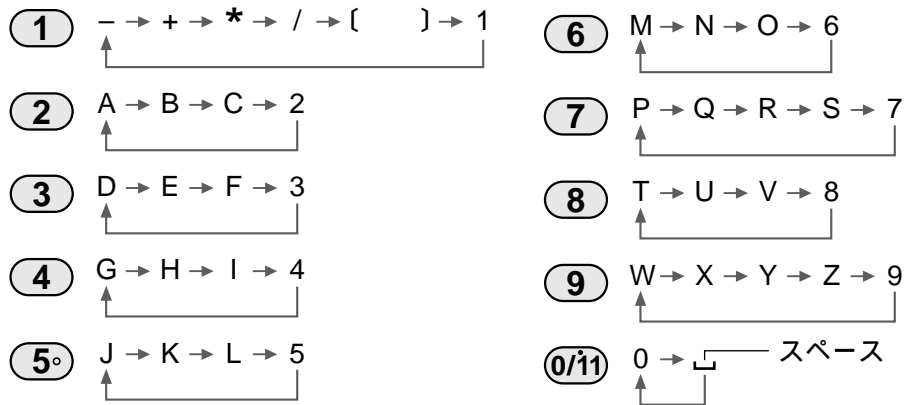
1. OK ボタンを 1 回押します。
2. △/▽ ボタンを押します。
   押すたびにジャンル名が変わります。
   ジャンル ⇔ 映画 ⇔ ドラマ ⇔ アニメ◆子供 ⇔ スポーツ ⇔ 音楽◆芸能⇔ショッピング◆旅⇔スペシャル ⇔ 他
3. OK ボタンを押します。
4. メニューボタンを押します。（メニュー操作終了）

タイトルを編集する

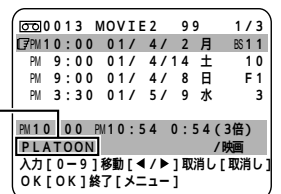
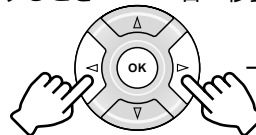
タイトルには、テープタイトル（10文字まで）と番組タイトル（15文字まで）があります。

文字入力のしかた

英数、記号の 2 種類があります。

1. 数字ボタンを押して入力文字を選択します。
数字ボタンを押すたびに、次の文字が入力できます。

ボタン	入力文字
1	– → + → ＊ → / → 〔 → 〕 → 1
2	A → B → C → 2
3	D → E → F → 3
4	G → H → I → 4
5	J → K → L → 5
6	M → N → O → 6
7	P → Q → R → S → 7
8	T → U → V → 8
9	W → X → Y → Z → 9
0/11	0 → ␣（スペース）

2. OK ボタンを押します。

カーソル移動のしかた

タイトルを消すには

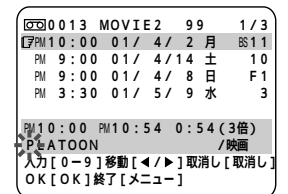
■すべて消すには

1. カーソルを左端に移動させます。

2. 文字が消えるまで、取消しボタンを押します。

■一部分を消すには

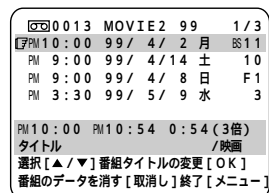
1. 消したい文字にカーソルを合わせます。

2. 取消しボタンを押します。

文字を入力してみましょう !!

（例）LOST IN SPACE

L	＝	5	3回押す
O	＝	6	3回押す
S	＝	7	4回押す
T	＝	8	1回押す
␣	＝	0/11	2回押す
I	＝	4	3回押す
N	＝	6	2回押す
␣	＝	0/11	2回押す
S	＝	7	4回押す
P	＝	7	1回押す
A	＝	2	1回押す
C	＝	2	3回押す
E	＝	3	2回押す

1. **数字ボタンを押して、「LOST IN SPACE」を入力します。**

文字入力のミスを防ぐため、1文字入力するごとに、▶ボタンを押すことをおすすめします。

2. **OK ボタンを押します。**

3. **メニューボタンを押します。（タイトル変更終了）**

見たいテープを探す（テープ番号/記録日/ジャンル検索）

本機で録画したテープが数多くある場合に、各テープにどのような番組が録画されているか知りたいときに使います。
テープ番号順、記録日時順、ジャンル別の3種類の検索があります。

あらかじめ、番組にジャンルを付けておかないとジャンル検索はできません。
☞64 ページをご覧いただき、番組にジャンルを付けてください。

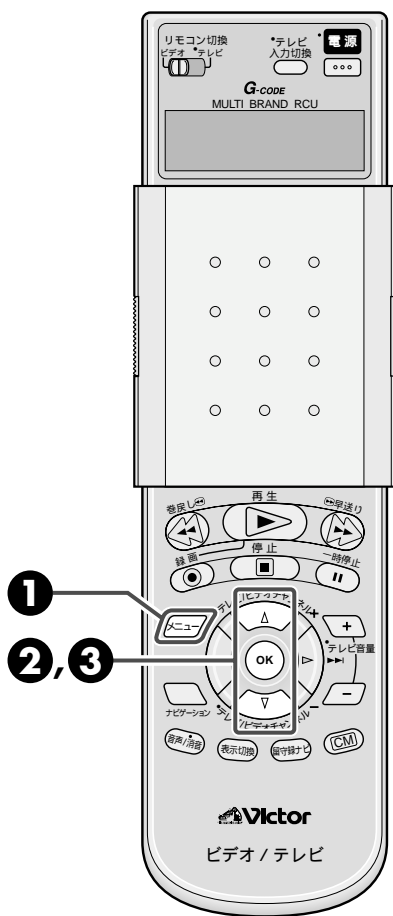
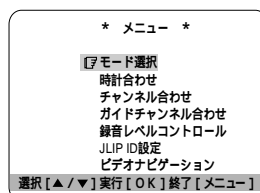
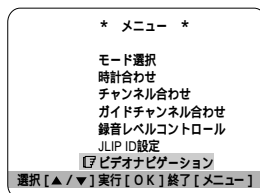
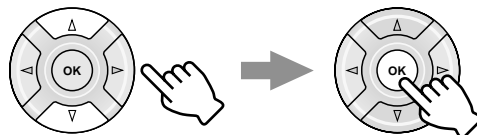
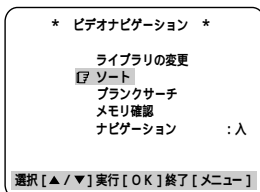
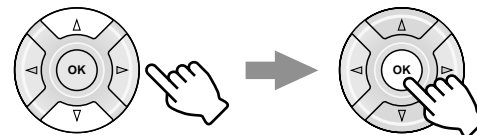
準備
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

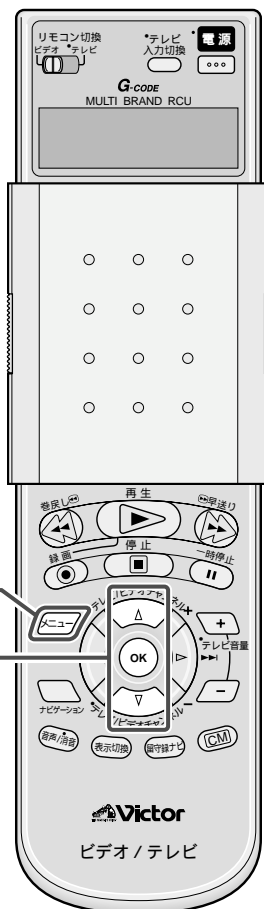
❶
❷,❸

❶ ［メニュー］を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

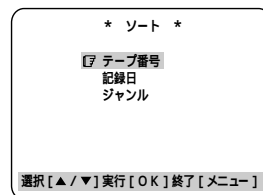
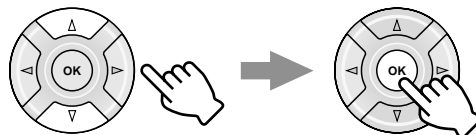
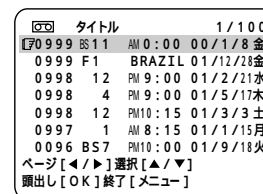
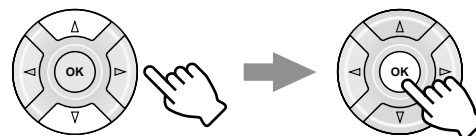
❷ ［△／▽］を押して「ビデオナビゲーション」を選び、［OK］を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ ［△／▽］を押して「ソート（並び替え）」を選び、［OK］を押す

- テープタイトルは、録画された日付が自動的に、テープタイトル名として入力されます。
  お好みのタイトル名に変更したいときは、タイトルの変更で入力してください。（☞**64**ページ）

本機で録画したあとは、テープ番号検索をするために、テープにテープ番号を書いたラベルを貼ってください。

❹ [△／▽] を押して「テープ番号」または「記録日」を選び、[OK]を押す

❺ [△／▽／◁／▷]を押して、見たい「テープ番号」を選び、[OK] を押す

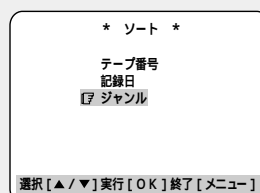
タイトル			1／100
0999	BS11	AM 0:00	00／1／8金
0999	F1	BRAZIL	01／12／28金
0998	12	PM 9:00	01／2／21水
0998	4	PM 9:00	01／5／17木
0998	12	PM10:15	01／3／3土
0997	1	AM 8:15	01／1／15月
0096	BS7	PM10:00	01／9／18火

ページ [◀／▶] 選択 [▲／▼]
頭出し [OK] 終了 [メニュー]

❻ [メニュー] を押して、メニュー操作を終了する

● 番組の頭出しをするときは、☞61ページをご覧ください。

便利な機能

ジャンルから検索したいときは、
手順❸の操作後、

1. △/▽ ボタンを押して「ジャンル」を選び、OK を押します。
2. △/▽/◁/▷ ボタンを押して、見たい「テープ番号」を選び、OK ボタンを押します。
3. メニューボタンを押します。（メニュー操作終了）
4. 番組の頭出しをします。（☞**61**ページ）

番組情報を削除する（テープデータ削除）

本機にメモリーされた番組情報を消すことができます。

テープデータ削除には次の 2 つがあります。

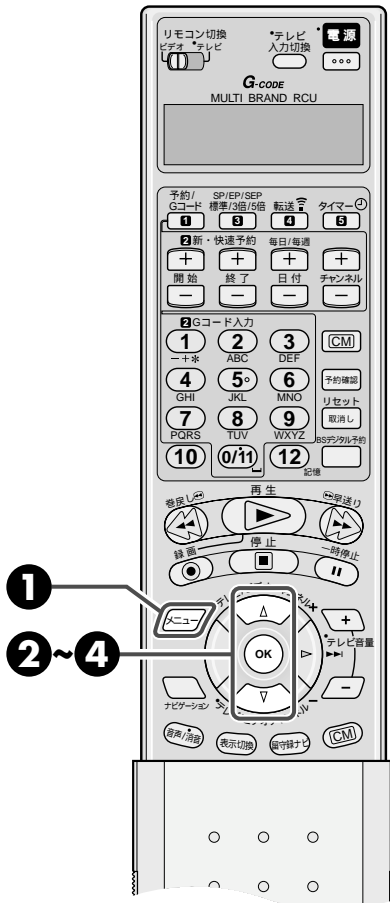
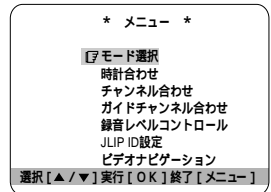
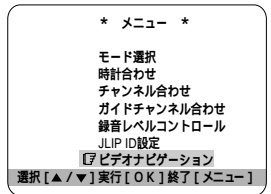
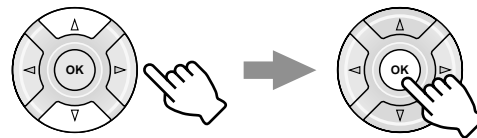
- 番組情報を全て削除する【全削除】
- 番組情報を一部削除する【一部削除】

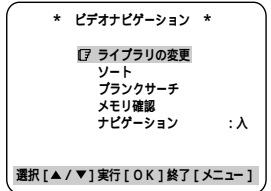
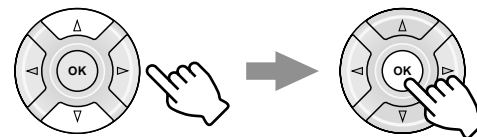
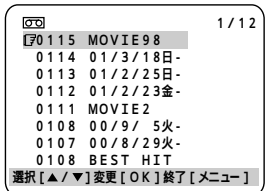
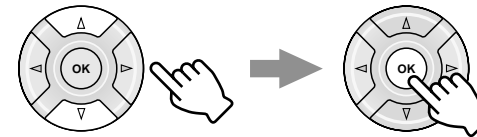
準備
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶ ［メニュー］を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ ［△／▽］を押して「ビデオナビゲーション」を選び、［OK］を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ ［△／▽］を押して「ライブラリーの変更」を選び、［OK］を押す

＊ ビデオナビゲーション ＊
ライブラリの変更
ソート
ブランクサーチ
メモリ確認
ナビゲーション　：入
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❹ ［△／▽］を押して削除したいテープ番号を選び、［OK］を押す

- テープデータ削除では、番組情報だけが削除されます。録画した内容は消えません。
  また、全削除すると、テープ番号は削除され、空きになります。

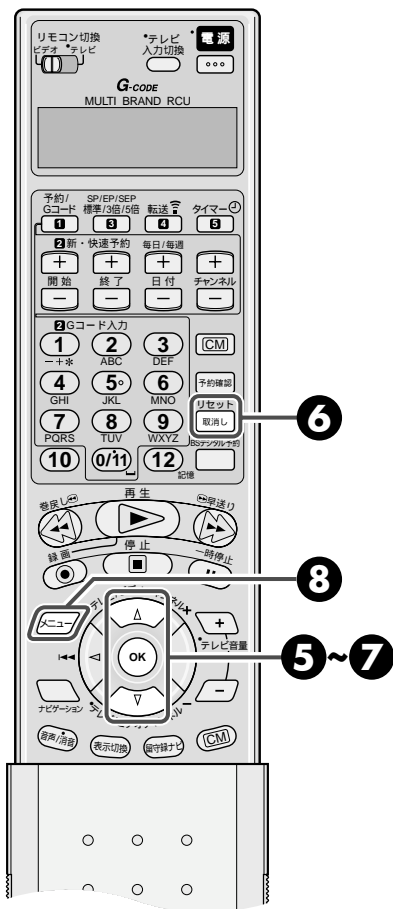
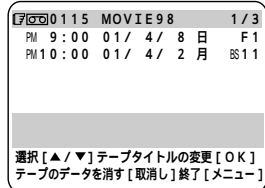
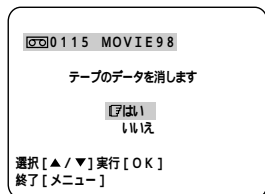
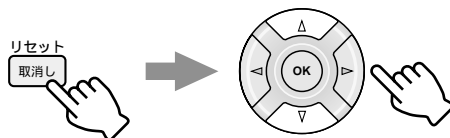
❺ [△] を押して、一番上のテープ番号を選ぶ

❻ [取消し]を押したあと、[△／▽]で「はい」を選ぶ

0115 MOVIE98

テープのデータを消します

はい
いいえ

選択 [▲/▼] 実行 [OK]
終了 [メニュー]

❼ [OK]を押して削除する

● タイトルが削除されたか、△/▽ボタンを押して確認してください。

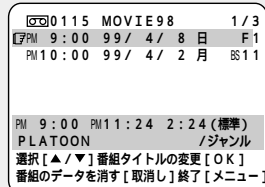
❽ [メニュー] を押して、メニュー操作を終了する

便利な機能

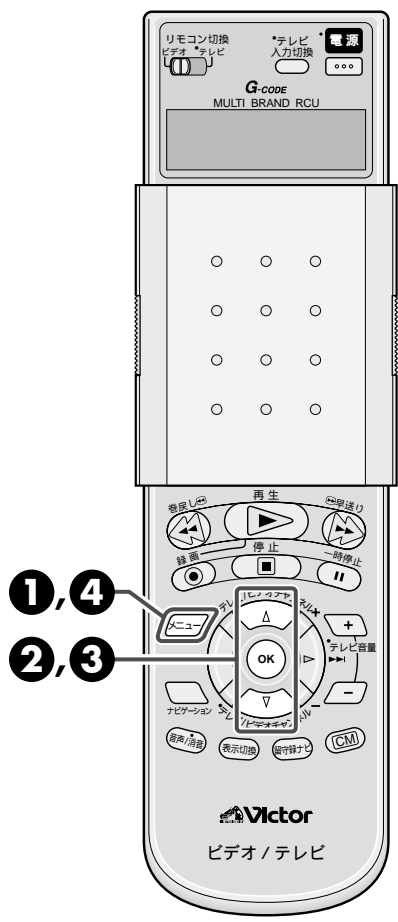
番組情報を一部削除したいときは、
手順❹の操作後、

1. △/▽ ボタンを押して、削除したい番組を選びます。
2. 取消しボタンを押したあと、△/▽ ボタンで「はい」を選びます。
3. OK ボタンを押して削除します。
4. メニューボタンを押します。（メニュー操作終了）

0115 MOVIE98 1/3
PM 9:00 99/ 4/ 8 日 F1
PM10:00 99/ 4/ 2 月 BS11

PM 9:00→PM11:24 2:24 (標準)
PLATOON /ジャンル
選択 [▲/▼] 番組タイトルの変更 [OK]
番組のデータを消す [取消し] 終了 [メニュー]

メモリーの確認

メモリーの使用状況を確認して、不要なタイトルは削除してください。**（☞70ページ）**

準備
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
- モード選択
- 時計合わせ
- チャンネル合わせ
- ガイドチャンネル合わせ
- 録音レベルコントロール
- JLIP ID設定
- ビデオナビゲーション

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

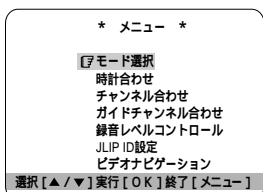
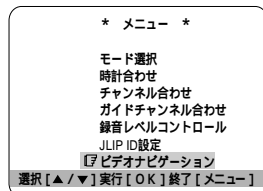
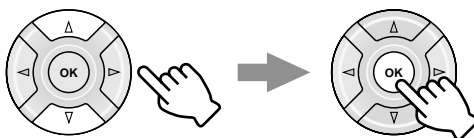
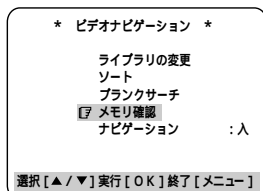
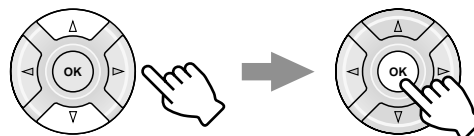
❷ [△／▽]を押して「ビデオナビゲーション」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
- モード選択
- 時計合わせ
- チャンネル合わせ
- ガイドチャンネル合わせ
- 録音レベルコントロール
- JLIP ID設定
- ビデオナビゲーション

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [△／▽] を押して「メモリ確認」を選び、[OK]を押す

＊ ビデオナビゲーション ＊
- ライブラリの変更
- ソート
- ブランクサーチ
- メモリ確認
- ナビゲーション　：入

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

- 本機にメモリーされている容量を表示します。（目安です。）

❹ [メニュー] を押して、メニュー操作を終了する

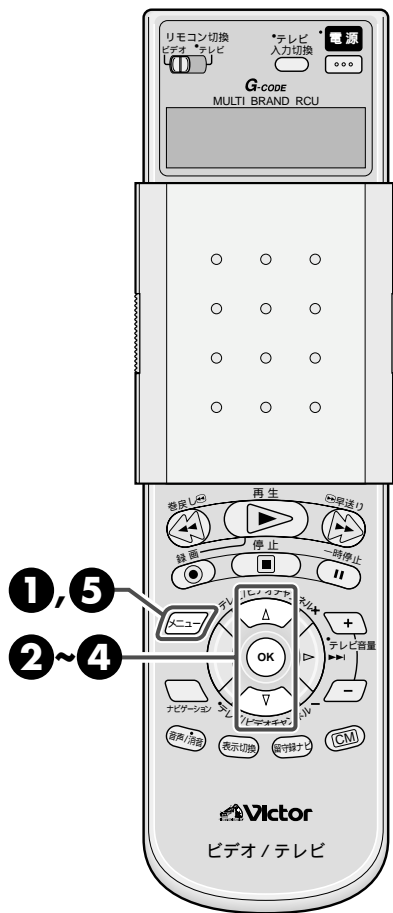
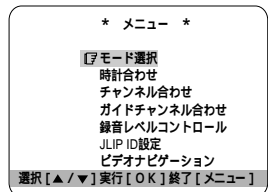
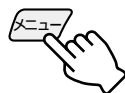
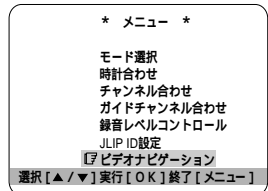
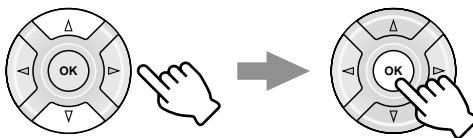
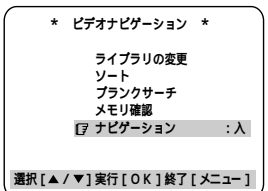
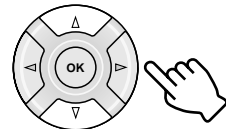
本機のメモリーに番組情報を記憶させたくないときは

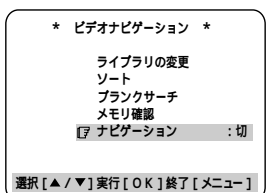
準備
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊　メニュー　＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「ビデオナビゲーション」を選び、[OK]を押す

＊　メニュー　＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [△／▽]を押して、「ナビゲーション」を選ぶ

＊　ビデオナビゲーション　＊
ライブラリの変更
ソート
ブランクサーチ
メモリ確認
ナビゲーション　：入
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❹ [OK]を押して、「切」にする

- OKボタンを押すごとに、入↔切が交互に切り換わります。

❺ [メニュー] を押して、メニュー操作を終了する

メニュー

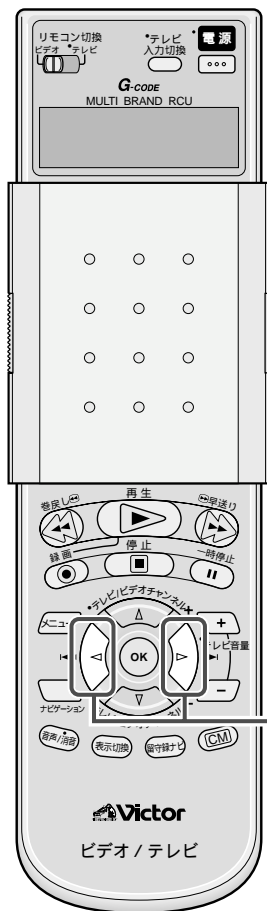
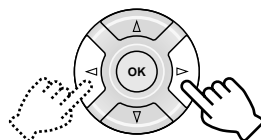
- テープを入れたときに、テープ番号の検索はしません。

便利な機能

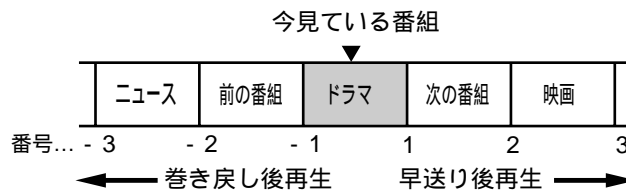
番組の頭出しをする

番組(録画)の頭出しをするには

本機では、録画の始めに頭出し信号をテープに書き込みます。
この信号を使って、録画の頭出しを簡単にすることができます。
テープの何番目に見たい番組が録画されているか、わかっているときに便利です。
番組の頭出しは、前後9番目まで指定できます。

〔◁／▷〕ボタン

停止中に

● 押すたびに、頭出しの番号がひとつずつ増えて(減って)いきます。

指定した頭出し番号が表示されます。
例：今見ている番組（録画）の
ひとつ前の番組を見たいとき

頭出し番号の指定のしかた

［例］次の番組を頭出しするとき：
頭出し▶▶Iボタンを**1回**押す。
今見ている番組を頭出しするとき：
頭出しI◀◀ボタンを**1回**押す。
ひとつ前の番組を頭出しするとき：
頭出しI◀◀ボタンを**2回**押す。

録画終了後に番組(録画)を探して再生する

録画予約やワンタッチタイマー録画終了後に、リモコンの［留守録ナビ］を押すだけで、本機の電源が自動的に入り、頭出しをして再生できます。

留守録ナビボタン

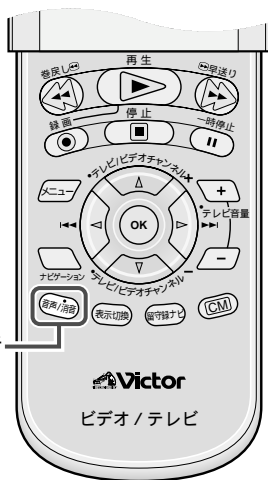
● 留守録ナビボタンを押すたびに、頭出しの番号が「頭出し -1」、「頭出し -2」と送られます。

● 途中でやめるときには、停止ボタンを押します。
● 録画予約待機中には操作できません。タイマー(⏲)ボタンを押して表示窓の「⏲」を消してから操作してください。
● モード選択メニューで「ディスプレイオフ」が「入」に設定されているときは、操作できません。「切」に設定してください。(☞**85**ページ参照)

留守録ナビボタンを押しすぎたら
● 停止ボタンを押し、もう一度やり直してください。

聞きたい音声を選ぶ

音声を切り換えるには

二重音声放送（二カ国語放送など）やステレオ放送を見ているときや、二重音声放送（二カ国語放送など）を録画したテープの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。
メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。（☞18 ページ）

● 押すたびに、聞こえる音声が変わります。

二重音声放送を（主音声と副音声で）録画したテープのとき

メニューの「ミックス音声」が「切」のとき（☞19 ページ）

聞こえる音声	主音声+副音声	主音声	副音声	ノーマル音声（主音声）
テレビ画面の表示	左　右	左	右	ノーマル

ステレオ放送を録画したテープのとき

メニューの「ミックス音声」が「切」のとき

聞こえる音声	ステレオ音声	左音声	右音声	ノーマル音声（モノラル音声）
テレビ画面の表示	左　右	左	右	ノーマル

メニューの「ミックス音声」が「入」のとき

左右の音声（二重音声やステレオ音声）にノーマル音声がミックスして聞こえます。

聞こえる音声	ミックス音声（左右の音声+ノーマル音声）	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス　左　右	ミックス　左	ミックス　右

ハイファイ音声が記録されていないテープでは
- ノーマル音声しか聞けません。

副音声も録音したいときは
- お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、メニューで「二カ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。（☞19ページ）

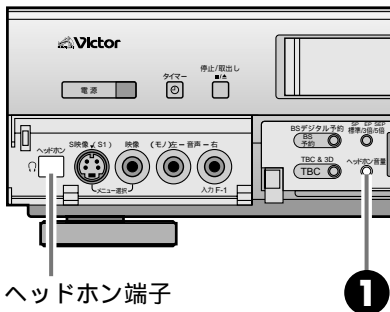
ミックス音声について
- お買い上げ時の設定では、メニューの「ミックス音声」は「切」になっています。（☞19ページ）
- 「ミックス音声」が「入」のときに、ハイファイ音声とモノラル音声に同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。
  このときは、メニューの「ミックス音声」を「切」にしてください。（☞19ページ）

ヘッドホンの音量調節

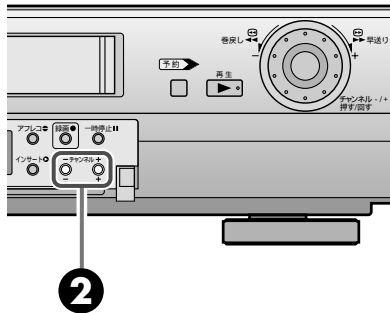
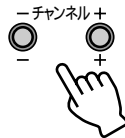
ヘッドホンの音量を調節する

インサート編集やアフレコ編集または深夜などにステレオ放送などを楽しむときにヘッドホン（別売、3.5Φ）を使うと便利です。
ヘッドホンの音量調節はチャンネル＋／－ボタンで行ないます。

準備 ● ヘッドホン端子にヘッドホン（別売）を接続します。

ヘッドホン端子　❶

❶ [ヘッドホン音量]を押す

- テレビ画面に「ヘッドホン音量レベル」が表示されます。
- もう一度押すと、「ヘッドホン音量レベル」表示は消えます。

❷

❷ [チャンネル＋／－] を押して、音量を調節する

- 音量を調節すると、センターのときにはガイドが「■」になり、それ以外は「＊」で位置が表示されます。
- 音量の調節はハイファイ音声もノーマル音声も同時に行われます。
- 約10秒間何も操作しないと、「ヘッドホン音量レベル」表示は自動的に消えます。
- リモコンのチャンネル＋／－ボタンでも音量を調節できます。

「ヘッドホン音量レベル」が表示されない

- メニューの「モード選択－オンスクリーン」が「切」のときは、テレビ画面に「ヘッドホン音量レベル」は表示されません。ただし、音量調節はできます。

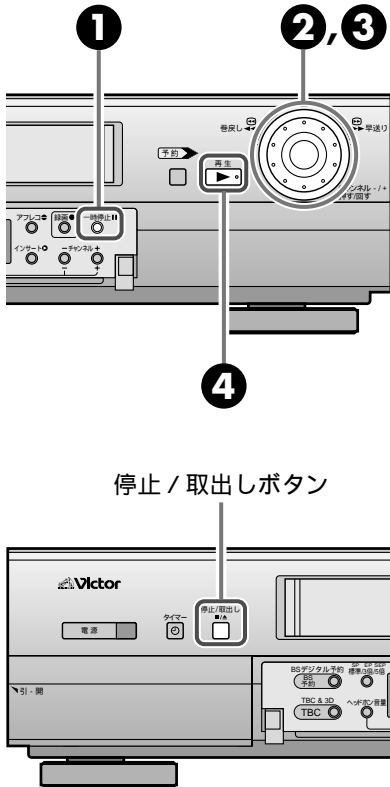
停電のときは

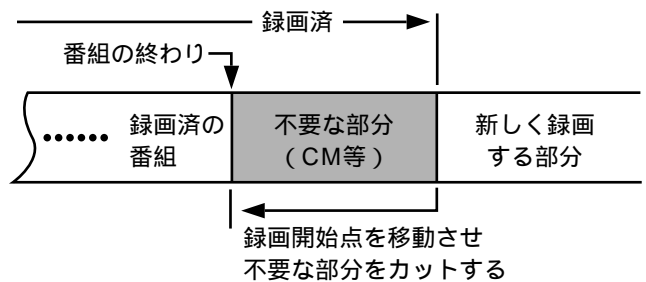
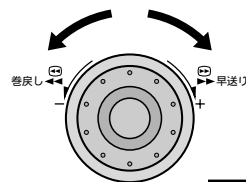
- 停電などで時計表示が「－－：－－」のときは、「ヘッドホン音量レベル」はセンターに戻ります。

不要な場面を入れずに録画する

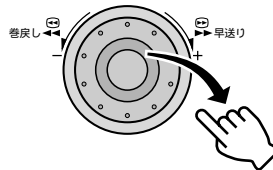
録画中に不要な部分をカットし、続けて録画する　リテイク機能

録画中に本体のダイヤルを使って、録画してしまったCMなどをカットし、番組の終わりから続けて録画できます。

停止／取出しボタン

❶ 録画中に[一時停止]を押す

❷ 本体のダイヤルを回して、番組の終わりを探す

- この場合は左方向に回します。

❸ 終わりが見つかったら手を離す

- 録画一時停止状態になります。

❹ 録画したい場面で[再生]を押す

- 録画を開始します。
- 録画が終了したら停止/取出しボタンを押します。

リテイク機能が働かない場合

- 録画スピードが、SEP（5倍）に設定されているとき、リテイク機能は働きません。
- 本体のチャンネル表示が点滅しているときは、ダイヤルを押して、点滅表示が消えてからダイヤルを回してください。

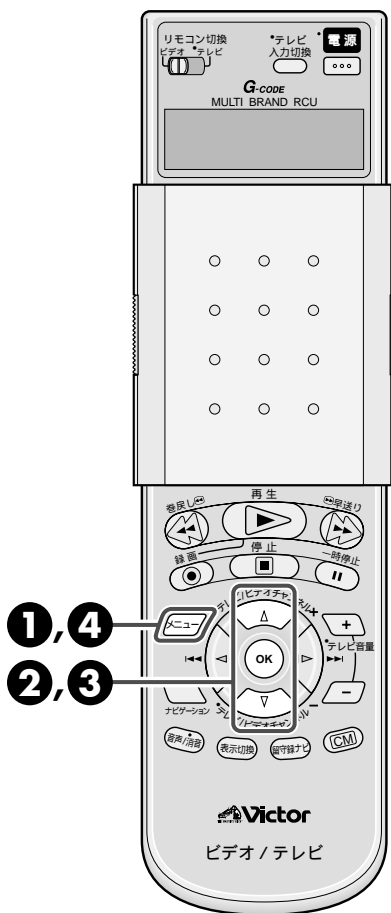
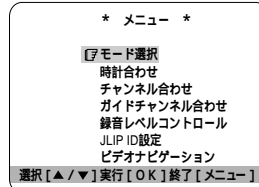
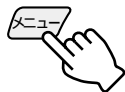
巻戻し（または早送り）ボタンでも操作できます。

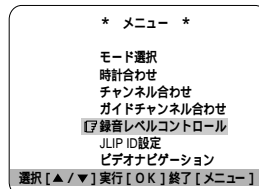
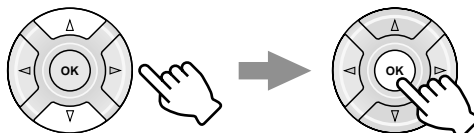
- 録画一時停止状態から、巻戻し（または早送り）ボタンを押し続けると、正逆1倍速でテープを再生します。
- 頭出ししたい場面で手を離すと、録画一時停止状態になります。
- 録画したい場面で再生ボタンを押すと、録画を始めます。

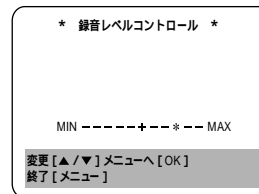
音声の録音レベルを変える

本機は音声の録音レベルを調節することができます。
録音レベルを調節するには、メニューの「録音レベルコントロール」で行います。

❶ ［メニュー］を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ ［△／▽］を押して「録音レベルコントロール」を選び、［OK］を押す

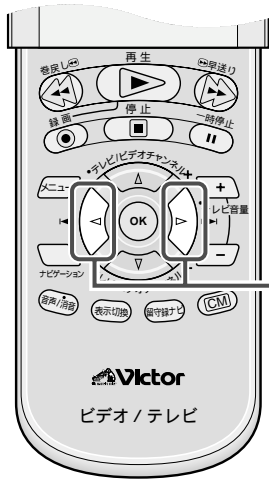
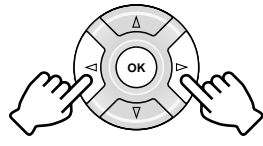
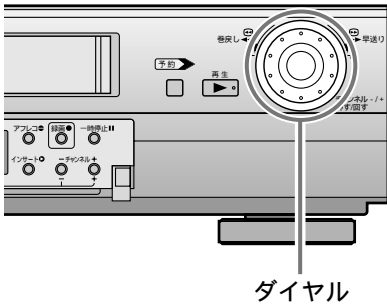
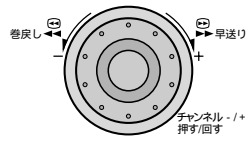
＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ ［△／▽］を押して、音量を調節する

- 音量を調節すると、センターのときにはガイドが「■」になり、それ以外は「＊」で位置が表示されます。
- 音量を調節しているとき、本体表示窓のレベルメーターで音量レベルが確認できます。
  音量の調節はハイファイ音声もノーマル音声も同時に行われます。

❹ ［メニュー］を押して、音量調節を終了する

音量調節のキーポイント
ハイファイ音声とノーマル音声の録音レベルを調節するとき、録音レベルが低すぎると、雑音がめだつようになり、高すぎると音がつぶれるようになりますのでご注意ください。

再生するスピードを変える

再生スピードを変えるには（可変速再生）

再生中のスピードを連続して変えることができます。

再生中に

- 押すたびに、再生スピードが変わります。
  通常再生に戻すには再生ボタン(▶)を押します。
- 静止画再生中に押すと、コマ送り再生になります。

	逆転スピード再生			逆転再生	逆転スロー再生		スロー再生			通常再生	スピード再生				
標準（SP）	−7	−5	−3	−1	−1/6	−1/18	1/18	1/6	1/2	1	1.5	2	3	5	7
3倍（EP）	−21	−7	−3	−1	−1/6	−1/18	1/18	1/6	1/2	1	1.5	2	3	7	21
5倍（SEP）	−21	−7	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	7	21

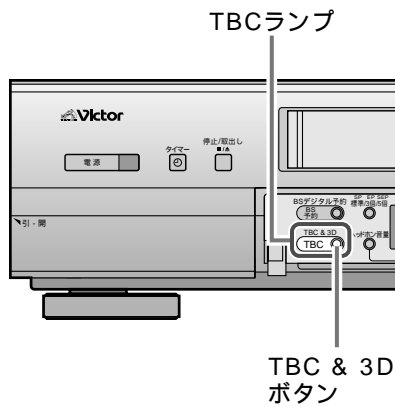
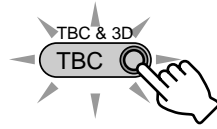
巻戻し再生　　　早送り再生

- ＋1/2 スロー再生のみ、なめらかなスロー再生です。（プロフェッショナルスロー再生）
- ＋ 1.5 倍速再生のみ、音声が出ます。

再生スピードを変えたときには

- 静止画再生、コマ送り再生、スロー再生、可変速再生中は、音声が聞こえません。
- 静止画再生中やスロー再生中に映像に横すじやちらつきが出るときは、トラッキング調節を行ってください。(☞**82**ページ)
- 静止画再生やスロー再生が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画スピードが SEP（5倍速）のときは、1.5倍速再生、コマ送り再生、正逆スロー再生、逆転再生はできません。

画面の歪みを補正する（TBC & 3D）

テープの伸びや変形などでおこる再生画像の横揺れや画面の曲がりを補正して安定した画面で再生します。また、ビデオムービーで撮影したテープや、何度も繰り返し使用したテープを再生するとき、ダビング時に本機で再生するときなどに使います。通常お使いになるときは「入」でお使いください。

再生中に[TBC＆3D]を押す

● 押すたびに、ボタン左横の「TBC」が点灯／消灯します。「TBC」点灯中はTBC＆3D機能が働きます。

TBC：Time Base Corrector（タイムベースコレクター）の意味です

3D　：3Dimention（3次元ノイズリダクション）の意味です。

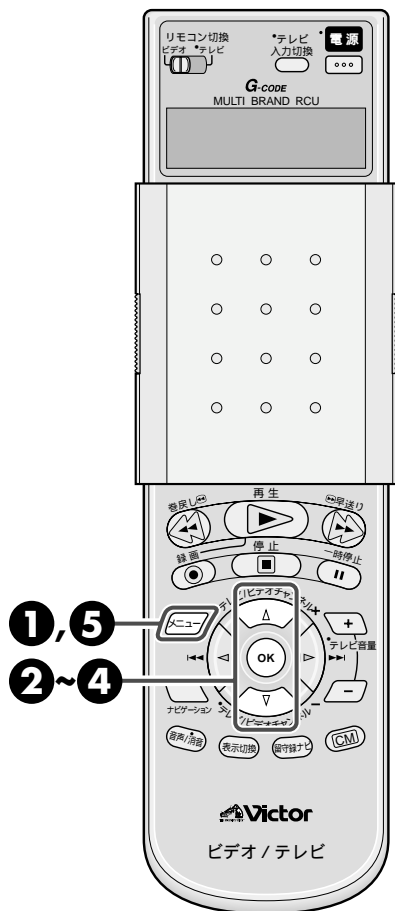
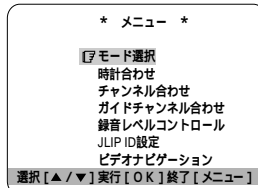
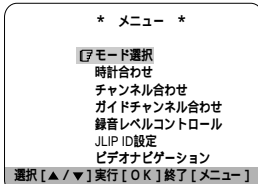
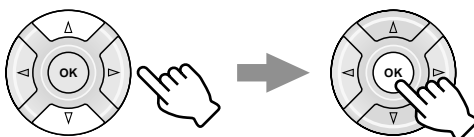
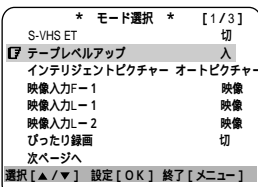
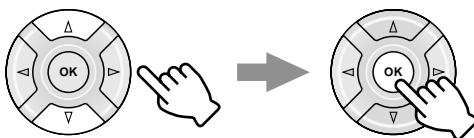
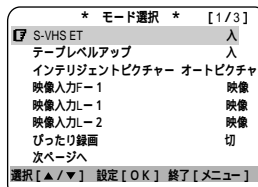
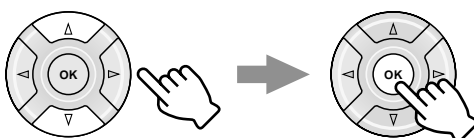
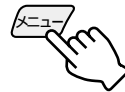
● モード選択メニューの「Vスタビライズ」と同時に使うことはできません。
● パソコンや一部のキャラクタージェネレーターを録画したテープを再生すると画面が乱れることがあります。このようなときは、TBC＆3Dを「切」にしてください。（ボタン左横の「TBC」が消灯します。）

VHS テープに S-VHS 画質で録画する

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「モード選択」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [△／▽]を押して「テープレベルアップ」を選び、[OK]を押して「入」にする

❹ [△／▽] を押して「S-VHS ET」を選び、[OK]を押して「入」にする

❺ [メニュー]を押して、終了する

- VHSテープを入れて録画してください。
  録画については☞**50**ページをご覧ください。

S-VHS ET機能について

S-VHS ETは、VHSテープにS-VHS画質(水平解像度400本以上)で録画・再生する機能です。

S-VHS ET 機能を使って録画したテープは、本機または S-VHSのビデオデッキ、S-VHS ET機能を持ったビデオデッキS-VHS簡易再生機能(SQPB)付きのビデオデッキで再生することができます。ただし、一部の機種によっては再生できないことがあります。

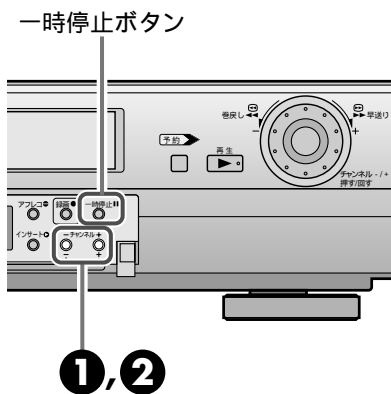
- よりよい画質で録画・再生・長期保存するためには、S-VHS テープをご利用ください。また、保存するときは通常のモード(VHSモード)で録画したテープと区別して保存することをお勧めします。
- 再生、静止画再生、コマ送り・スロー再生を行うと、画面にノイズが出る場合があります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生を頻繁に行うと、画質が劣化することがあります。これらの操作の多用は避けてください。
- お使いになるテープによっては、十分な画質が得られないことがあります。必ず事前に試し撮りをして、十分な画質で録画されてることを確かめてください。
- この機能を使うときは、HG(ハイグレード)タイプのVHSテープをお使いください。

再生中の映像を調節する

トラッキングを調節する

本機には、オートトラッキング機能が付いています。
テープの再生を始めると自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。
オートトラッキングで映像の乱れやちらつきがとれないときは、手動でトラッキングを調節します。

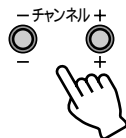
一時停止ボタン

❶,❷

❶ **再生中に**

本体の[チャンネル＋／－]を同時に押して、オートトラッキングを解除する

（同時に押す）

- 押すたびに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。

❷ **[チャンネル＋／－]を押して、トラッキングを調節する**

静止画再生中やスロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは
① 静止画再生中は、**一時停止**（**II**）ボタンを 2 秒以上押し、スロー再生にする
② **チャンネル＋**または**ー**ボタンを押し、調節する

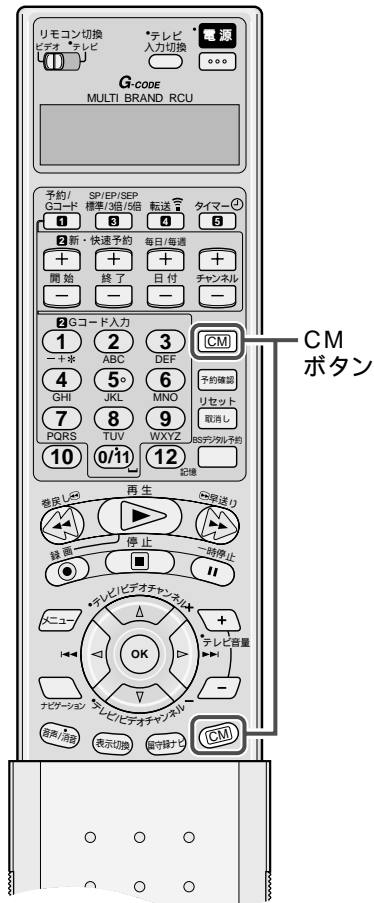
プロフェッショナルスロー（＋1/2再生）、1.5倍速再生時に、映像に横すじやちらつきが出るときは
- **チャンネル＋**またはーボタンを押し、調節する

5倍モードで録画したテープを再生したときは
- オートトラッキング機能は働きません。
- 映像が乱れたときは、手動でトラッキングを調節してください。
- 長時間再生していると、映像が乱れることがありますので、このようなときは、もう一度、トラッキングを調節してください。

- 本機の電源を入れたり、テープを入れると、オートトラッキングが自動的に「入」になります。

- **録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープ（特に、5倍モードで録画したテープ）では、十分にトラッキングを調節できないことがあります。**
- **静止画再生中やスロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがありますが、故障ではありません。**

コマーシャルを飛ばして録画・再生する

CMボタンを使うと、二重音声放送(二カ国語放送など)やモノラル放送の番組を録画中に、コマーシャルが入ったら、その部分を飛ばして録画することができます。(オートCMカット)
また、再生中にCMボタンを押すと、押したところからおよそ30秒間分(平均的なコマーシャル1つ分)を早送りする機能になります。(CMスキップサーチ)

CMをとばして録画する(オートCMカット)

二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を中止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。
通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。

停止中または録画中に[CM]を押す

入：CM がカットされる
切：CM がカットされない

- 押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定がテレビ画面に表示されます。
- 録画予約時も設定可能です。(☞**52**、**55**ページ)

CMを早送りして再生する(CMスキップサーチ)

再生中に[CM]を押す

- 1度押すと、押したところからおよそ30秒間分を早送りします。
  1 回の CM スキップサーチでは、最高 4 回まで(およそ 2 分間分)押すことができます。

次のような場合は正常に CM カットができません

- **ステレオ放送の番組を録画するときには、使わないでください。**
  オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。
- モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。また、タイマー予約したときに最後がCMで終わった場合、多少CMが録画されることがあります。
- 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。
- オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。
- 本機の映像入力端子を使用した録画(テープをダビングするときなど)の録画には、オートCMカットは使えません。
- BS 番組の録画のときは、オート CM カットは使えません。
- 録画スピードを 5 倍 (SEP) にするとオートCMカットが「入」になっていても 強制的に「切」になります。

最適な画質で録画・再生する

テープレベルアップ

モード選択メニューの「テープレベルアップ」を使うと、自動的に本機が録画・再生するテープの品質レベルを測定して、最適な画質で録画・再生することができます。

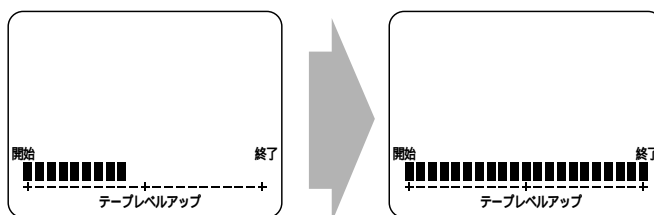
再生ボタン

一時停止ボタン

録画ボタン

録画するときの動作

■ モード選択メニューの「テープレベルアップ」を「入」にします。（☞17ページ）
録画するビデオカセットを入れ、通常の録画の手順を行ってください。

録画が始まると、テレビ画面にテープレベルアップの確認状態が表示されます。この画面が表示されているときに、テープに最も良い状態で録画するための品質レベルを測定しています。（測定中は録画しません）

約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画が開始されます。

- テープレベルアップの測定が行われるのは、次のようなときです。
  - カセットを入れた後、初めて録画するとき
  - 録画スピードを変えたとき
- モード選択メニューの「オンスクリーン」が「切」のときは、この画面は表示されません。（☞18ページ）

録画開始前に測定したいときは

1 ［一時停止（II）］と［録画（●）］を同時に押す
本機は録画一時停止状態になり、テープの品質レベルを測定します。

2 録画したい番組が始まったら、［再生（▶）］ボタンを押す
録画が始まります。

再生するときの動作

■ モード選択メニューの「テープレベルアップ」を「入」にします。（☞17ページ）
再生するビデオカセットを入れ、通常の再生の手順を行ってください。

- オートトラッキング機能が働き、同時に再生する映像に適した画質に自動的に調整します。

テープレベルアップについて

- 予約録画をするときは、最初の予約録画を始める前に、テープの品質レベルを「標準（SP）」と「3倍（EP）」または「5倍（SEP）」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。（テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。）
- テープの品質レベルを測定中は、一時停止（II）ボタンは働きません。
- レンタルテープや他のビデオデッキで録画したテープを再生するときは、「テープレベルアップ」の「入／切」を切り換えてみて、よりよい画質で再生される方の設定でお使いください。

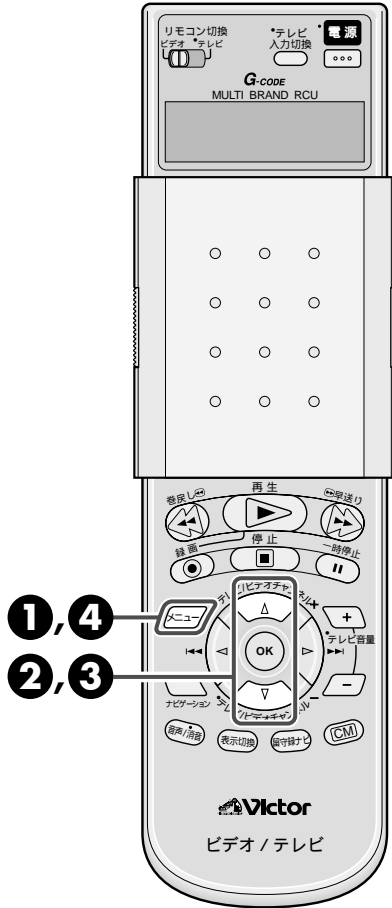
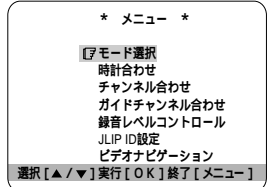
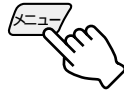
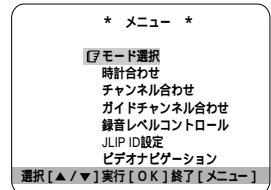
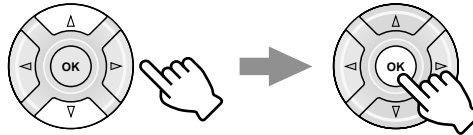
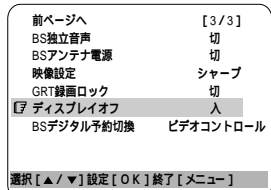
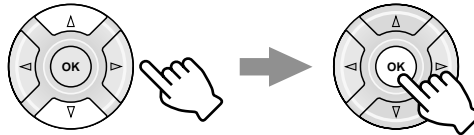
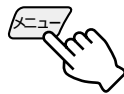
省電力の設定

ディスプレイオフ

電源ボタンを押して電源を切ると、本体表示部分が消灯して消費電力を少なくすることができます。

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊

モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「モード選択」を選び、[OK]を押す

❸ [△／▽]を押して「ディスプレイオフ」を選び、[OK]を押して「入」にする

❹ [メニュー]を押して、終了する

省電力設定したときの注意

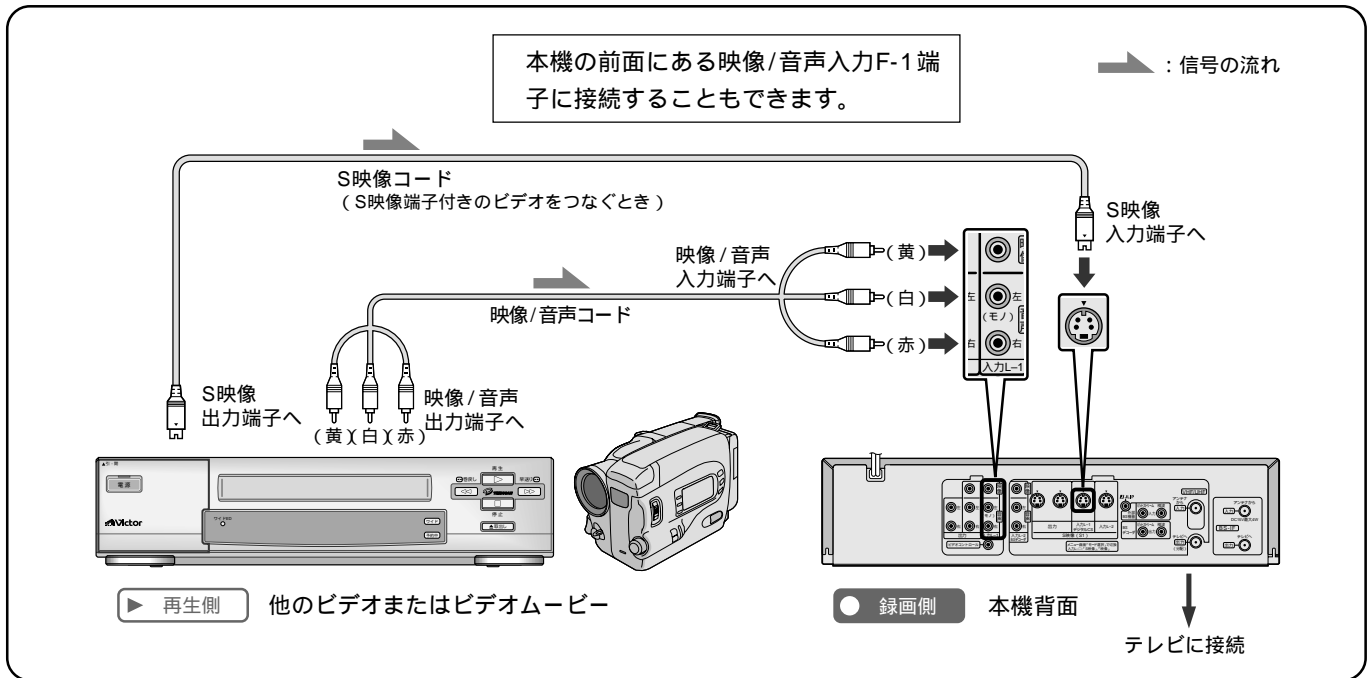
- 「ディスプレイオフ」を「入」に設定すると[電源]、[タイマー]、[停止/取出し]以外のボタンは操作できません。

省電力設定が働かないとき

- 次のようなときは、電源を切っても、本体表示部分が消灯しません。
  - ・チャイルドロック動作中
  - ・録画予約待機中
  - ・BSデジタルリンク予約待機中

テープをダビングする

他機で再生、本機で録画する

● 再生側の機器がビデオデッキのとき

他機側（再生）

準備

- 再生するテープを入れておきます。
- 詳しい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

❸ ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

あなたがビデオテープレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

本機側（録画）

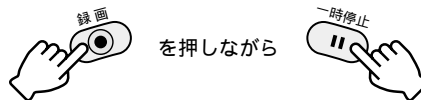
準備

- 録画用のテープを入れておきます。
- モード選択メニューのインテリジェントピクチャーを「ダビング」にしておきます。（☞**18** ページ）
- 再生機を、どちらの映像入力端子（S 映像または映像）につないだかを、モード選択メニューで正しく設定（☞**18** ページ）してください。両方の端子をつなぐ必要はありません。

❶ 外部入力を選ぶ

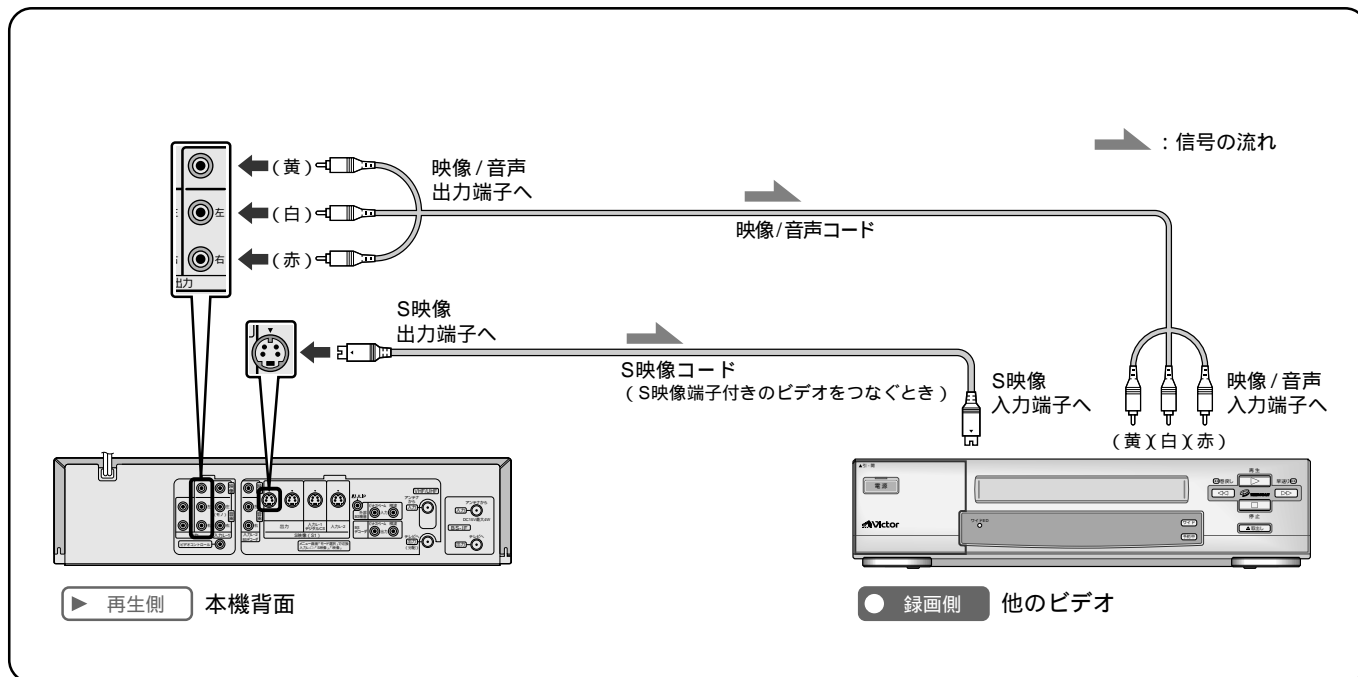
- 前面の映像/音声入力1端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

❷ 録画一時停止状態にする

を押しながら

❹ 録画を始める

- ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。標準モードで録画することをお勧めします。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

- ダビングが終わったら、モード選択メニューの「インテリジェントピクチャー」を「オートピクチャー」、テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」に戻しておいてください。（☞**18**ページ）

本機で再生、他機器で録画する

本機側（再生）

準備

- 再生するテープを入れておきます。
- モード選択メニューのオンスクリーンを「切」にしておきます。(☞**18** ページ)
  「オート」または「入」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。
- モード選択メニューのインテリジェントピクチャーを「ダビング」にしておきます。(☞**18** ページ)

❸ ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

他機側（録画）

準備

- 録画用のテープを入れておきます。
- 実際の操作のしかたは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

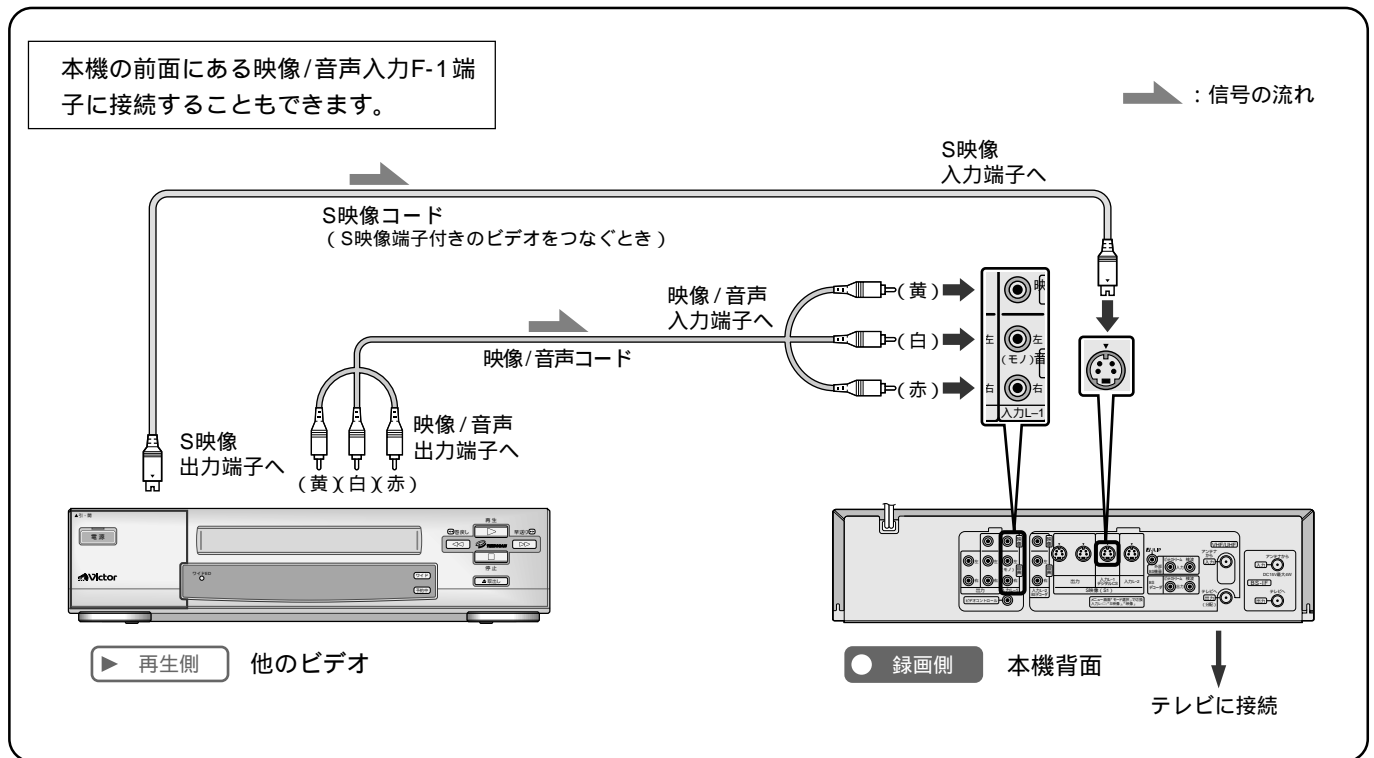
❶ 本機を接続した外部入力を選ぶ

❷ 録画一時停止状態にする

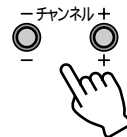
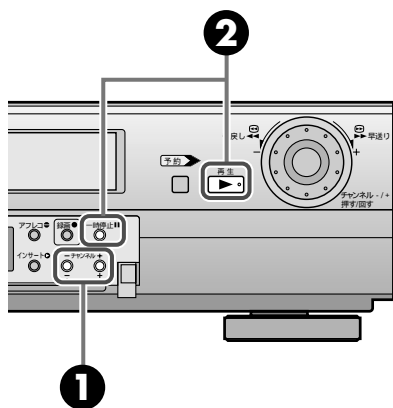
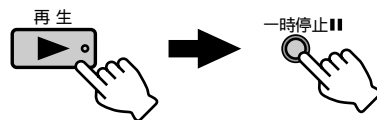
❹ 録画を始める

- ダビングが終わったら、モード選択メニューのインテリジェントピクチャーを「オートピクチャー」、テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」に戻しておいてください。(☞**18**ページ)

インサート編集をする

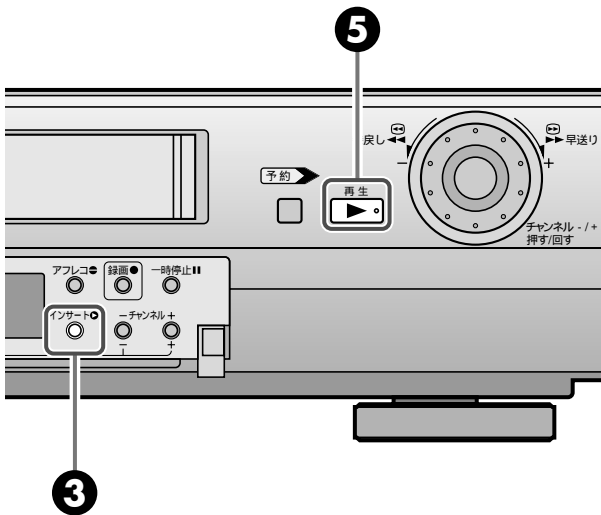
録画済みのテープにあとから映像とHi-Fi音声を挿入することができます。インサートでは、映像トラックとHi-Fi音声トラックが新しく書き換えられます。

準備

- 再生側のビデオに再生するテープを入れておきます。
- 詳しい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画用のテープを入れておきます。
- 再生機を、どちらの映像入力端子（S 映像または映像）につないだかを、モード選択メニューで正しく設定（☞**18** ページ）してください。両方の端子をつなぐ必要はありません。

❶ [チャンネル＋／－]を押して、外部入力を選ぶ

- 外部入力とチャンネル表示
  前面入力端子： F-1
  背面入力端子： L-1またはL-2

❷ [再生]を押して、インサート開始場面を頭出しして[一時停止]を押す

インサートできない場合

- **録画されていないテープやSEP（5倍）モードで録画されたテープには、インサートできません。**

インサートすると

- ノーマル音声トラックの音声は、インサート前の音声が残ります。（☞**75**ページ）

停止ボタン

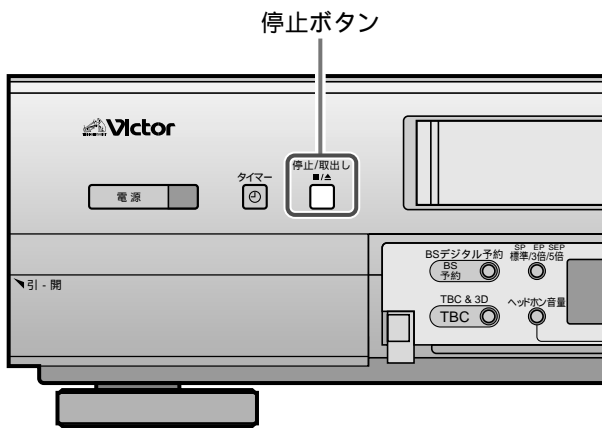
❸ [インサート]を押す

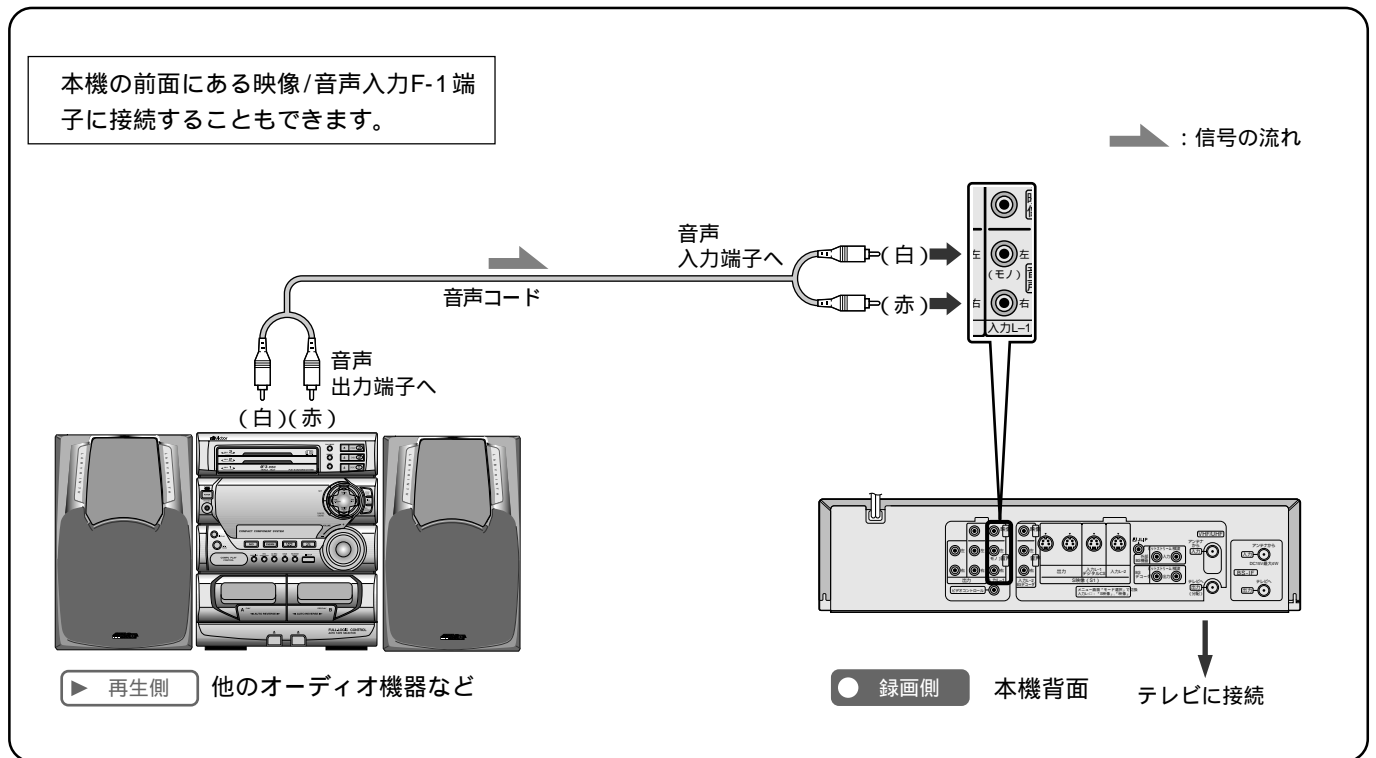
● テレビの画面は、外部入力されている画面になります。(本体表示窓に▷表示点灯)

❹ 外部入力に接続した機器を再生する

● インサートしたい画像部分の少し前から再生します。

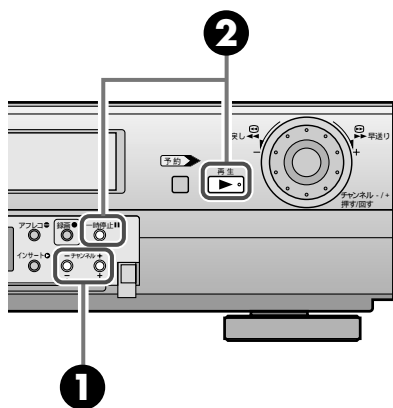
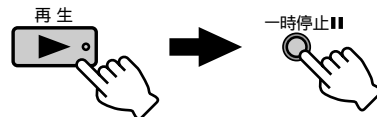
❺ インサートしたい場面が来たら[再生] を押して、インサートを始める

● インサートをやめるには、停止(■)ボタンを押します。

アフレコ編集をする

録画済みテープに、もとのHi-Fi音声を消さずに新たに、ノーマル音声（モノラル音声）を録音することができます。他のオーディオやビデオ機器をつないで録音する音声を再生します。

準備

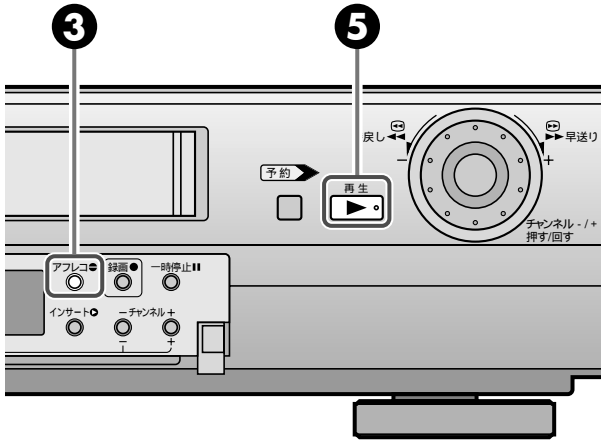
- 再生側のオーディオ機器に、再生するCDなどを入れておきます。
- 詳しい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画用のテープを入れておきます。

❶ [チャンネル＋／－]を押して、外部入力を選ぶ

- 外部入力とチャンネル表示
  前面入力端子： F-1
  背面入力端子： L-1またはL-2

❷ [再生]を押して、アフレコ開始場面を頭出しして[一時停止]を押す

アフレコできない場合

- **録画されていないテープやSEP(5倍)モードで録画されたテープには、アフレコできません。**

アフレコすると

- アフレコ音声は、ノーマル音声トラックにのみ記録され、もとのノーマル音声は、消去されます。Hi-Fi音声トラックの音声は、そのまま残ります。（☞**75**ページ）

❸ [アフレコ]を押す

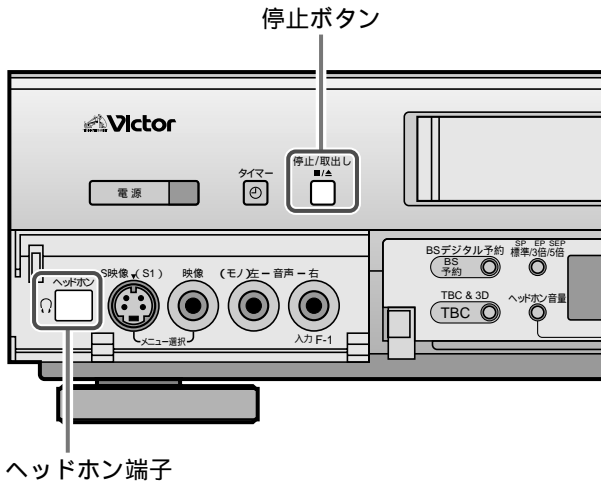
- テレビの音声は、外部入力されている音声になります。（本体表示窓に▷表示が点灯し○印のみ点滅を始めます。）

❹ 外部入力に接続した機器を再生する

- 録音したい部分の少し前から再生します。

ヘッドホン端子

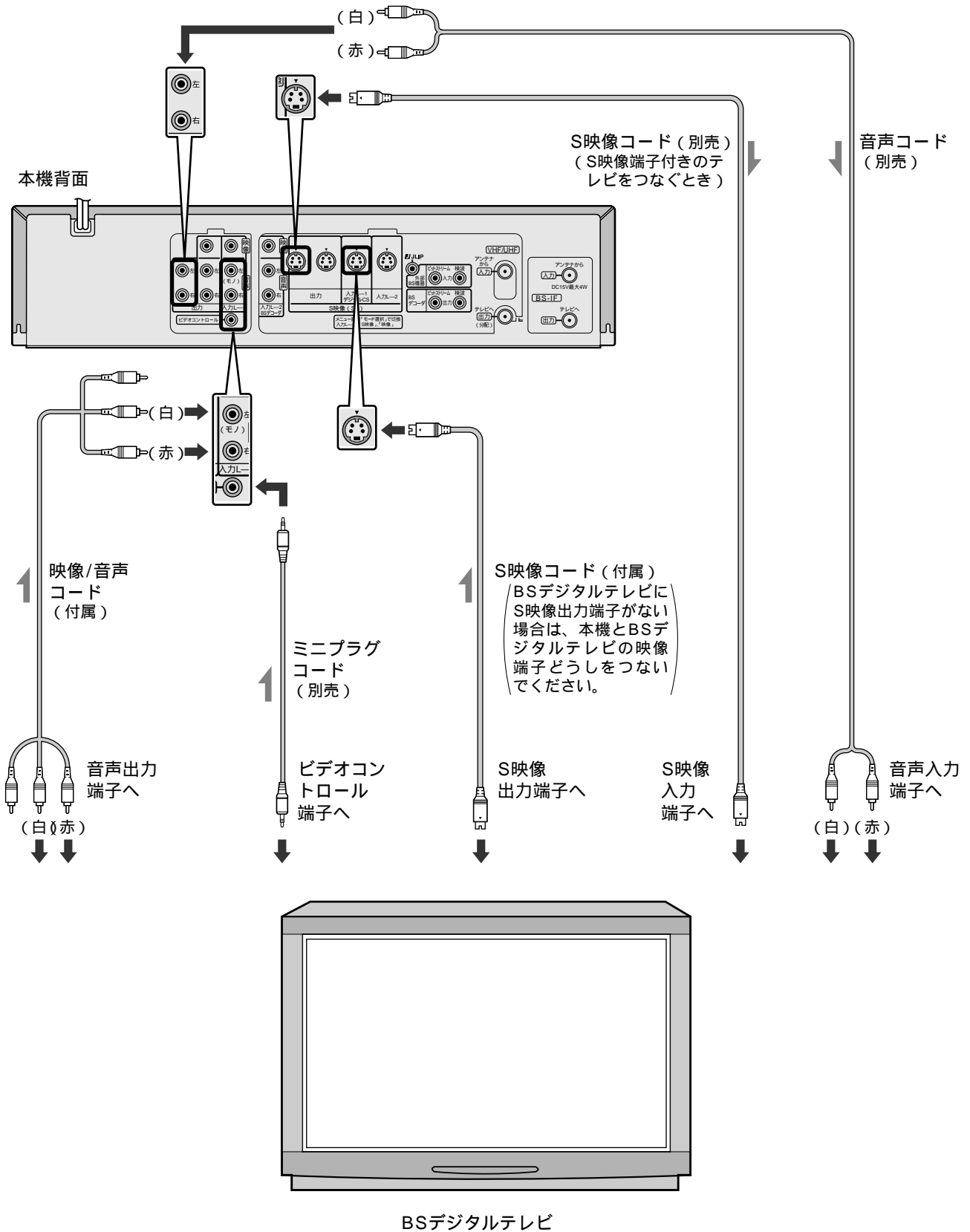
❺ アフレコしたいところで[再生]を押して、アフレコを始める

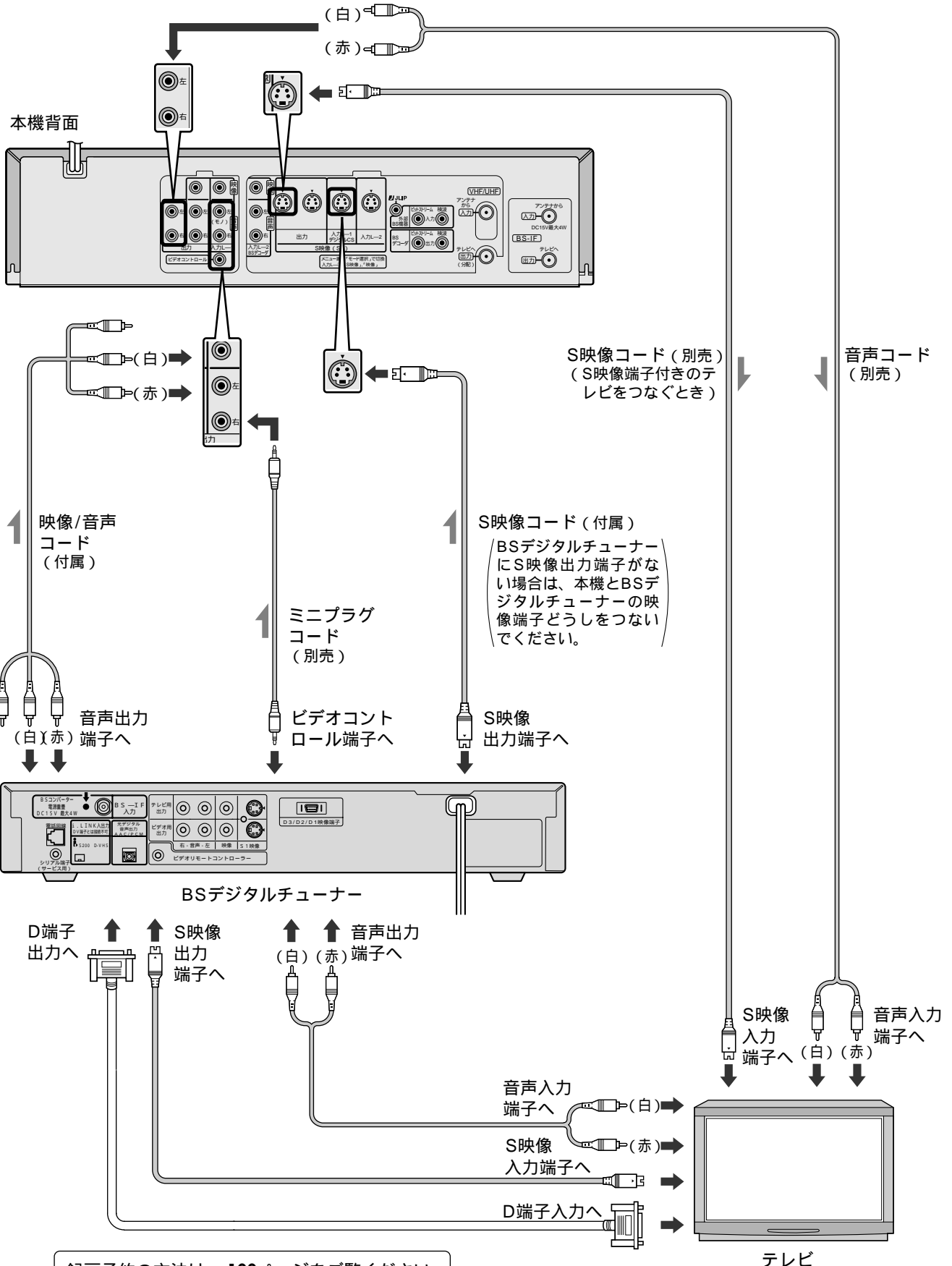
- アフレコをやめるには、停止（■）ボタンを押します。

アフレコ中の音声を聞くには

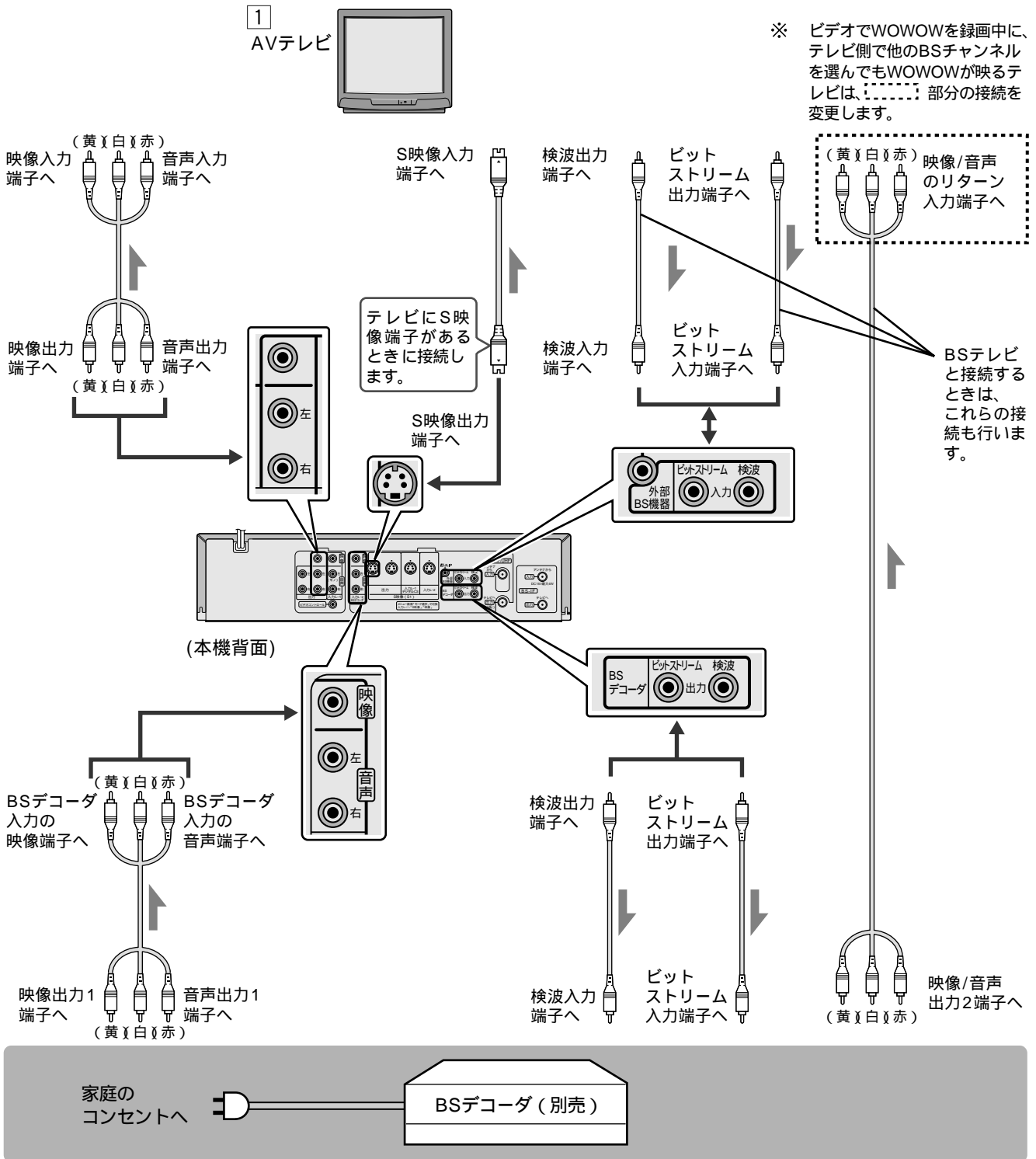
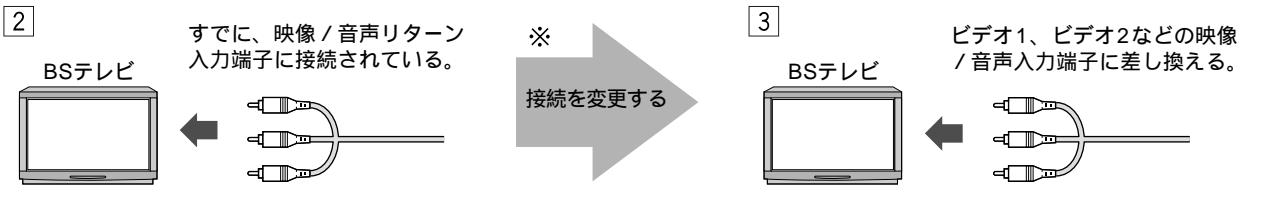
- ヘッドホンまたはテレビと接続してください。（☞**21**ページ）

アフレコした音声を聞くには

- ノーマル音声に切り換えてください。（☞**75**ページ）

BSデジタルチューナー内蔵テレビとの接続

録画予約の方法は☞100ページをご覧ください。

BSデジタルチューナーとの接続

録画予約の方法は☞100ページをご覧ください。

BS デコーダーを接続する

AV テレビの場合：(左図の 1 の場合)

WOWOW の番組を見るときは

1 BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
3 テレビで「外部入力」を選ぶ

St.GIGA を聞くときは

1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞**17**、**19** ページ)
4 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
5 テレビで「外部入力」を選ぶ
テレビ画面には WOWOW の映像が映りますが、音声は St.GIGA の音声になります。

WOWOW の番組を録画するときは

1 BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録画中の WOWOW の番組を見ることができます。

St.GIGA を録音するときは

1 本機と BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞**17**、**19** ページ)
4 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
5 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録音中の St.GIGA の音声を聞くことができます。
- テレビ画面には WOWOW の映像が映ります。

BS テレビの場合：(左図の 2 の場合)

WOWOW の番組を見るときは

1 テレビと BS デコーダーの電源を入れる
2 テレビで BS5 チャンネルを選ぶ

St.GIGA を聞くときは

1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞**17**、**19** ページ)
4 テレビで BS5 チャンネルを選ぶ

WOWOW の番組を録画するときは

1 BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、BS5 チャンネルを選ぶと、録画中の WOWOW の番組を見ることができます。

St.GIGA を録音するときは

1 本機と BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞**17**、**19** ページ)
4 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
5 本機で録画を始める

WOWOW や St.GIGA を録画・録音中に、別の BS 放送の番組を見るときは

1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
- St.GIGA を録音するときは、BS デコーダーと本機の両方で、独立音声を選びます。

3 本機で録画を始める
4 テレビで他の BS チャンネルを選ぶ

BS テレビの場合：(左図の 3 の場合)

WOWOW の番組を見るときは

1 テレビと BS デコーダーの電源を入れる
2 テレビで BS5 チャンネルを選ぶ
3 テレビで左図の 3 で接続した「外部入力」を選ぶ

St.GIGA を聞くときは

1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞**17**、**19** ページ)
4 テレビで BS5 チャンネルを選ぶ
5 テレビで左図の 3 で接続した「外部入力」を選ぶ

WOWOW の番組を録画するときは

1 本機と BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める。テレビの電源を入れて、左図の 3 で接続した「外部入力」を選ぶと、録画中の WOWOW の番組を見ることができます。

St.GIGA を録音するときは

1 本機と BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞**17**、**19** ページ)
4 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
5 本機で録画を始める。テレビの電源を入れて、左図の 3 で接続した「外部入力」を選ぶと、録音中の St.GIGA の放送を聞くことができます。

WOWOW や St.GIGA を録画・録音中に、別の BS 放送の番組を見るときは

1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
- St.GIGA を録音するときは、BS デコーダーと本機の両方で、独立音声を選びます。

3 本機で録画を始める
4 テレビで他の BS チャンネルを選ぶ

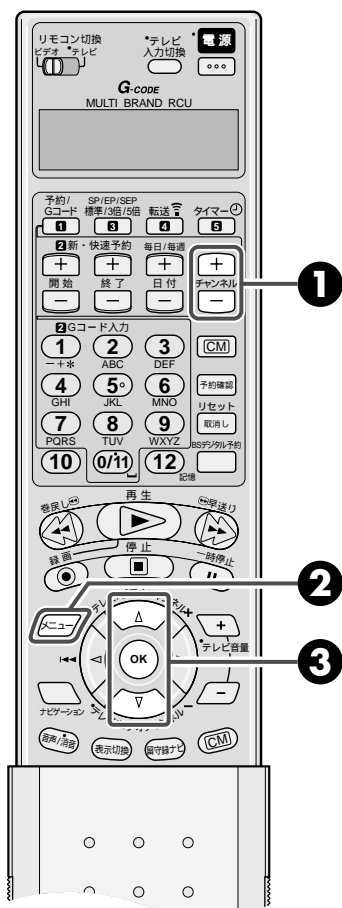
BS デコーダーを接続する（つづき）

BSデコーダーの設定をする

BSデコーダーに関する本機の設定はお買い上げ時には次のようになっています。

- スクランブルのかかった有料の BS 放送（WOWOW、St.GIGA）を見るときには、BS デコーダーの電源を入れてください。スクランブルのかかっていない放送はBSデコーダーを通さずに見ることができるので、有料放送でない番組を見るときは、BSデコーダーの電源は入れる必要はありません。

WOWOW や St.GIGA は、スクランブルをかけていない無料の番組も放送しています。BS5 チャンネルの「デコーダ入力」の設定を「オート」（お買い上げ時の設定）にしておくと、このような無料放送の番組と有料放送の番組の変わり目で、音や映像が途切れることがあります。
そのときは、「デコーダ入力」の設定を「入」にしてください。
WOWOWや St.GIGAの放送を見たり、聞いたりするときは、必ず BS デコーダーの電源を入れてください。

準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

❶ [チャンネル＋／ー]を押して、BS5チャンネルを選ぶ

❷ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

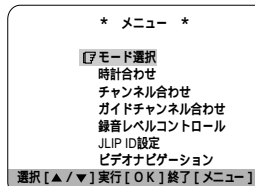
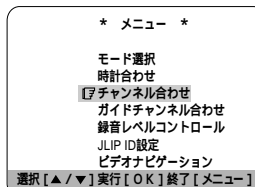
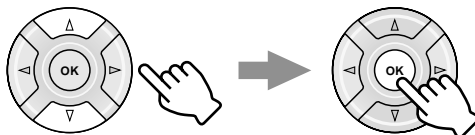
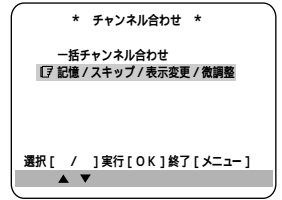
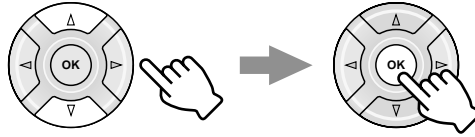
❸ [△／▽]を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
JLIP ID設定
ビデオナビゲーション
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❹ [△／▽]を押して「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

＊ チャンネル合わせ ＊

一括チャンネル合わせ
☞ 記憶／スキップ／表示変更／微調整

選択［ ／ ］実行［OK］終了［メニュー］
▲ ▼

❺ [OK] を押して、「デコーダ入力変更」画面を表示させる

＊ BSチャンネル合わせ ＊

チャンネル表示　BS　5CH　記憶
デコーダ入力　　オート

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［取消し］
デコーダ入力変更へ［OK］　終了［メニュー］

❻ [△／▽]を押して、「入」を選ぶ

＊ デコーダ入力変更 ＊

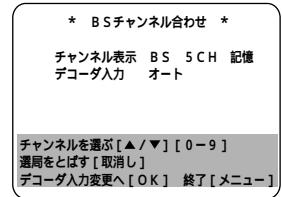
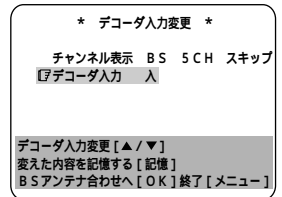
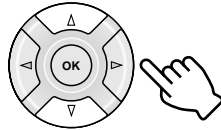
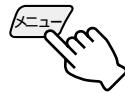
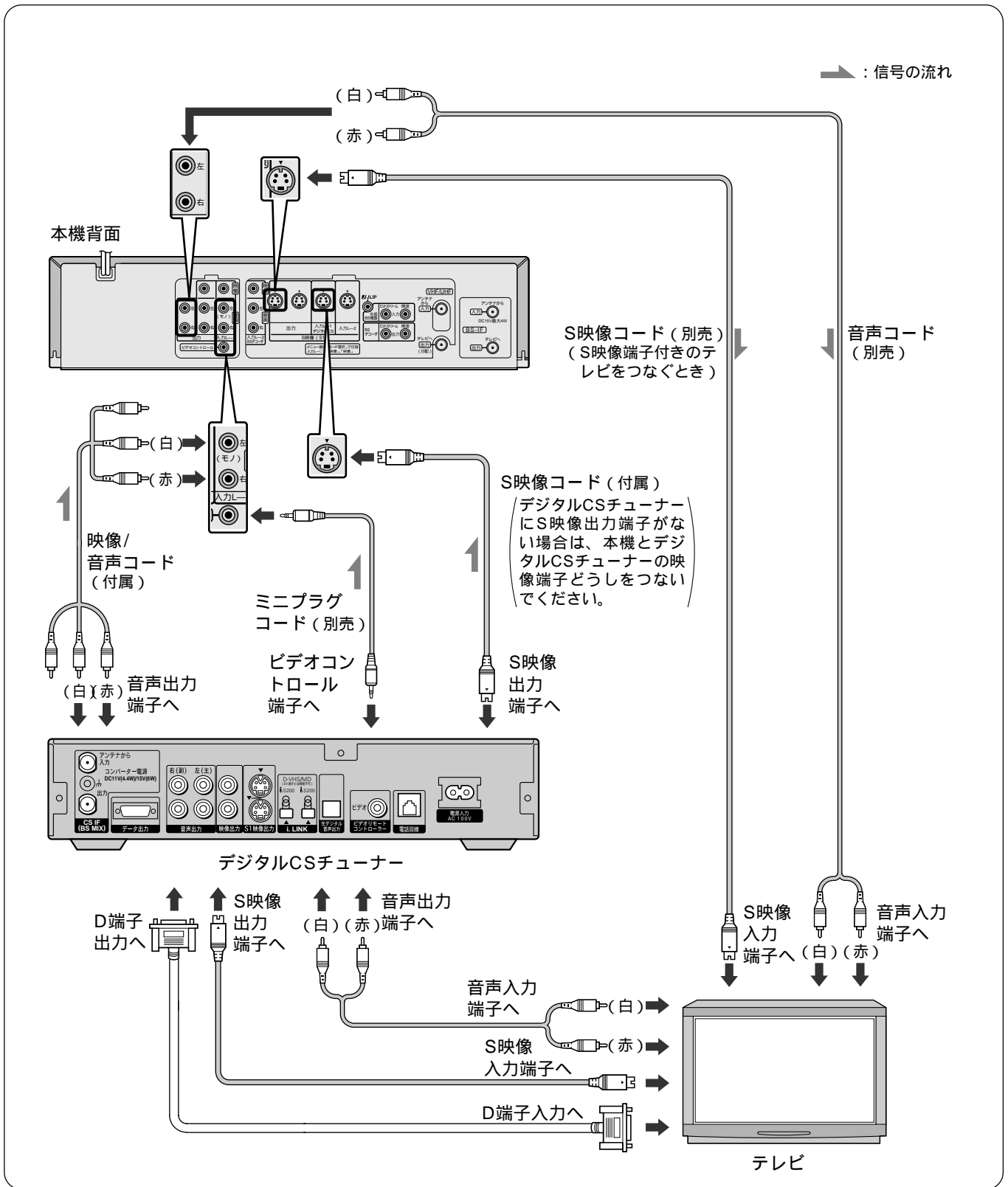
チャンネル表示　BS　5CH　スキップ
☞デコーダ入力　入

デコーダ入力変更［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
BSアンテナ合わせへ［OK］終了［メニュー］

❼ [OK]を押して、変更を記憶させる

❽ [メニュー]を押して、終了する

- メニュー画面が消えます。

便利な機能

デジタル CS チューナーとの接続

デジタル CS 放送を見るには

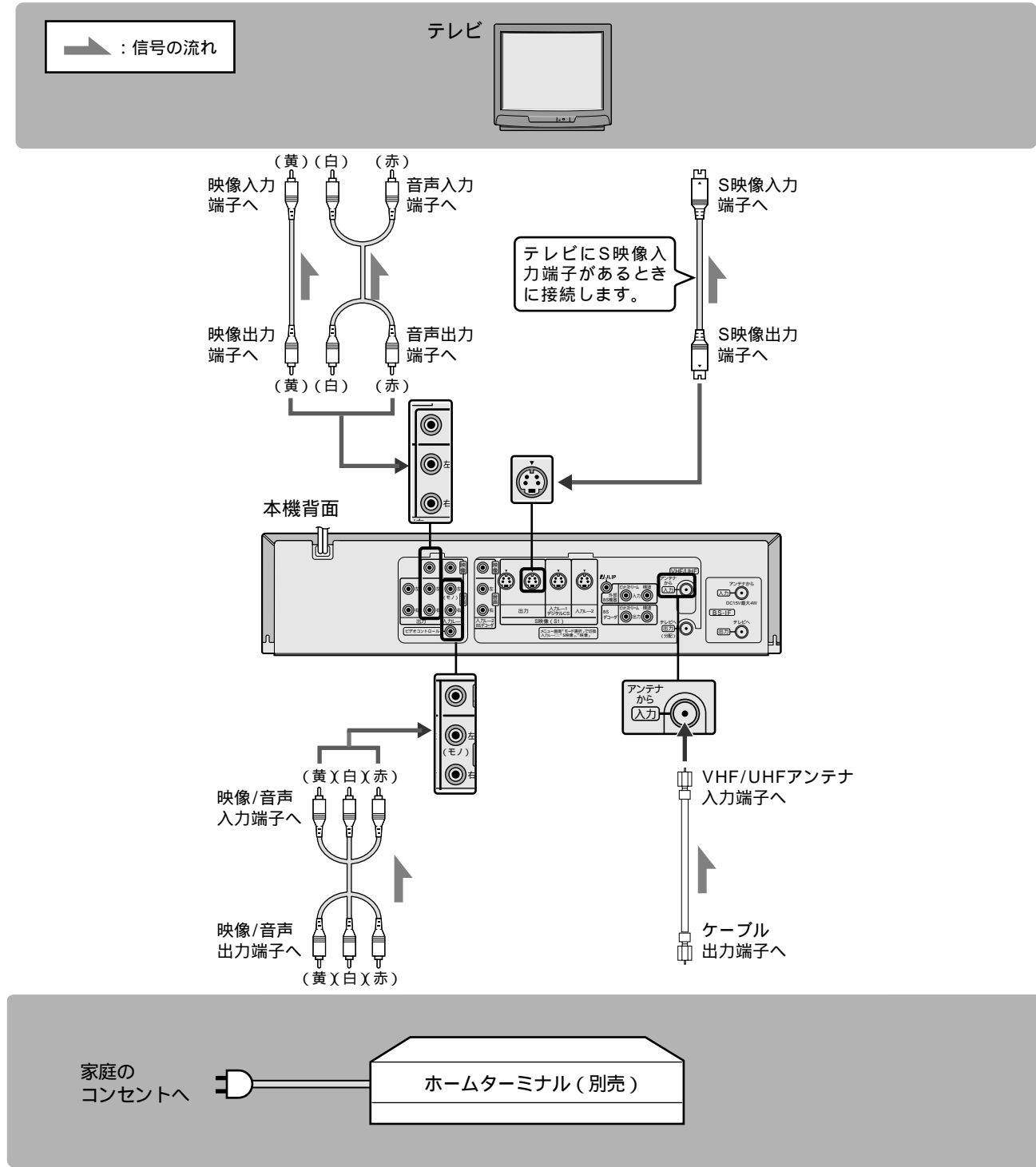
1. デジタルCSチューナーで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネルボタンで接続した入力を選びます。
   前面外部入力は「F-1」、背面外部入力は「L-1」または「L-2」を選びます。

デジタル CS 番組を録画する場合

1. つめのついたテープを入れます。
2. デジタル CS チューナーの電源を入れます。
3. 録画したいデジタル CS 放送のチャンネルを選びます。
4. 本機のチャンネル+/−ボタンで接続した入力を選びます。
   前面外部入力端子：「F-1」
   背面外部入力端子：「L-1」または「L-2」
5. 標準/3倍/5倍ボタンを押して、録画スピードを選びます。
6. 録画ボタンを押しながら再生ボタンを押します。
   （本体の場合は録画ボタンのみ押します。）

CATV との接続

図のように、ホームターミナル（アダプター）を接続してください。
お使いのホームターミナルの取扱説明書をご覧ください。

：信号の流れ
テレビ
（黄）（白）（赤）
映像入力端子へ
音声入力端子へ
S映像入力端子へ
テレビにS映像入力端子があるときに接続します。
映像出力端子へ
音声出力端子へ
S映像出力端子へ
（黄）（白）（赤）
本機背面
アンテナから 入力
（黄）（白）（赤）
映像/音声入力端子へ
VHF/UHFアンテナ入力端子へ
映像/音声出力端子へ
ケーブル出力端子へ
（黄）（白）（赤）
家庭のコンセントへ
ホームターミナル（別売）

CATV 放送を受信するには

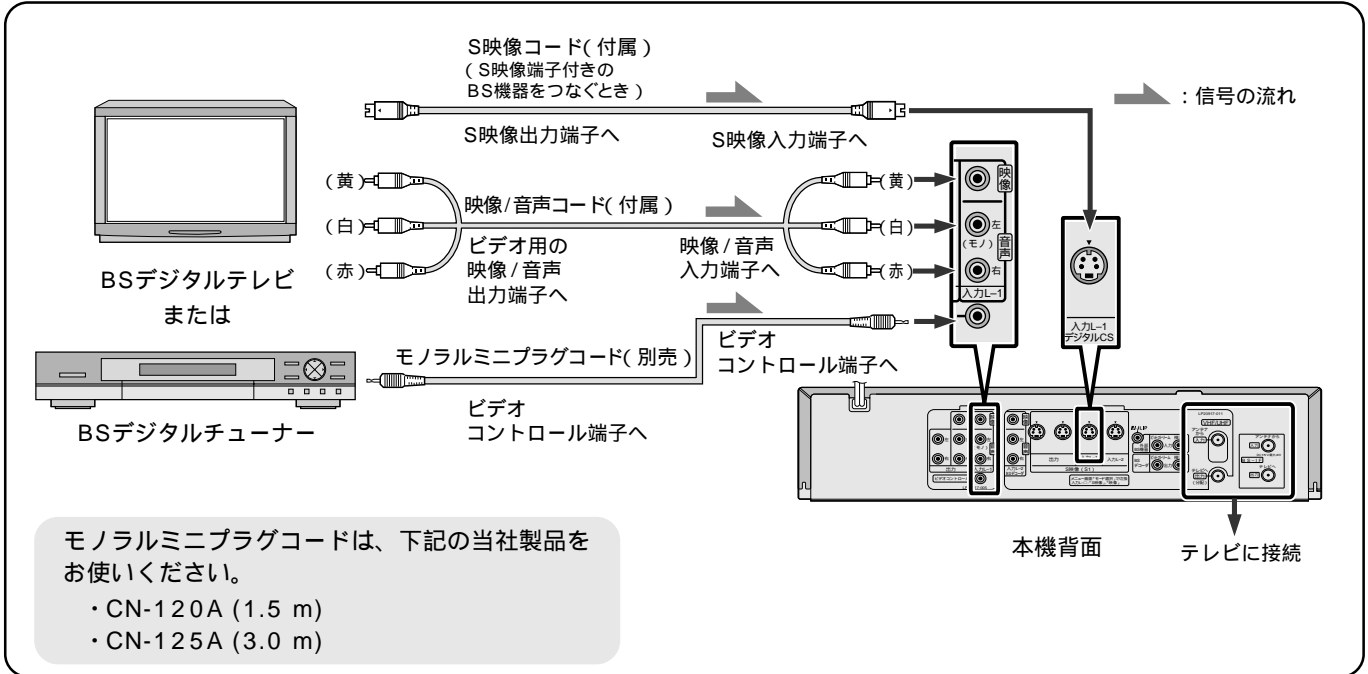
1. アンテナコード（付属）で本機の VHF/UHF アンテナ入力端子とホームターミナルまたは CATV チューナーのケーブル出力端子を接続します。
2. 受信できる CATV 放送を空いているチャンネルに割り当てます。（☞36 ページ）

CATV 放送を見るときは

1. ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネルボタンで接続した入力を選びます。
   前面外部入力は「F-1」、背面外部入力は「L-1」または「L-2」を選びます。
   ホームターミナルに映像／音声出力端子がない場合は、CATV 放送が受信できるビデオチャンネルを選びます。

BS/CS デジタルチューナーと接続して録画予約する

BSデジタルリンク予約(ビデオコントロール端子に接続して録画予約する)

BSデジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。
本機側で予約の設定は必要ありません。

モノラルミニプラグコードは、下記の当社製品をお使いください。
- CN-120A (1.5 m)
- CN-125A (3.0 m)

メーカー設定をする

❶ 本機とBS機器(BSデジタルテレビまたはBSデジタルチューナー)を接続する

❷ [チャンネル＋／－]を押して、外部入力の「L-1」を選ぶ

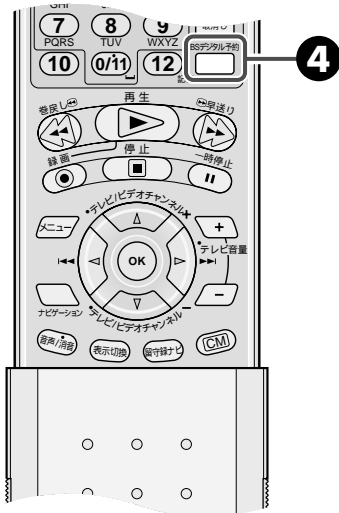
❸ モード選択メニューの「BSデジタル予約切換」で「ビデオコントロール」を選ぶ

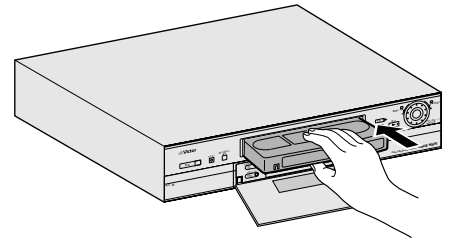
- 操作のしかたは、☞17ページをご覧ください。

❹ BS機器側でメーカー設定をする

- 本機とBS機器が通信できるように設定します。
- メーカー設定のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。
- 使用するチューナーによっては、本機の電源が入／切しないことがあります。このようなときは、本機のリモコンコードを変更してから、メーカー設定をしてみてください。(☞15ページ)

【これで、メーカー設定は終了です】

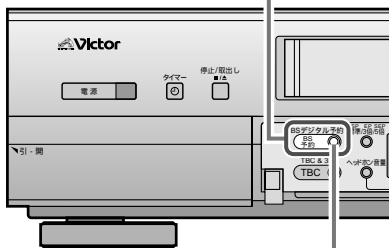
録画予約をする

❶ BS機器側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。

❷ 録画用のテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。

❸ [標準／3倍／5倍]を押して、録画スピードを選ぶ

❹ [BSデジタル予約]を2秒以上押して、BS予約ランプを点灯させる

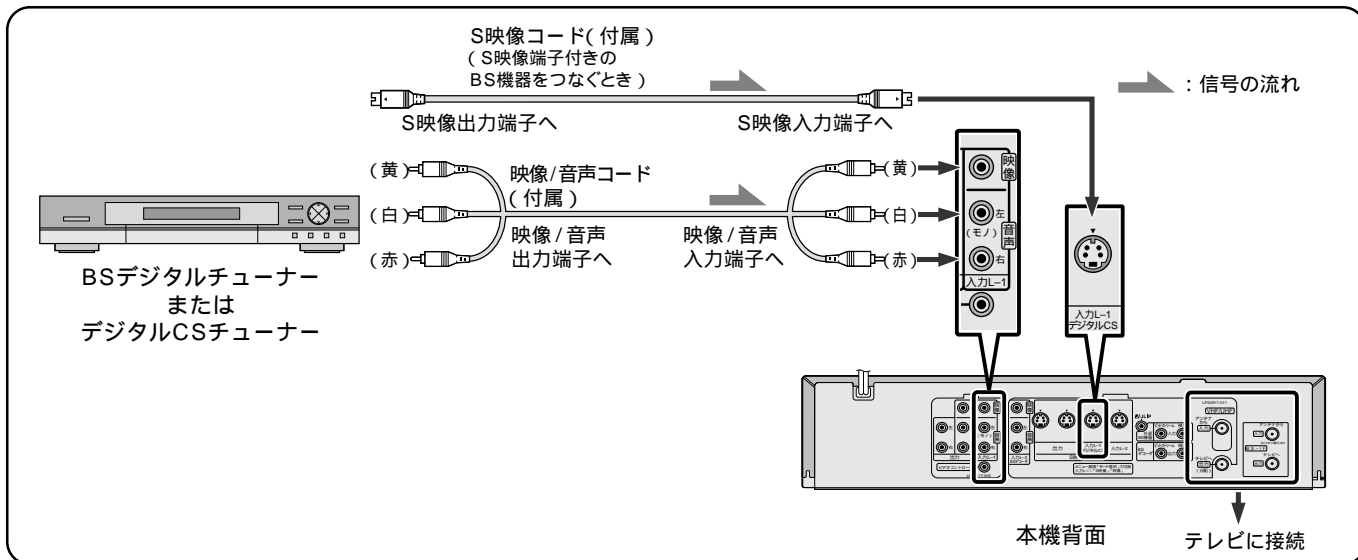
- 本機の電源が自動的に切れ、予約待機状態になります。
- 本体表示窓には「BS:CS」が表示されます。
- 予約開始時刻になるとBS機器の電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、BS予約ランプが点滅します。
- BS機器の電源が入ったままでも、予約開始時刻になると、予約したチャンネルに切り換わって、本機は自動的に録画を始めます。
- 録画を途中で止めたいときはBSデジタル予約ボタンを1回押して、BS予約ランプを消灯させてから、停止（■）ボタンを押してください。

予約待機中に本機を操作したいときは

- BSデジタル予約ボタンを1回押して、BS予約ランプを消灯させてから操作してください。
- もう一度予約待機状態にしたいときは、BSデジタル予約ボタンを2秒以上押して、BS予約ランプを点灯させます。

録画中は

- BS予約ランプ点灯中は、Gコード予約などの予約は実行しません。
- リモコンの表示切換ボタンは働きません。
- 録画中にテープの終わりまでくると、電源が切れて、BS予約ランプと[○○]マークが点滅します。BSデジタル予約ボタンを押すと、BS予約ランプの点滅が消えます。本機の電源を入れ、巻戻しなどの操作をすると「[○○]」の点滅が消えます。

着信予約（ビデオコントロール端子に接続しないで録画予約する）

BS デジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。本機側で予約の設定は必要ありません。予約時間以外でも、BS/CS チューナーの電源を入れると、本機は録画を開始してしまいます。

メニューの設定をする

❶ モード選択メニューの「BSデジタル予約切換」で「入力L-1」を選ぶ

- 操作のしかたは、☞17ページをご覧ください。

録画予約をする

❶ BS/CSチューナー側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

❷ 予約設定後、BS/CSチューナーの電源を切る

❸ 録画用のテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。

❹ ［標準／3倍／5倍］を押して、録画スピードを選ぶ

❺ ［BSデジタル予約］を2秒以上押して、BS予約ランプを点灯させる

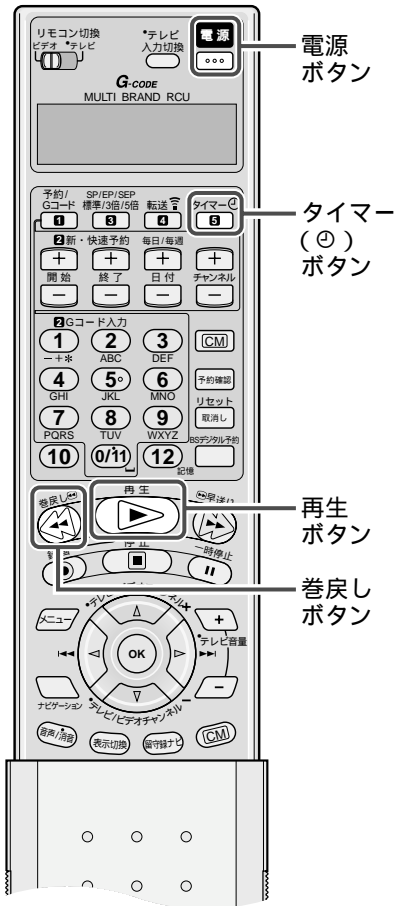
- 本機の電源が自動的に切れ、予約待機状態になります。
- 本体表示窓には「BS:CS」が表示されます。
- 予約開始時刻になるとBS/CSチューナーの電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、BS予約ランプが点滅します。

着信予約について

- BS予約ランプ点灯中は、BS/CSチューナーの電源を入れないでください。電源を入れると、本機で録画が始まります。また、本機背面のL-1入力端子に接続している機器の電源を入れても、本機は録画を始めます。
- BSデジタル予約ボタンを押したとき、BS/CSチューナーの電源が入っていると、BS予約ランプが点滅します。このときは、BS/CSチューナーの電源を切ってください。
- 使用するBS/CSチューナーによっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始めが欠けて録画されることがあります。
- ☞101ページの「メモ」もご覧ください。

チャイルドロックとその他の機能

チャイルドロック

本機には、チャイルドロック機能がついています。
チャイルドロック中には、タイマー(◷)ボタンだけが使えます。
その他の本体、リモコンの操作ボタンは働きません。

電源を切るときに

１０秒以上押し続けると、電源が切れてチャイルドロックになります。

リモコンの電源ボタン

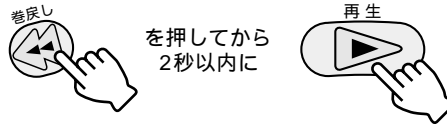
- チャイルドロックが働いているときは、電源ボタンを押すと本体表示窓に「CL」が表示されます。
- チャイルドロックを解除するには、もう1度リモコンの電源ボタンを10秒以上押し続けてください。電源が入ってチャイルドロックが解除されます。

その他の便利な機能(ネクストファンクションメモリー)

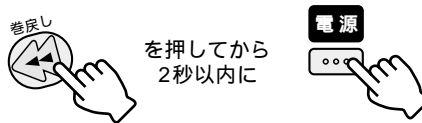
再生中や、テープを見終わったときに使える便利な機能があります。用途に合わせてお使いください。

●テープを巻戻してから再生する

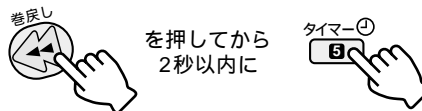
途中まで見たテープを見直すときなどにお使いください。

を押してから
2秒以内に

●テープを巻戻してから電源を切る

留守録したテープを見終わって、お休みになるときなどにお使いください。

を押してから
2秒以内に

●テープを巻戻してから予約録画待機状態にする

録画予約機能と合わせてお使いください。

を押してから
2秒以内に

故障かな？と思ったら

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

	症　状	処　置	参照ページ
一般	電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか? ●本体の表示窓に「◷」が点灯していませんか? ●電源ボタンを押すと、本体表示窓に「CL」と表示されませんか? リモコンでチャイルドロックを解除してください。	103
	カセットが入らない	●正しい向きで入れてください。	46
	カセットが出ない	●録画中または本体の表示窓に「◷」が点灯していませんか?「◷」を消してから、カセットを出してください。このとき、録画予約は取消されます。	58
	再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。	—
	カウンター表示が点滅する	●早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	—
	リモコンが働かない	●リモコンコード(A/B/C/D)があっていますか? ●電池が消耗していませんか? ●ディスプレイオフが働いていませんか?	15 20 85
	ダビングできない	●正しい外部入力「F-1」または「L-1」、「L-2」を選んでいますか？	86
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	●メニューで「オンスクリーン」を「切」にしてください。	18
	ぴったりクロックが働かない	● 地域番号入力後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	45
	本体表示窓に時計が表示されない	●ディスプレイオフ(省電力設定)になっていませんか? メニューボタンを押してモード設定画面から「切」にする。省電力設定が解除されます。	85
	リモコンの調子が悪い	●1度乾電池を取り出して、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作をしてください。	20
	BS番組が映らない	●メニューで「BSアンテナ電源」を正しく設定してください。 ●WOWOWをご覧になるには、BSデコーダーが必要です。 ●BSデコーダーの電源を入れていますか？	24
	WOWOWの音声が聞こえない	●BSデコーダーの音声切り換えは正しいですか？ ●メニューの「BS独立音声」を「切」にしてください。	96
再生（音声）	ハイファイステレオの音声が出ない	●モノラルビデオデッキやビデオムービーで録画したテープを再生してもハイファイステレオ音声は出ません。	—
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●音声／消音切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	75
再生（映像）	テレビに映像が出ない	●ビデオの入力を表示していますか？ 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換を「ビデオ」にします。	—
	映像が乱れる、ちらつく	●オートトラッキング中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキング調整を行います。 ●再生中は、トラッキングを手動で調節してください。 録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。 ●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなることがあります。 別売のクリーニングテープTCL-SDで掃除してください。	82 82 8
	早送り/巻戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	—
	3倍（EP）モードで、画面が上下に揺れる	●メニューの「Vスタビライズ」を「入」にしてください。	19
	静止画が上下に揺れる	●リモコンのビデオチャンネル＋/ーボタンを、揺れが止まるまで押してみてください。 ●録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。	82

	症　状	処　置	参照ページ
録画（音声）	**日本語だけ録音したい**	●メニューの「二ヵ国語音声録音」を「主」にしてください。	**19**
	ハイファイ音声がでない	●録音レベルがMIN（最小）になっていませんか？	**78**
録画（映像）	**録画できない**	●カセットのつめが付いていますか？ ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。	**8**
	希望の番組が録画できない	●チャンネルが合っていますか？ 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。	–
	録画予約ができない	●日付と時刻を設定してありますか? ●カセットのつめがついていますか? ●本体の表示窓の「◴」は点灯していますか? ●予約内容を確認してください。 ●停電があったときは正しく動作しません。	**45** **53, 55** **58**
	本体の表示窓の「◴」が点滅する	●予約内容が入っていません。予約内容を確認して、正しく設定し直してください。	**58**
	本体の表示窓の「◴」と「OO」が点滅する	●カセットが入っていません。つめの付いたカセットを入れてください。	–
	本体表示窓に「ーー：ーー」を表示している	●停電がありました。もう1度、日付と時刻を設定してください。	**45**
	予約の録画が始まるまでの間、テープを見たい	●本体の表示窓の「◴」を消してから操作します。 操作終了後は、ふたたび、「◴」を点灯させます。	**58**
	予約の録画中に止まって電源が切れて、本体の表示窓の「◴」と「OO」が点滅している	●テープの終わりまで録画すると、自動的にテープが停止し、電源が切れます。タイマー（◴）ボタンを押すと「◴」は消えます。本機の電源を入れ、巻戻しなどの操作をすると「OO」の点滅が消えます。 タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。	**58**
	予約の録画中に停止するには	●タイマー（◴）ボタンを押し、本体の表示窓の「◴」を消してから、停止（■）ボタンを押します。	**58**
	録画予約中、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される	●録画予約は8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約を取消してから予約してください。	**59**
	録画予約中に予約中の表示が消えた	●予約中に約1分間放置すると予約表示は消えます。もう1度やり直してください。	–
	予約が重なったら	●録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。	–
	予約の録画中に、誤って本体の電源ボタンを押してしまったら	●予約の録画中に本体の電源ボタンを押すと、録画を停止し、電源が切れます。 （リモコンの電源ボタンを押しても電源は切れません。） 電源が切れたときは、他にも予約があれば、ふたたび録画予約待機中になります。	–

予約した番組が重なったら

・同じ日の同じ時間に、2つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日の同じ時間帯に、2つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日に録画時間が重なって2つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市緑町2-7-11
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹町6-13
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館あおば生命ビル1F
東北				
青森	青森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(025)241-4003	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下々条2-1366-1
	上越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(026)221-7607	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(028)635-2938	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	土浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(055)227-5773	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	木更津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3 グレイスビル1F
	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	大宮市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
	川越S.S.	(0492)42-4496	350-1106	川越市小室491-1
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	横須賀S.S.	(0468)34-9261	239-0831	横須賀市久里浜6-4-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町字河原西31-1
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。　0104

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.S.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜S.S.	(0897)67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄				
福岡	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
佐賀	佐賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
島根	山陰ビクター販売(株)サービスセンター(松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

●海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

カナダ　JVC CANADA INC.
- トロント　〔416-293-1311〕
  21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7

アメリカ　JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA
- ロサンゼルス　〔714-229-8011〕
  5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024
- ニュージャージー　〔973-396-1000〕
  10 New Maple Avenue, Pine Brook, NJ 07058-9641
- ホノルル　〔808-833-5828〕
  2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040

イギリス　JVC (U.K.) LIMITED
- ロンドン　〔0208-450-3282〕
  JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA

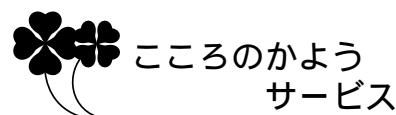
フランス　JVC FRANCE S.A.
- パリ　〔01-61-04-11-11〕
  1, Avenue, Eiffel 78422 Carrieres Sur Seine Cedex

シンガポール　JVC ASIA PTE. LTD.
- シンガポール　〔255-8155〕
  31Kaki Bukit Roard 3, #06-18 Techlink, Singapore 417818

(注)・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。・海外では日本の保証書は適用されません。
・日本語での対応はできないサービスセンターもございます。

●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

	TEL	〒	所在地
お客様ご相談センター	(03)5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7　ビクター本郷ビル
	(06)6765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16　大阪ビクタービル

サービスネットワークＢＳ　9001

保証とアフターサービスについて

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低８年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（106～107ページ参照）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

104～105ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビデオカセットレコーダー
型　名	HR-VFG1
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	（　　）　　−

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

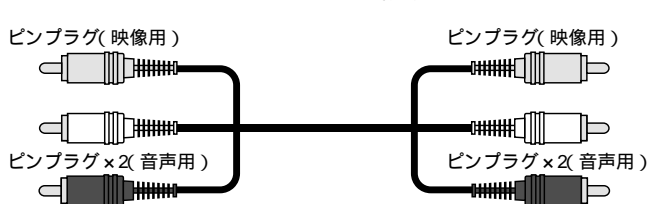
＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用を中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ビデオカセットレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

別売品のご案内

映像用接続コード

品名	型名		価格
S映像コード ・S端子の接続 Sプラグ(S映像用) Sプラグ(S映像用)	VC-S110G (1m)	希望小売価格(税別)	1,000円
	VC-S120G (2m)	希望小売価格(税別)	1,200円
	VC-S110E (1m)	希望小売価格(税別)	2,200円
	VC-S120E (2m)	希望小売価格(税別)	2,600円
映像/音声コード ・ビデオとステレオAVテレビとの接続 ピンプラグ(映像用) ピンプラグ(映像用) ピンプラグ×2(音声用) ピンプラグ×2(音声用)	VX-17G (1m)	希望小売価格(税別)	1,300円
	VX-18G (2m)	希望小売価格(税別)	1,500円
	VX-410E (1m)	希望小売価格(税別)	2,500円
	VX-420E (2m)	希望小売価格(税別)	2,800円

アンテナコード

品名	型名		価格
UHF/VHFアンテナコード ・ビデオとテレビアンテナ入力端子などの接続用 F型プラグ F型プラグ	VX-22A (1m)	希望小売価格(税別)	900円
	VX-23A (2m)	希望小売価格(税別)	1,000円
CS/BSアンテナコード ・BSビデオとBSテレビアンテナ入力端子などの接続用 F型プラグ F型プラグ	VX-CS110 (1m)	希望小売価格(税別)	2,200円
	VX-CS120 (2m)	希望小売価格(税別)	2,500円

映像/アンテナコード用変換アダプター

品名	型名		価格
・アンテナコード変換用アダプター	VZ-71A	希望小売価格(税別)	600円
・アンテナコード変換用アダプター(CS/BS用)	VZ-CS72	希望小売価格(税別)	1,200円

主な仕様

●電源	AC100V　50/60Hz
●消費電力	23W（BSアンテナ電源使用時29W）
	待機時消費電力*　2.4W
	待機時消費電力：時刻表示点灯時　2.6W
	待機時消費電力：時刻表示消灯時　1.7W
	*省エネ法に定める待機時消費電力です。
●外形寸法	435 mm × 105 mm × 343 mm（幅）（高さ）（奥行き）
●質量	4.9 kg
●許容動作温度	＋5℃～＋40℃
●許容相対湿度	35%～80%
●許容保存温度	－20℃～＋60℃

ビデオ（映像）

●録画・再生方式	回転2ヘッドヘリカルスキャン 輝度信号　FM方式 色信号　低域変換直接記録方式
●映像信号	NTSC日米標準信号

ハイファイオーディオ（音声）

●録音方式	VHSステレオハイファイ方式
●周波数特性	20Hz～20kHz
●ダイナミックレンジ	90dB以上
●ワウ・フラッター	0.005%以下
●チャンネルセパレーション	60dB以上

ノーマルオーディオ（音声）

●録音方式	リニアトラック
●音声トラック	1チャンネル（モノラル）

チューナー（テレビ受信）

●受信方式	周波数シンセサイザー方式
●音声多重受信方式	インターキャリア方式
●受信チャンネル	VHF　1～12チャンネル UHF　13～62チャンネル BS　1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル CATV　C13(63)～C63(113)チャンネル

●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

タイマー（タイマー予約・時計）

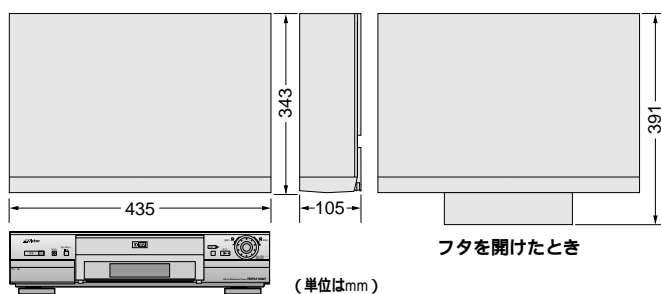
●タイマー予約	1ヶ月間8番組予約
●時計	12時間（午前・午後）方式
●停電補償時間	約60分

接続端子

●アンテナ	75Ω F型コネクター VHF/UHF一軸
●BSアンテナ	75Ω F型コネクター アンテナ電源出力　DC15V　最大4W
●BS-IF出力	75Ω F型コネクター
●映像	入力　0.5～2.0Vp-p　75Ω（ピンジャック） 出力　1.0Vp-p　75Ω（ピンジャック）
●音声	入力　－8dBs　50kΩ（ピンジャック） モノ（左）対応 出力　－8dBs　1kΩ（ピンジャック）
●検波入／出力	0.67Vp-p　75Ω（ピンジャック）
●ビットストリーム入／出力	0.5Vp-p　75Ω（ピンジャック）
●ビデオコントロール入力	3.5φ（ミニジャック）
●ヘッドホン端子	3.5φ（ミニジャック）、8Ω～1kΩ
●JLIP端子	3.5φ

テープ走行

●早送り／巻戻し時間　約1分15秒（T-120テープ使用時）

テープによっては早送り／巻き戻しに時間がかかる場合があります。

● 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

● このビデオは日本国内のみ使用できます。
外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

索　引

アルファベット・数字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

ワ行

ご相談や修理は	
ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。 転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。	
修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様ご相談センター
106〜107ページをご覧ください。	東京 電話 (03) 5684−9311 FAX (03) 5684−9317 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル 大阪 電話 (06) 6765−4161 FAX (06) 6765−4891 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ　http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
ホームAVネットワークビジネスユニット
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地　電話（045）450-2550

0701MNV＊SW＊PJ